伊東市
子ども・子育て支援事業計画
ニーズ調査
（就学前児童）
調査結果報告書

令和６年 12 月

伊東市

【目　　次】

第１章　調査の概要

１．調査の目的 2
２．調査対象および調査方法 2
３．本報告書の留意点 2
４．クロス集計について 2

第２章　調査の結果

１．お住まいの地域について 4
２．お子さんとご家族の状況について 5
３．子どもの育ちをめぐる環境について 14
４．保護者の就労状況について 18
５．平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について 31
６．地域の子育て支援事業の利用状況について 45
７．土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について 49
８．病気やケガの際の対応について 52
９．不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について 57
10．小学校入学後の放課後の過ごし方について 63
11．すべての方に育児休業や職場の両立支援制度について 70
12．ご家庭での子育てと子育て環境、子育て支援全般について 82

第３章　参考資料

１．調査票 112

第１章　調査の概要

１．調査の目的

「第３期伊東市子ども・子育て支援事業計画」（令和７年～令和 11 年）の策定を進めるにあたり、子育て家庭の生活状況や本市の施策に対する意見・要望を計画に反映させるため、調査を実施する。

２．調査対象および調査方法

調査対象者	伊東市に在住の就学前児童のいる保護者
配付数	1,461 通
世帯数	1,127 世帯
調査方法	郵送配布・WEB 回収（一部紙アンケート）
調査時期	令和６年７月２日～７月 22 日
調査票回収数	541 件（紙アンケート回収：１件）
調査票回収率	48.0%（世帯数から算出）

３．本報告書の留意点

（１）比率はすべて百分率（%）で表し、小数点以下第２位を四捨五入して算出した。したがって合計が 100.0%を上下する場合もある。

（２）基数となるべき実数（回収者数）は、“全体（n=〇〇）”として掲載し、各比率は回答者数を 100.0%として算出した。なお、「n」は number of case の略であり、設問の回答数である。

（３）１人の回答者が２つ以上の回答を出してもよい設問では、各回答の合計比率が 100.0%を超える場合がある。

（４）本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。

４．クロス集計について

報告書内のクロス集計の属性は、以下の設問回答を用いている。

【子どもの年齢別】：問３から一番小さい子どもの年齢

【母親の就労状況別】：問 13②

【配偶者の有無別】：問９

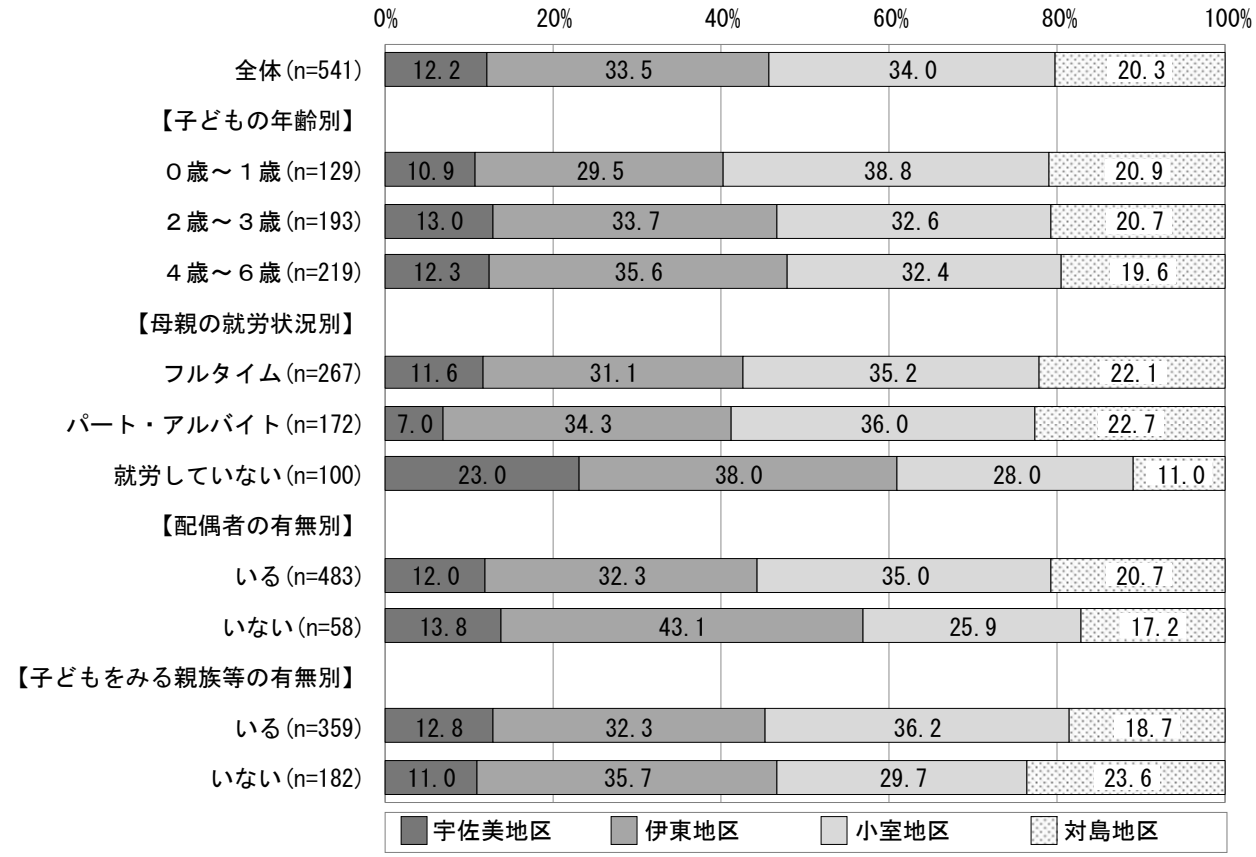
【子どもをみる親族等の有無別】：問 11

第２章　調査の結果

１．お住まいの地域について

問１　あなたのお住まいの地区を選んで、あてはまる番号１つに○をつけてください。

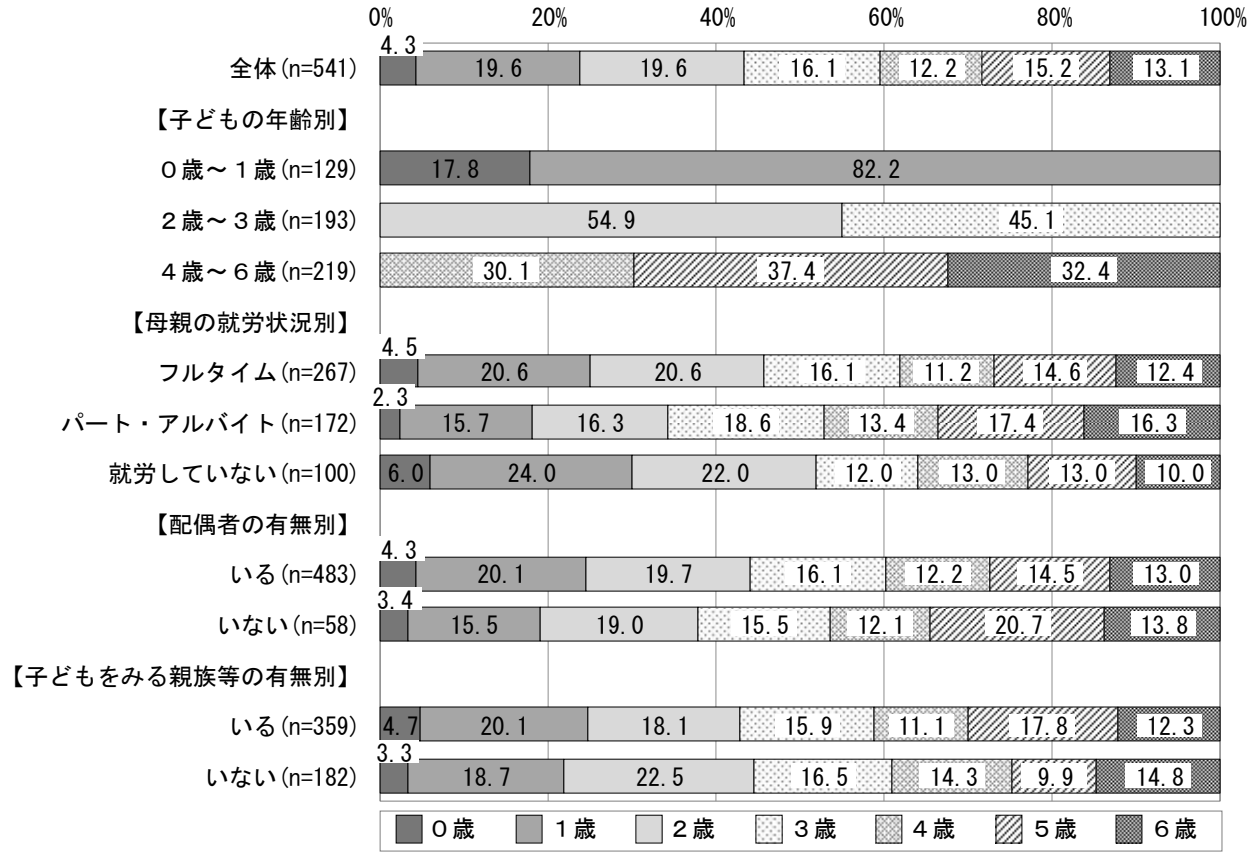
全体では、「小室地区」が 34.0％と最も高く、「伊東地区」が 33.5％、「対島地区」が 20.3％と続いている。



２．お子さんとご家族の状況について

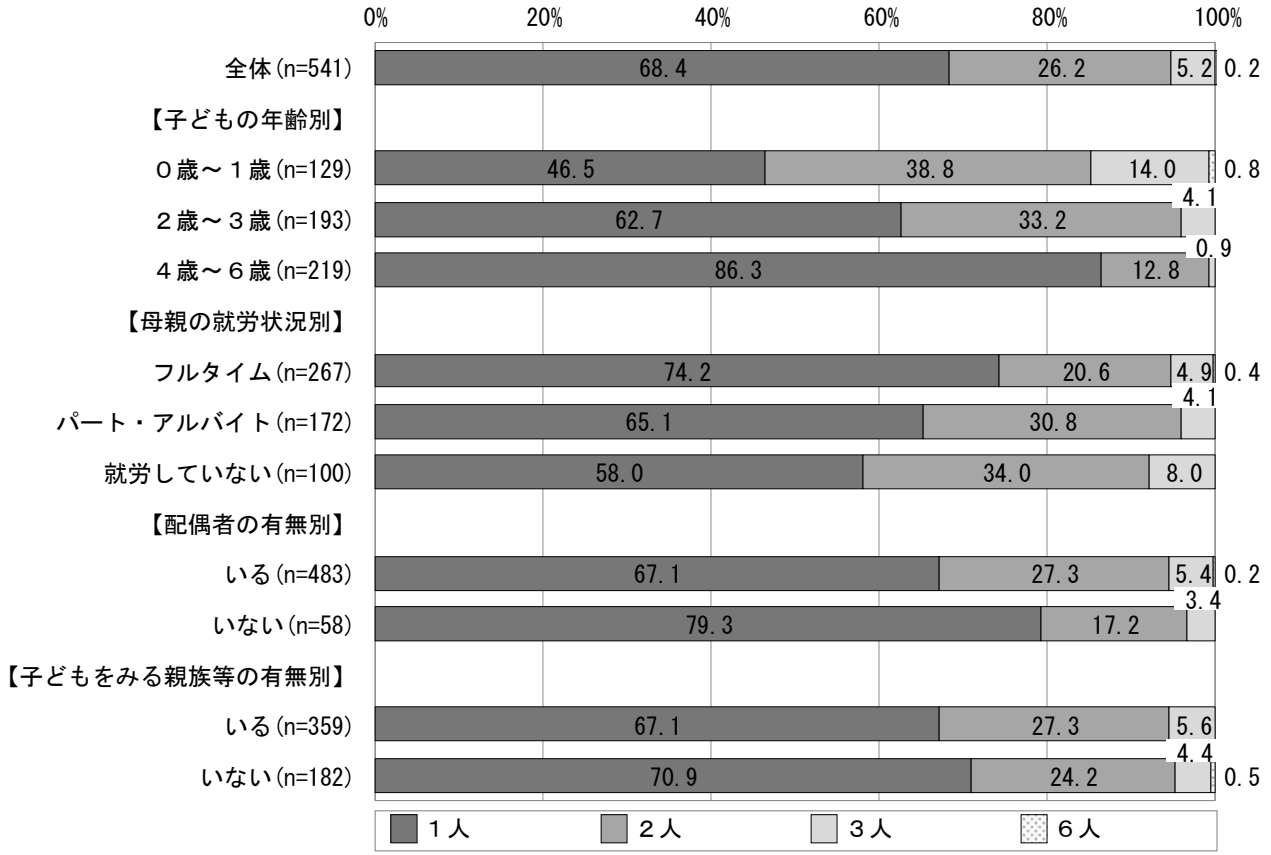
問２　就学前（小学校入学前）のお子さんの生年月を[　]内に数字でご記入ください。就学前（小学校入学前）のお子さんが２人以上いる場合、一番年下のお子さんの生年月をご記入ください。
※生年月から年齢を算出

全体では、「１歳」と「２歳」が、それぞれ 19.6%と最も高く、「３歳」が 16.1%と続いている。



問３ 就学前（小学校入学前）のお子さん全員の人数について、あてはまる数字１つに○をつけてください。

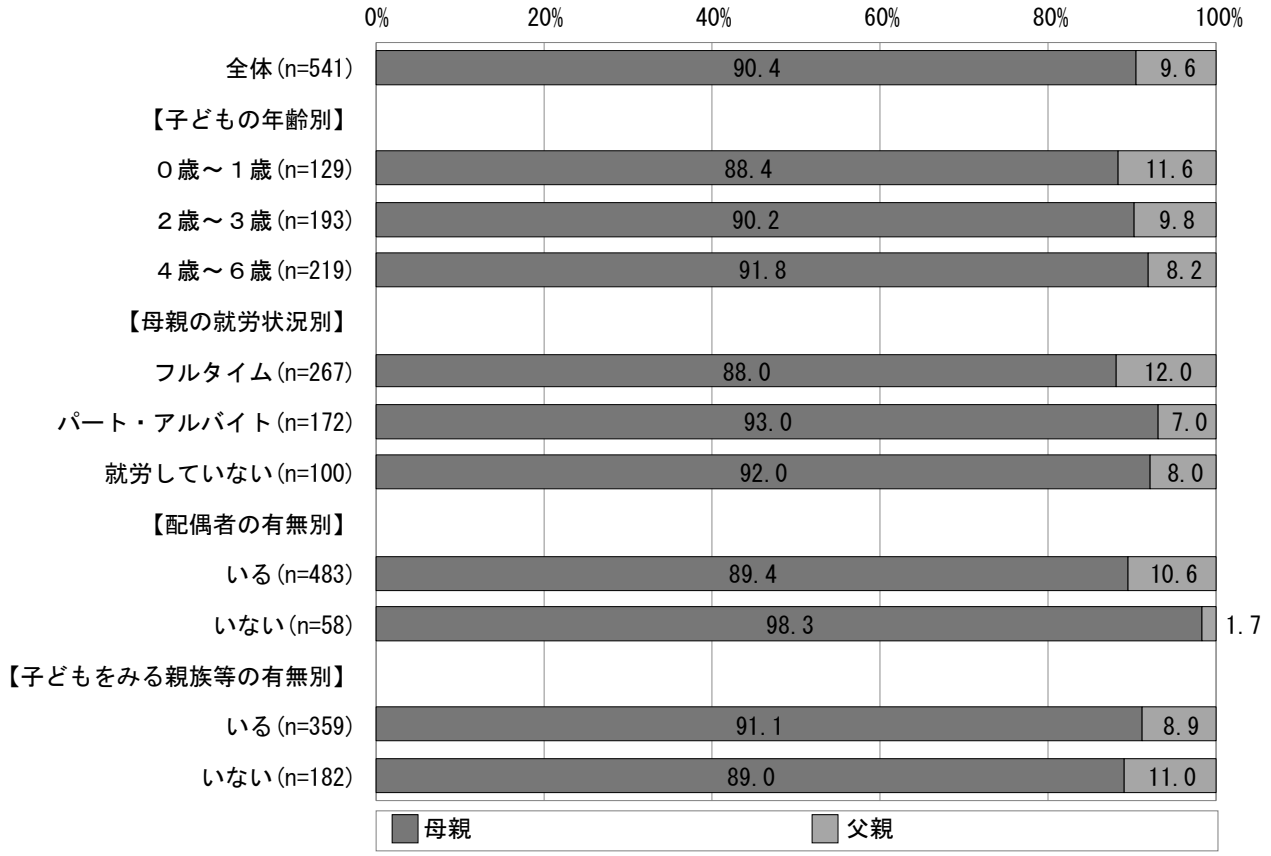
全体では、「１人」が 68.4％と最も高く、「２人」が 26.2％、「３人」が 5.2％と続いている。



※「４人」「５人」との回答は見られない

問４　この調査票におもにお答えいただく方はどなたですか。
　　お子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号１つに○をつけてください。

全体では、「母親」が 90.4%、「父親」が 9.6%となっている。



※「その他」との回答は見られない

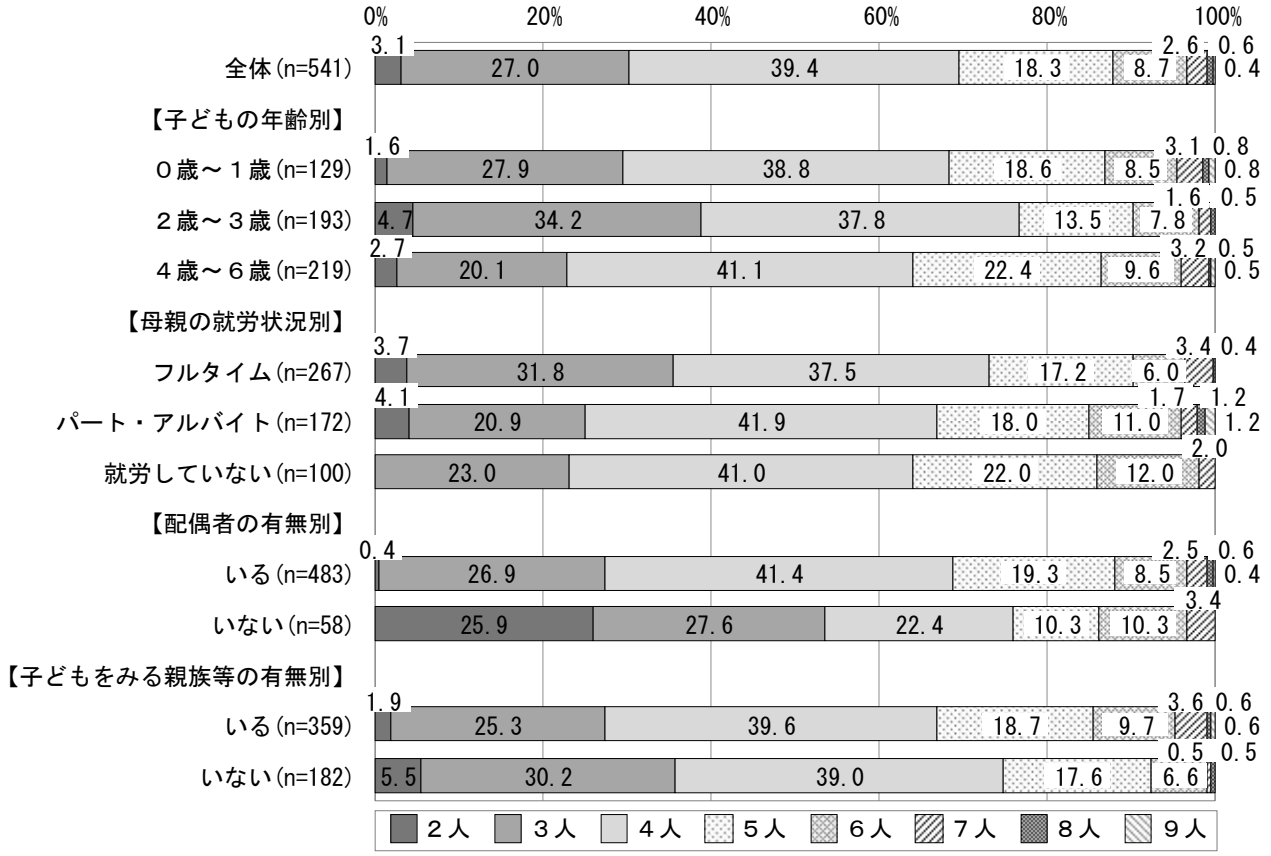
問５　この調査票におもにお答えいただく方は何歳代ですか。
　　あてはまる番号１つに○をつけてください。

全体では、「35～39 歳」が 34.4％と最も高く、「30～34 歳」が 28.3％、「40～44 歳」が 18.1％と続いている。

(%)	10歳代	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	無回答
全体(n=541)	0.0	2.6	9.8	28.3	34.4	18.1	5.5	0.7	0.4	0.2	0.0
【子どもの年齢別】											
０歳～１歳(n=129)	0.0	6.2	20.2	35.7	26.4	9.3	0.8	0.0	1.6	0.0	0.0
２歳～３歳(n=193)	0.0	2.1	8.3	34.7	36.3	15.5	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0
４歳～６歳(n=219)	0.0	0.9	5.0	18.3	37.4	25.6	10.5	1.8	0.0	0.5	0.0
【母親の就労状況別】											
フルタイム(n=267)	0.0	1.9	9.7	30.3	33.7	19.1	4.1	1.1	0.0	0.0	0.0
パート・アルバイト(n=172)	0.0	3.5	11.0	25.6	36.6	16.9	5.8	0.6	0.0	0.0	0.0
就労していない(n=100)	0.0	3.0	7.0	28.0	33.0	18.0	8.0	0.0	2.0	1.0	0.0
【配偶者の有無別】											
いる(n=483)	0.0	1.9	9.5	27.7	35.4	18.4	5.6	0.8	0.4	0.2	0.0
いない(n=58)	0.0	8.6	12.1	32.8	25.9	15.5	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】											
いる(n=359)	0.0	3.3	12.5	27.0	36.5	14.8	4.7	0.6	0.6	0.0	0.0
いない(n=182)	0.0	1.1	4.4	30.8	30.2	24.7	7.1	1.1	0.0	0.5	0.0

問６ 同居家族の人数（お子さんを含む）について、あてはまる数字１つに○をつけてください。

全体では、「４人」が 39.4％と最も高く、「３人」が 27.0％、「５人」が 18.3％と続いている。



※「10 人以上」との回答は見られない

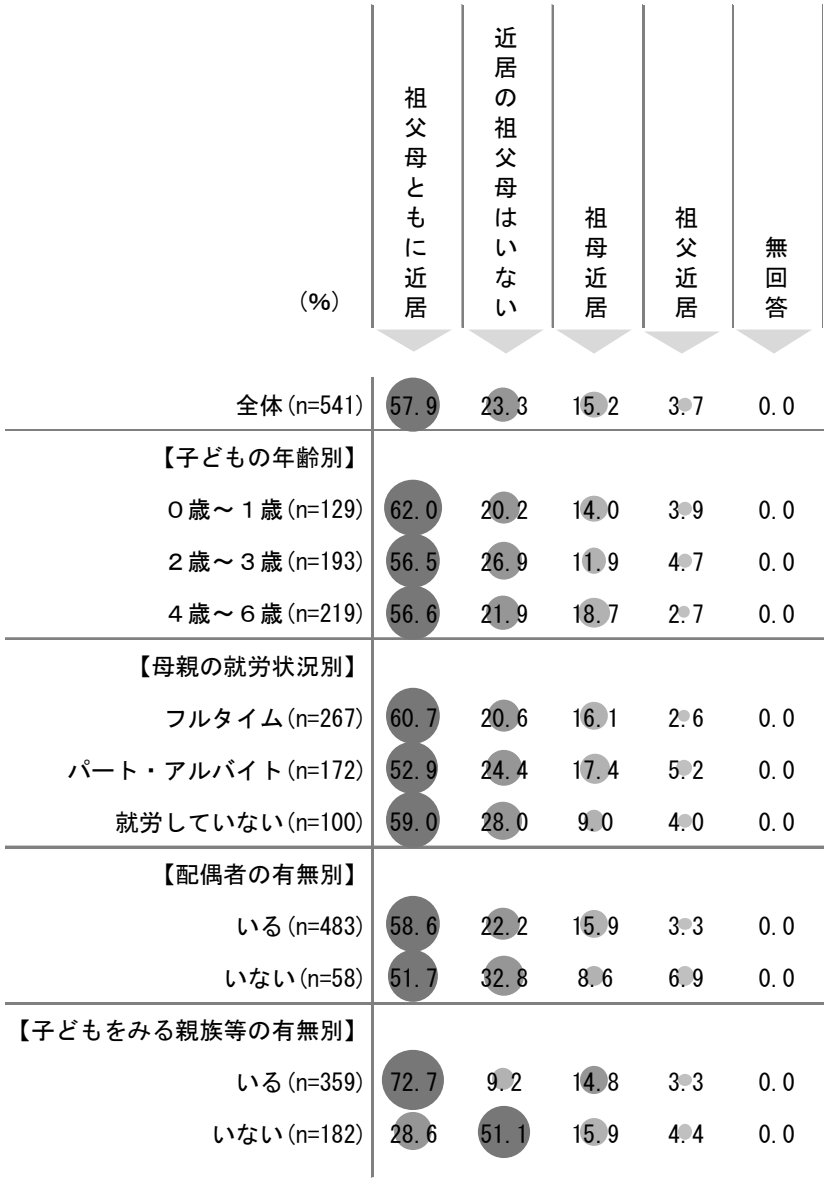
問７　お子さんと一緒に住んでいる同居家族の構成員について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。（いくつでも）

全体では、「母」が 98.5％と最も高く、「父」が 88.7％、「兄弟・姉妹」が 61.6％と続いている。

(%)	母	父	兄弟・姉妹	祖母	祖父	その他	無回答
全体(n=541)	98.5	88.7	61.6	14.0	9.1	4.1	0.0
【子どもの年齢別】							
０歳～１歳(n=129)	99.2	93.0	57.4	12.4	8.5	5.4	0.0
２歳～３歳(n=193)	97.9	88.6	52.3	10.9	6.7	2.1	0.0
４歳～６歳(n=219)	98.6	86.3	72.1	17.8	11.4	5.0	0.0
【母親の就労状況別】							
フルタイム(n=267)	98.1	88.0	56.6	11.6	8.2	4.1	0.0
パート・アルバイト(n=172)	98.8	85.5	65.1	18.6	9.9	5.2	0.0
就労していない(n=100)	99.0	97.0	70.0	12.0	10.0	2.0	0.0
【配偶者の有無別】							
いる(n=483)	99.2	98.3	63.6	12.4	8.3	2.7	0.0
いない(n=58)	93.1	8.6	44.8	27.6	15.5	15.5	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】							
いる(n=359)	99.2	88.3	60.7	18.7	12.5	5.8	0.0
いない(n=182)	97.3	89.6	63.2	4.9	2.2	0.5	0.0

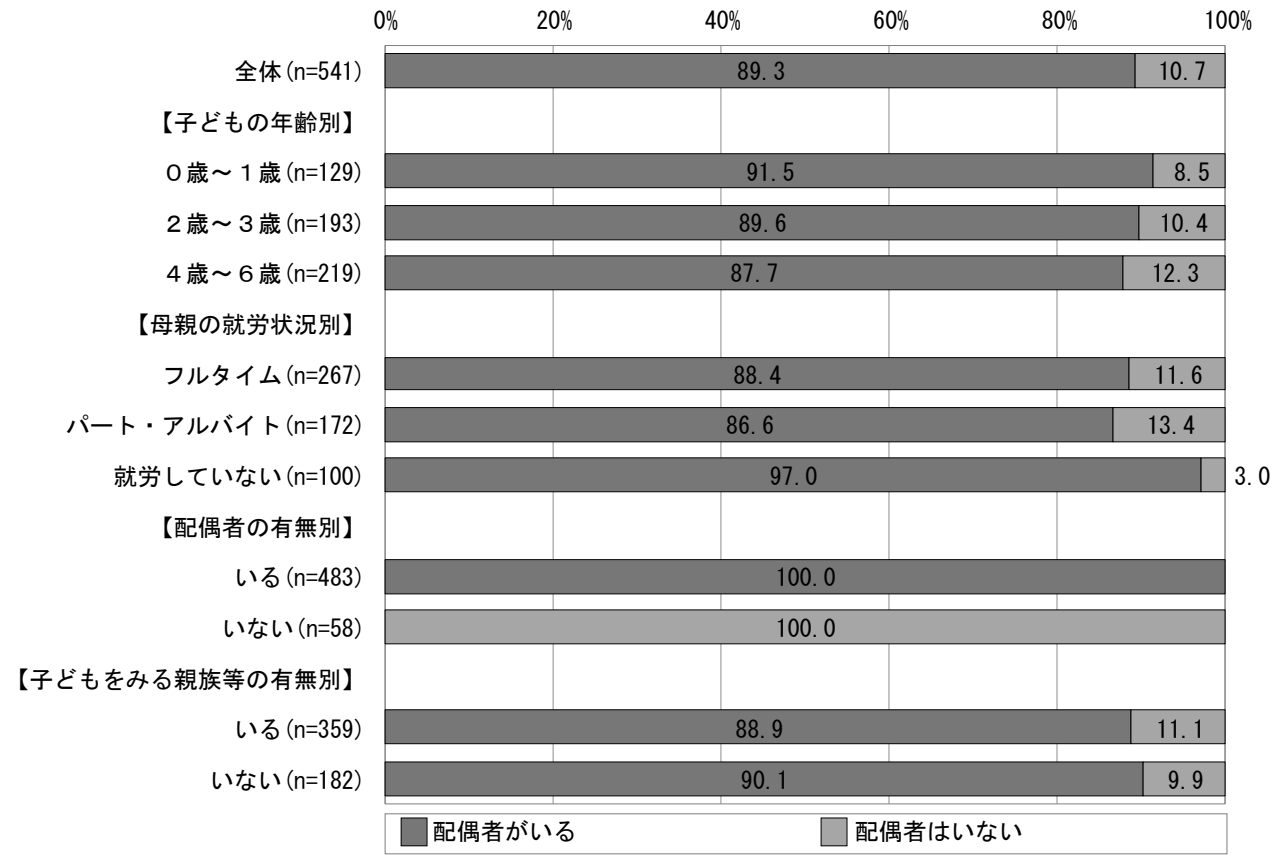
問８　お子さんの祖父母との近居（交通手段を問わず、おおむね 30 分以内程度に行き来できる範囲）の状況について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。
続柄はお子さんからみた関係です。（いくつでも）

全体では、「祖父母ともに近居」が 57.9%と最も高く、「近居の祖父母はいない」が 23.3%、「祖母近居」が 15.2%と続いている。



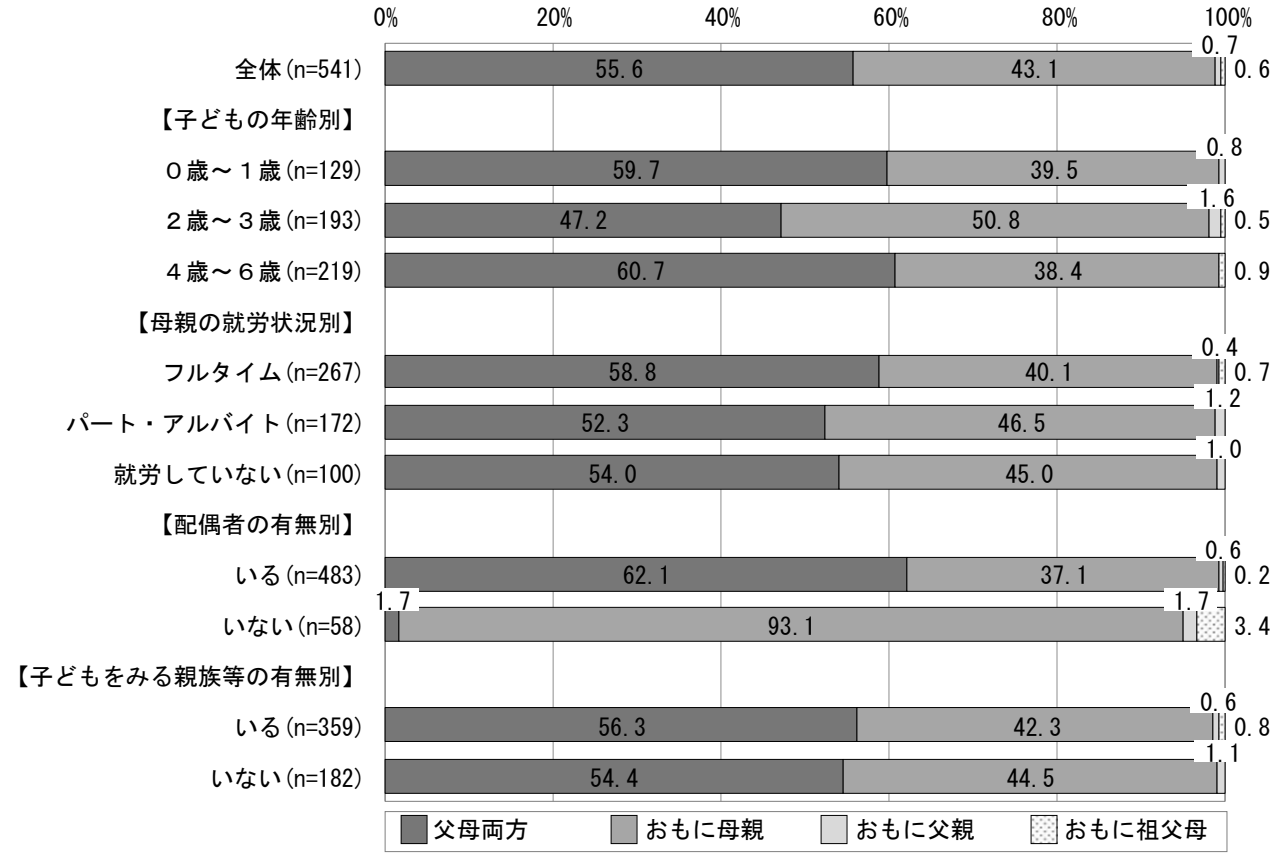
問９　この調査票にお答えいただいている方の配偶関係について、あてはまる番号１つに○をつけてください。

全体では、「配偶者がいる」が 89.3%、「配偶者はいない」が 10.7%となっている。



問 10 お子さんの子育て（教育を含む）をおもに行っているのはどなたですか。
お子さんからみた関係であてはまる番号１つに○をつけてください。

全体では、「父母両方」が 55.6％と最も高く、「おもに母親」が 43.1％、「おもに父親」が 0.7％と続いている。



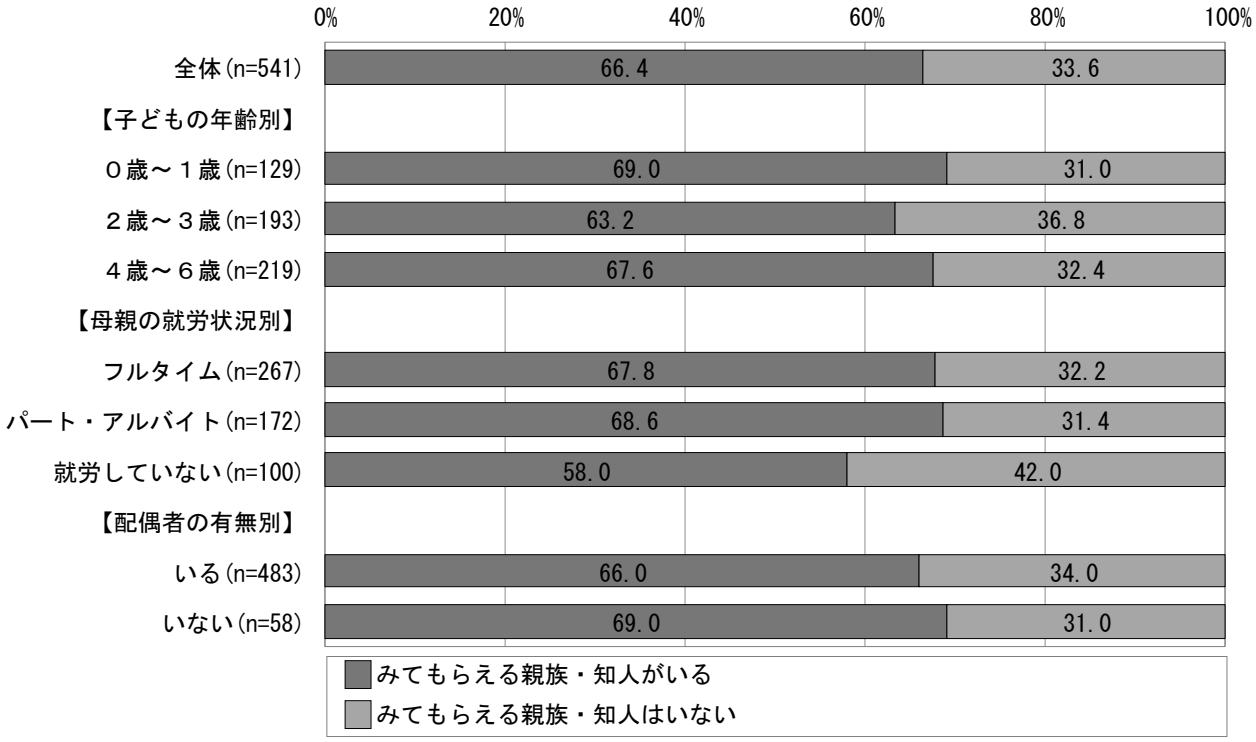
※「その他」との回答は見られない

３．子どもの育ちをめぐる環境について

問 11 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

全体では、「みてもらえる親族・知人がいる」が 66.4%、「みてもらえる親族・知人はいない」が 33.6%となっている。

母親の就労状況別では、就労していないで「みてもらえる親族・知人がいる」が 58.0%と相対的に低くなっている。



問 11－１ 親族・知人にお子さんをみてもらっている状況についてどう感じているか、あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）

※問 11 で「みてもらえる親族・知人がいる」と回答した方に質問

全体では、「一切の負担（身体的・精神的な負担や時間的制約）を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 60.7%と最も高く、「親族・知人に負担をかけていることを心苦しく感じる」が 27.6%、「親族・知人の身体的負担が（大きく）心配である」が 18.9%と続いている。

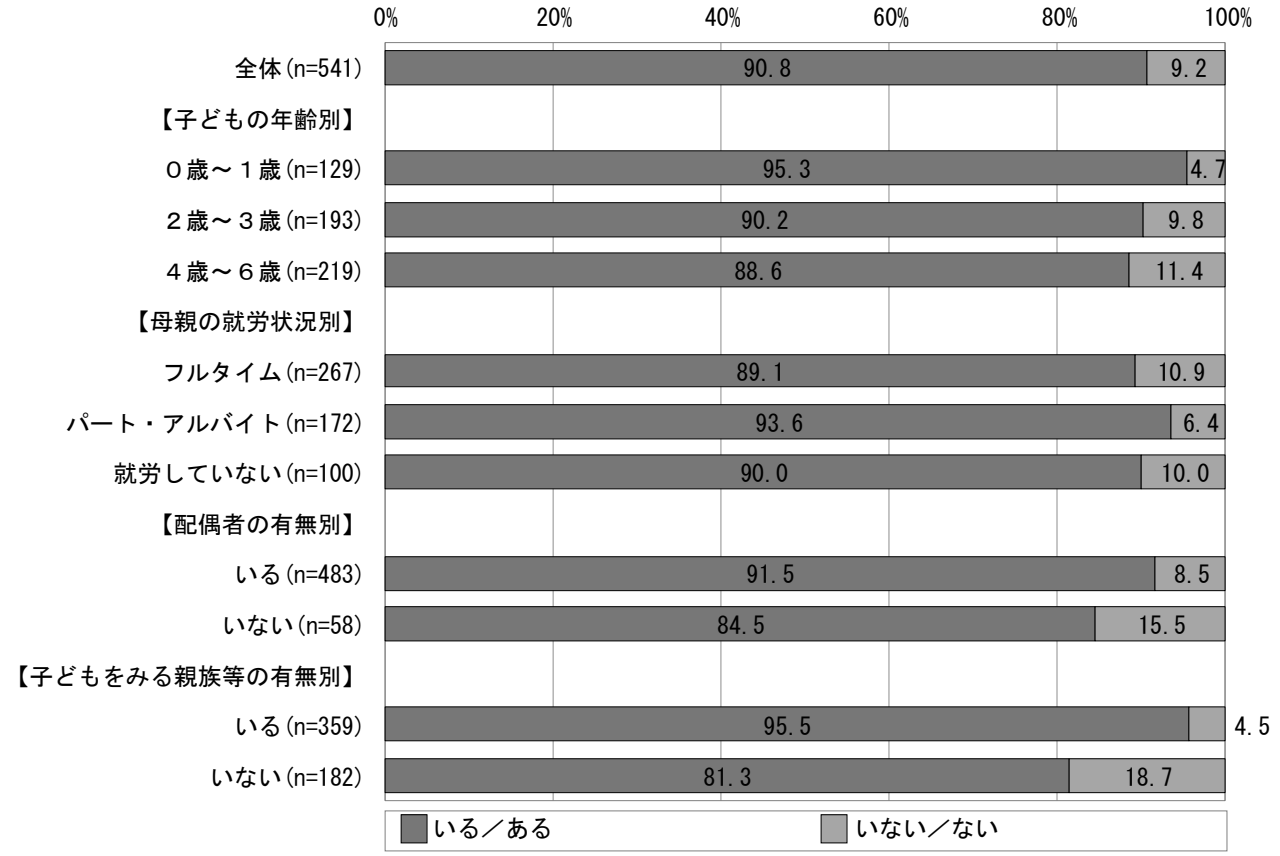
(%)	一切の負担（身体的・精神的な負担や時間的制約）を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	親族・知人に負担をかけていることを心苦しく感じる	親族・知人の身体的負担が（大きく）心配である	親族・知人の時間的制約や精神的な負担が（大きく）心配である	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、（少し）不安がある	子どもへの接し方などに疑問を感じることがあり、みてもらうことに不安がある	その他	無回答
全体(n=359)	60.7	27.6	18.9	12.8	7.0	3.3	1.1	0.0
【子どもの年齢別】								
０歳～１歳(n=89)	64.0	27.0	15.7	7.9	5.6	3.4	2.2	0.0
２歳～３歳(n=122)	63.9	23.0	12.3	10.7	9.0	0.8	1.6	0.0
４歳～６歳(n=148)	56.1	31.8	26.4	17.6	6.1	5.4	0.0	0.0
【母親の就労状況別】								
フルタイム(n=181)	59.1	28.7	22.7	17.1	5.0	3.9	1.1	0.0
パート・アルバイト(n=118)	59.3	31.4	16.1	7.6	8.5	2.5	0.8	0.0
就労していない(n=58)	67.2	17.2	13.8	10.3	10.3	3.4	1.7	0.0
【配偶者の有無別】								
いる(n=319)	60.8	26.3	18.2	11.9	7.2	3.4	1.3	0.0
いない(n=40)	60.0	37.5	25.0	20.0	5.0	2.5	0.0	0.0

問 12 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所はありますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

全体では、「いる／ある」が 90.8%、「いない／ない」が 9.2%となっている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が下がるほど「いる／ある」の割合が高くなる傾向にある。

子どもをみる親族等の有無別では「いる／ある」は、いる（95.5%）がいない（81.3%）を 14.2 ポイント上回っている。



問 12－１ 子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰、または、どこですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）
※問 12 で「いる／ある」と回答した方に質問

全体では、「祖父母等の親族」が 73.3%と最も高く、「友人や知人」が 72.5%、「保育士」が 28.1%と続いている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が下がるほど「祖父母等の親族」の割合が高くなる傾向にある。

母親の就労状況別では、就労していないで「友人や知人」が 74.4%と高くなっている。

配偶者の有無別では、いないで「友人や知人」が 73.5%と高くなっている。

子どもをみる親族等の有無別では、いないで「友人や知人」が 73.0%と高くなっている。

（%）	祖父母等の親族	友人や知人	保育士	子育て支援施設（子育て支援センター等）	幼稚園の先生	かかりつけの医師・看護師	市役所の子育て関連担当窓口・保健師	近所の人	子育て支援団体	児童発達支援の先生	健康福祉センター	子育てサークル	民生委員児童委員	その他	無回答
全体(n=491)	73.3	72.5	28.1	18.3	14.5	9.8	6.3	4.9	2.2	1.8	1.6	0.6	0.0	2.2	0.0
【子どもの年齢別】															
０歳～１歳(n=123)	80.5	69.1	20.3	28.5	9.8	12.2	8.1	2.4	3.3	1.6	2.4	0.8	0.0	2.4	0.0
２歳～３歳(n=174)	73.0	73.0	33.9	24.7	9.8	9.2	6.3	5.7	1.7	0.6	1.7	1.1	0.0	1.7	0.0
４歳～６歳(n=194)	69.1	74.2	27.8	6.2	21.6	8.8	5.2	5.7	2.1	3.1	1.0	0.0	0.0	2.6	0.0
【母親の就労状況別】															
フルタイム(n=238)	74.4	72.3	35.3	15.1	7.6	8.8	3.8	4.2	1.7	0.4	1.7	0.4	0.0	1.3	0.0
パート・アルバイト(n=161)	73.3	71.4	31.7	14.3	14.9	9.3	9.3	6.8	2.5	2.5	1.9	0.6	0.0	2.5	0.0
就労していない(n=90)	72.2	74.4	3.3	33.3	32.2	13.3	6.7	3.3	3.3	4.4	1.1	1.1	0.0	4.4	0.0
【配偶者の有無別】															
いる(n=442)	74.7	72.4	28.3	19.2	14.7	10.0	5.9	4.8	2.5	1.6	1.4	0.5	0.0	2.0	0.0
いない(n=49)	61.2	73.5	26.5	10.2	12.2	8.2	10.2	6.1	0.0	4.1	4.1	2.0	0.0	4.1	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】															
いる(n=343)	80.8	72.3	24.2	15.5	15.2	8.2	6.4	4.4	1.5	2.0	1.2	0.3	0.0	1.5	0.0
いない(n=148)	56.1	73.0	37.2	25.0	12.8	13.5	6.1	6.1	4.1	1.4	2.7	1.4	0.0	4.1	0.0

４．保護者の就労状況について

問 13 お子さんの保護者の就労状況（自営業の方とその家族従事者を含む）についてうかがいます。

問 13 ①父親／就労状況

全体では、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 88.0%と最も高く、「フルタイムで就労していたが、育休・介護休業中である」が 1.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 1.1%と続いている。

(%)	フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労していたが、育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	今まで就労したことがない	パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労していたが、育休・介護休業中である	無回答
全体(n=541)	88.0	1.5	1.1	0.9	0.7	0.0	7.8
【子どもの年齢別】							
０歳～１歳(n=129)	88.4	3.9	0.8	0.8	0.0	0.0	6.2
２歳～３歳(n=193)	88.1	0.0	2.6	1.6	1.0	0.0	6.7
４歳～６歳(n=219)	87.7	1.4	0.0	0.5	0.9	0.0	9.6
【母親の就労状況別】							
フルタイム(n=267)	87.6	0.7	0.4	0.7	1.1	0.0	9.4
パート・アルバイト(n=172)	86.6	1.2	1.2	1.2	0.6	0.0	9.3
就労していない(n=100)	92.0	4.0	2.0	1.0	0.0	0.0	1.0
【配偶者の有無別】							
いる(n=483)	96.3	1.7	1.0	0.2	0.8	0.0	0.0
いない(n=58)	19.0	0.0	1.7	6.9	0.0	0.0	72.4
【子どもをみる親族等の有無別】							
いる(n=359)	88.3	1.7	1.1	1.1	0.3	0.0	7.5
いない(n=182)	87.4	1.1	1.1	0.5	1.6	0.0	8.2

問 13 ②母親／就労状況

全体では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 37.3%と最も高く、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 29.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 17.7%と続いている。

子どもの年齢別では、０歳～１歳で「フルタイムで就労していたが、産休・育休・介護休業中である」が 34.1%と高くなっている。

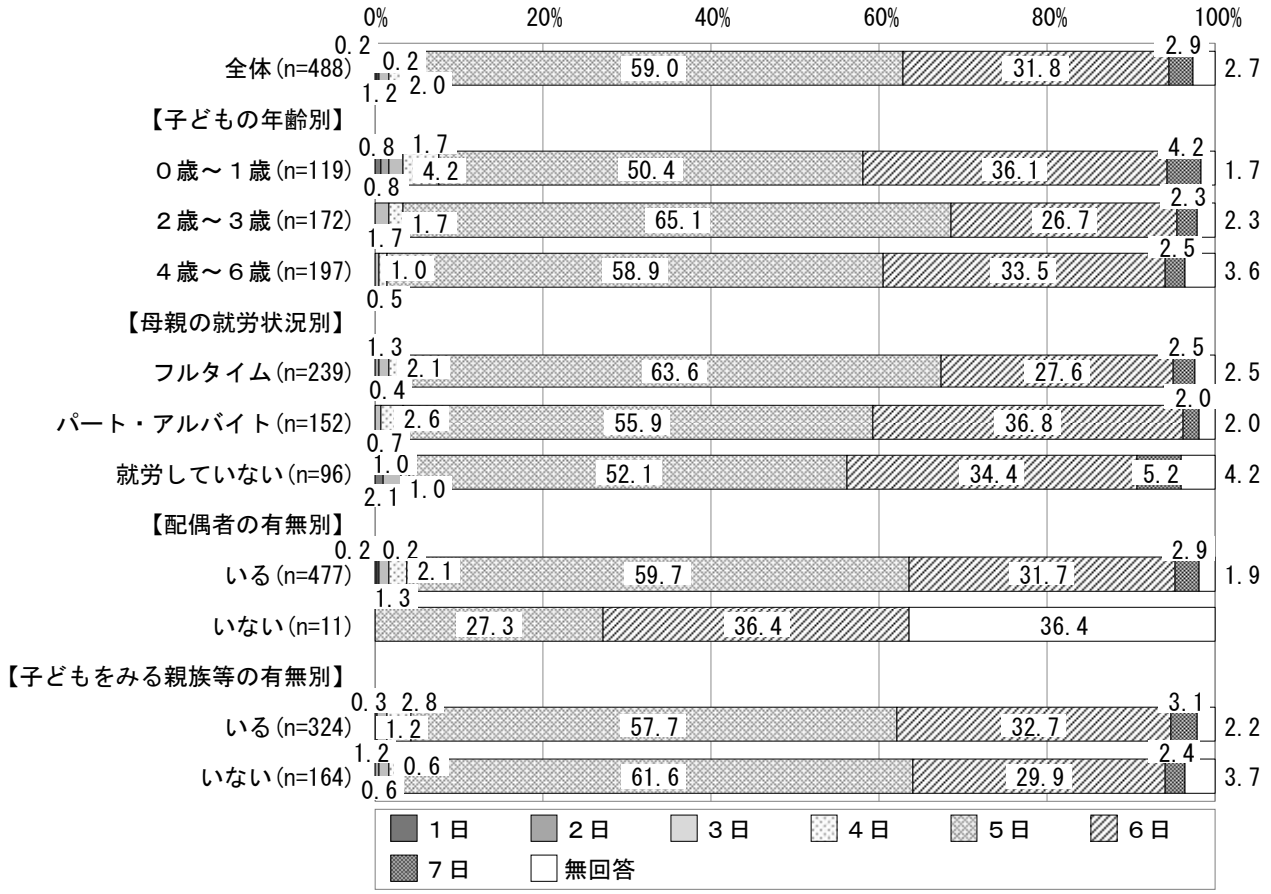
(%)	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	以前は就労していたが、現在は就労していない	フルタイムで就労していたが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労していたが、産休・育休・介護休業中である	今まで就労したことがない	無回答
全体(n=541)	37.3	29.0	17.7	12.0	2.8	0.7	0.4
【子どもの年齢別】							
０歳～１歳(n=129)	17.8	16.3	22.5	34.1	7.8	0.8	0.8
２歳～３歳(n=193)	42.5	29.5	17.1	8.3	1.6	0.5	0.5
４歳～６歳(n=219)	44.3	36.1	15.5	2.3	0.9	0.9	0.0
【母親の就労状況別】							
フルタイム(n=267)	75.7	0.0	0.0	24.3	0.0	0.0	0.0
パート・アルバイト(n=172)	0.0	91.3	0.0	0.0	8.7	0.0	0.0
就労していない(n=100)	0.0	0.0	96.0	0.0	0.0	4.0	0.0
【配偶者の有無別】							
いる(n=483)	36.4	27.7	19.3	12.4	3.1	0.8	0.2
いない(n=58)	44.8	39.7	5.2	8.6	0.0	0.0	1.7
【子どもをみる親族等の有無別】							
いる(n=359)	36.8	30.1	15.3	13.6	2.8	0.8	0.6
いない(n=182)	38.5	26.9	22.5	8.8	2.7	0.5	0.0

問 13－１　就労日数、就労時間とお仕事されている時間帯について、それぞれ数字１つに○をつけてください。

※問 13 で「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」「フルタイムで就労していたが、育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」「パート・アルバイト等で就労していたが、育休・介護休業中である」と回答した方に質問

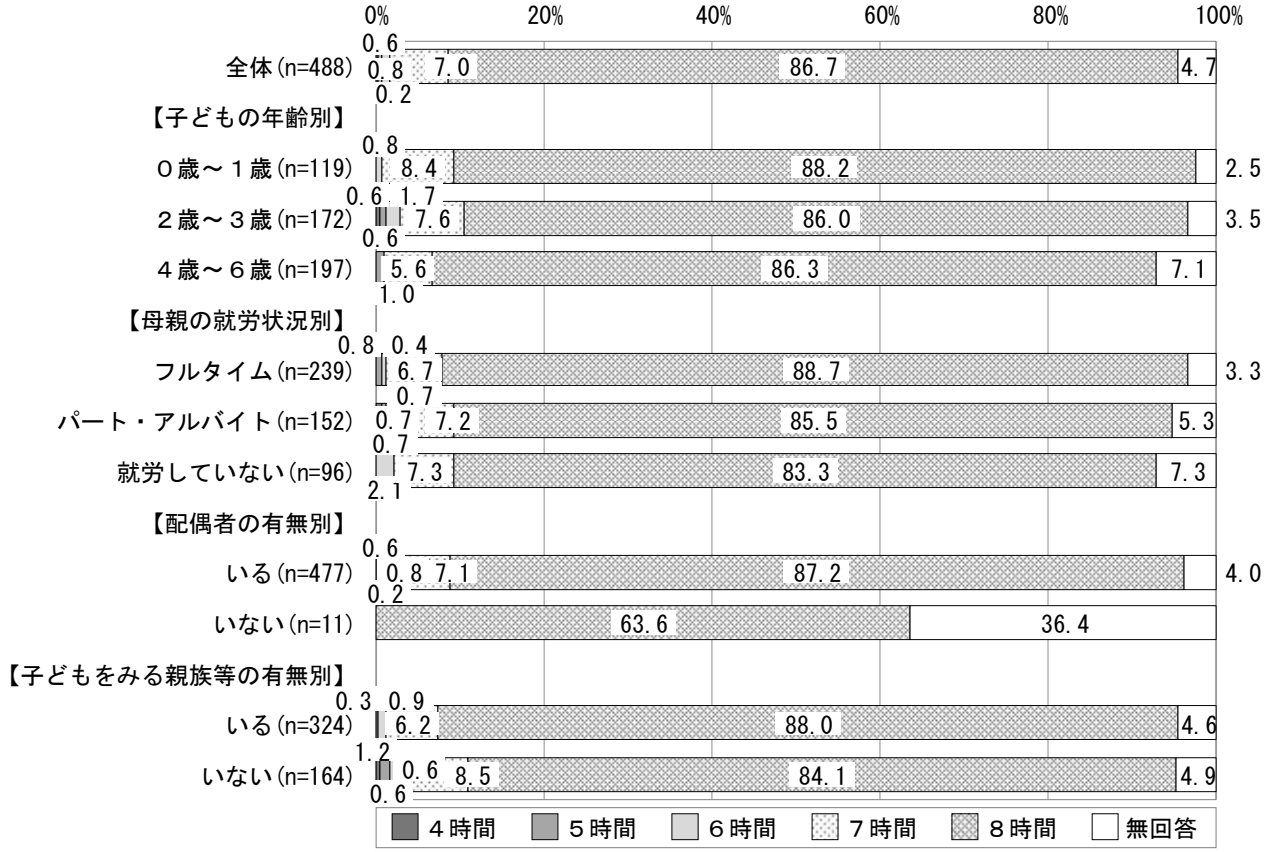
問 13－１　①父親／就労日数

全体では、「５日」が 59.0％と最も高く、「６日」が 31.8％、「７日」が 2.9％と続いている。



問 13－１ ①父親／就労時間

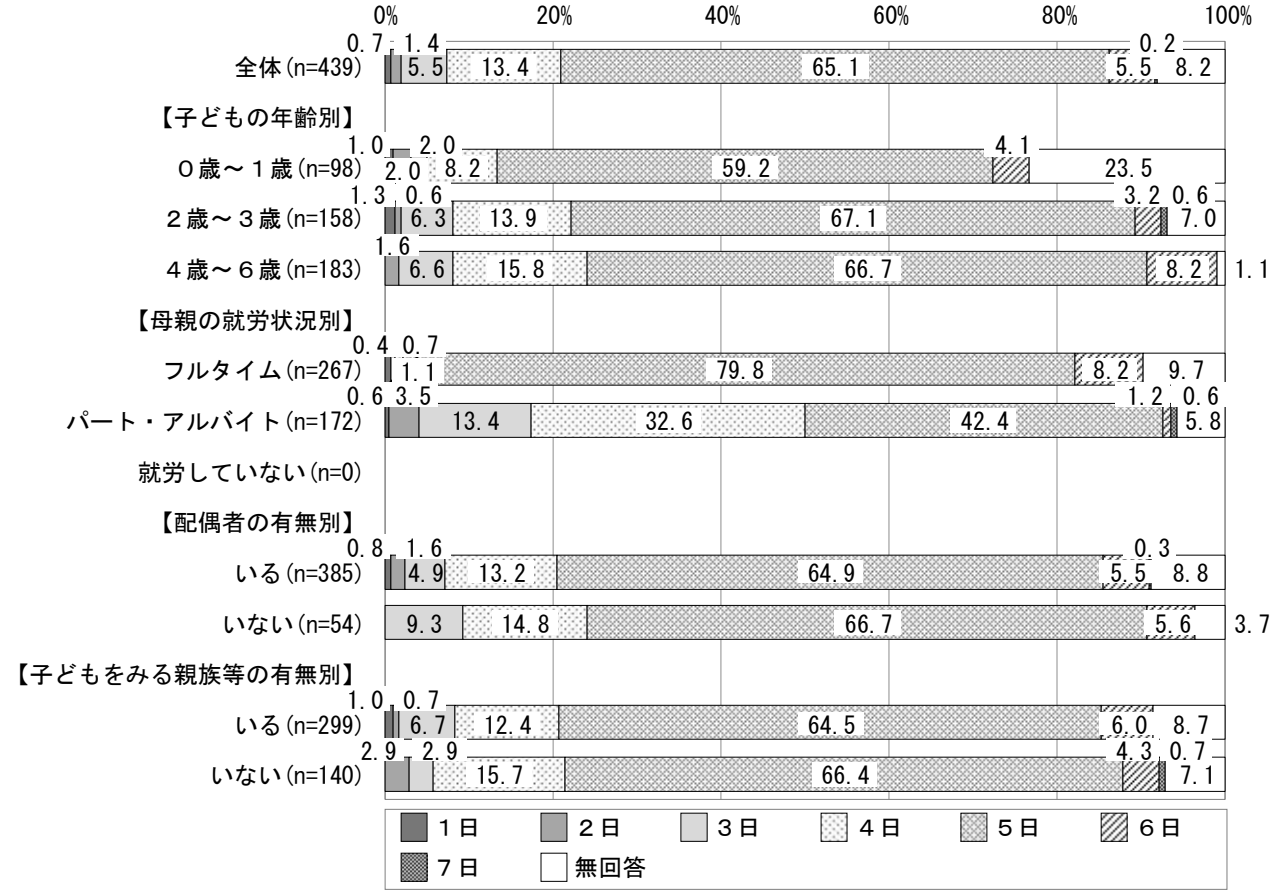
全体では、「８時間」が 86.7％と最も高く、「７時間」が 7.0％、「６時間」が 0.8％と続いている。



※「１時間」「２時間」「３時間」との回答は見られない

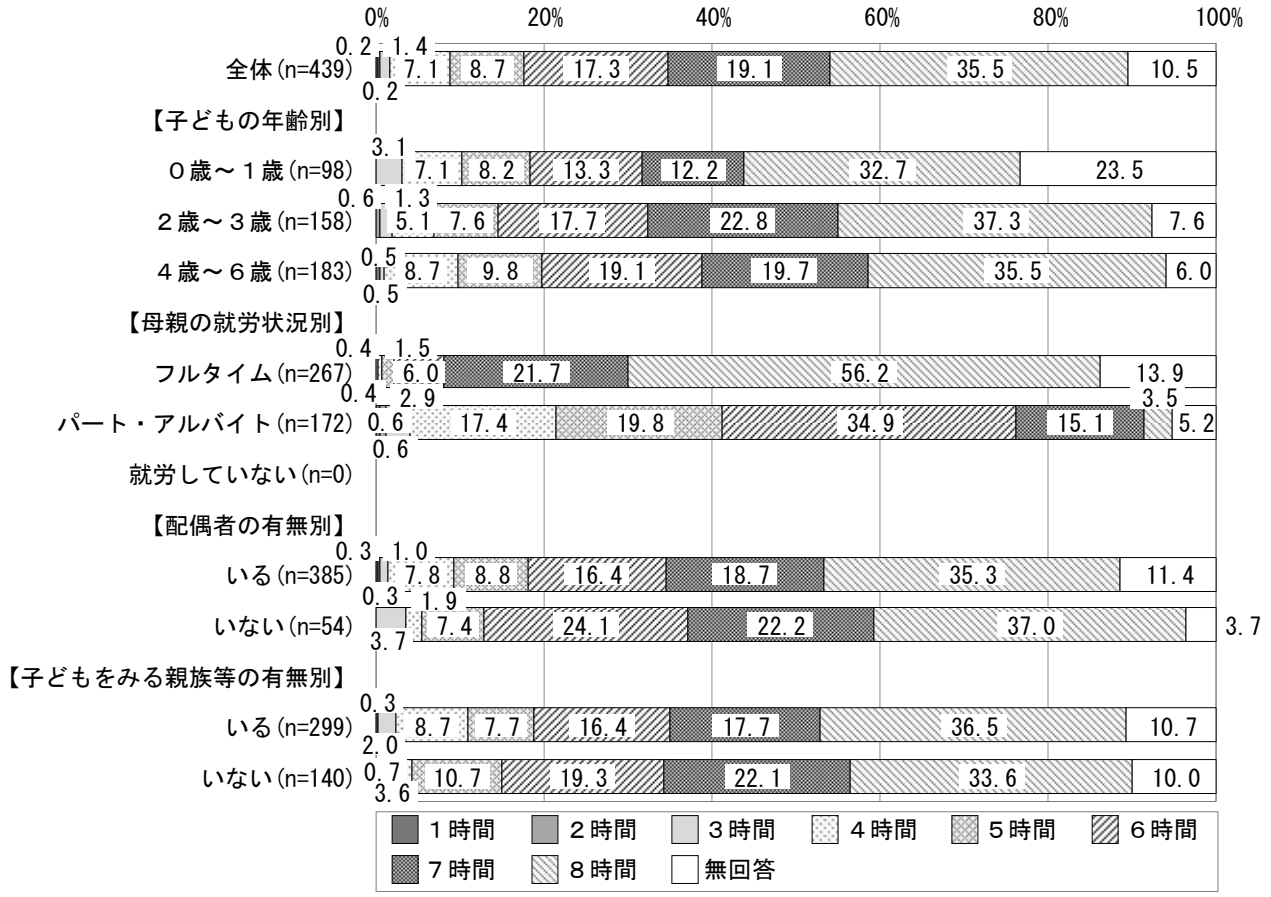
問 13－１ ②母親／就労日数

全体では、「５日」が 65.1%と最も高く、「４日」が 13.4%、「３日」と「６日」が、それぞれ 5.5%と続いている。



問 13－１ ②母親／就労時間

全体では、「８時間」が 35.5％と最も高く、「７時間」が 19.1％、「６時間」が 17.3％と続いている。



問 13－２ 就労先の業務について、次のうちあてはまる産業分野はどれですか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。
※問 13 で「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」「フルタイムで就労していたが、育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」「パート・アルバイト等で就労していたが、育休・介護休業中である」と回答した方に質問

問 13－２ ①父親／就労先の業務

全体では、「電気・ガス・熱供給、情報通信業、生活関連サービス業、運輸業、郵便業」が 18.4%と最も高く、「採石業、建設業、水道業」が 13.5%、「公務」が 13.3%と続いている。

(%)	電気・ガス・熱供給、情報通信業、生活関連サービス業、運輸業、郵便業	採石業、建設業、水道業	公務	卸売業・小売業、製造業	医療、福祉、介護	宿泊業、飲食サービス業	金融業・保険業、不動産業	教育、学習支援業	農業、林業、漁業	その他	無回答
全体(n=488)	18.4	13.5	13.3	11.5	11.5	9.8	4.7	4.1	2.0	10.0	1.0
【子どもの年齢別】											
０歳～１歳(n=119)	13.4	16.8	16.0	10.9	13.4	4.2	6.7	5.9	0.8	10.9	0.8
２歳～３歳(n=172)	18.0	14.0	12.8	9.9	9.9	12.2	3.5	4.7	1.2	13.4	0.6
４歳～６歳(n=197)	21.8	11.2	12.2	13.2	11.7	11.2	4.6	2.5	3.6	6.6	1.5
【母親の就労状況別】											
フルタイム(n=239)	18.8	13.4	15.5	9.2	12.6	7.9	5.9	5.4	0.8	9.6	0.8
パート・アルバイト(n=152)	19.7	12.5	9.9	12.5	12.5	12.5	2.0	2.6	3.9	11.2	0.7
就労していない(n=96)	15.6	15.6	12.5	15.6	7.3	10.4	6.3	3.1	2.1	9.4	2.1
【配偶者の有無別】											
いる(n=477)	18.4	13.8	13.4	11.5	11.5	10.1	4.6	4.0	2.1	10.1	0.4
いない(n=11)	18.2	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0	9.1	9.1	0.0	9.1	27.3
【子どもをみる親族等の有無別】											
いる(n=324)	19.8	15.7	14.2	12.3	8.6	9.3	3.1	4.9	2.5	9.0	0.6
いない(n=164)	15.9	9.1	11.6	9.8	17.1	11.0	7.9	2.4	1.2	12.2	1.8

問 13－２ ②母親／就労先の業務

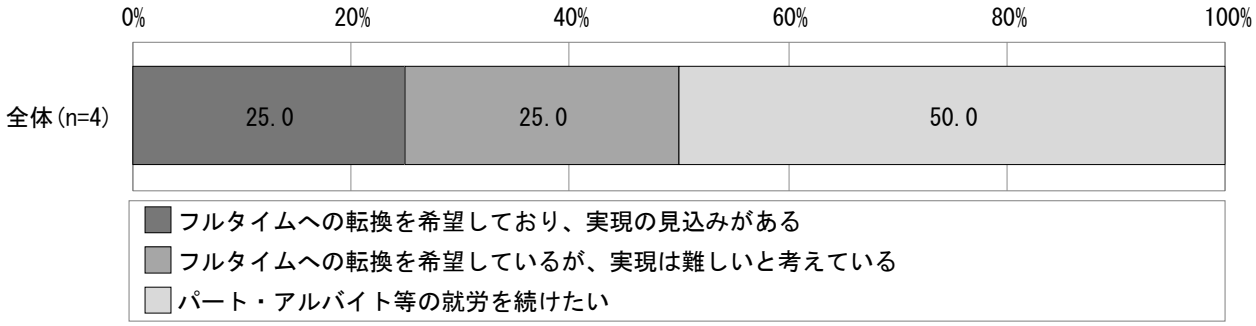
全体では、「医療、福祉、介護」が 23.2％と最も高く、「宿泊業、飲食サービス業」が 18.7％、「電気・ガス・熱供給、情報通信業、生活関連サービス業、運輸業、郵便業」と「卸売業・小売業、製造業」と「教育、学習支援業」が、それぞれ 8.4％と続いている。

(%)	医療、福祉、介護	宿泊業、飲食サービス業	電気・ガス・熱供給、情報通信業、生活関連サービス業、運輸業、郵便業	卸売業・小売業、製造業	教育、学習支援業	公務	金融業・保険業、不動産業	採石業、建設業、水道業	農業、林業、漁業	その他	無回答
全体(n=439)	23.2	18.7	8.4	8.4	8.4	8.0	7.5	5.5	0.7	9.6	1.6
【子どもの年齢別】											
０歳～１歳(n=98)	27.6	16.3	8.2	6.1	8.2	6.1	11.2	3.1	0.0	9.2	4.1
２歳～３歳(n=158)	23.4	18.4	5.7	10.8	8.2	10.8	8.2	3.2	0.0	10.1	1.3
４歳～６歳(n=183)	20.8	20.2	10.9	7.7	8.7	6.6	4.9	8.7	1.6	9.3	0.5
【母親の就労状況別】											
フルタイム(n=267)	26.6	10.1	9.0	6.0	10.1	11.2	12.0	5.6	0.0	7.9	1.5
パート・アルバイト(n=172)	18.0	32.0	7.6	12.2	5.8	2.9	0.6	5.2	1.7	12.2	1.7
就労していない(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【配偶者の有無別】											
いる(n=385)	23.4	17.4	8.1	8.3	8.6	8.6	7.5	6.0	0.5	10.1	1.6
いない(n=54)	22.2	27.8	11.1	9.3	7.4	3.7	7.4	1.9	1.9	5.6	1.9
【子どもをみる親族等の有無別】											
いる(n=299)	22.1	16.7	7.7	9.4	10.4	8.0	7.4	6.0	0.7	10.4	1.3
いない(n=140)	25.7	22.9	10.0	6.4	4.3	7.9	7.9	4.3	0.7	7.9	2.1

問 13－３ 今後の就労について、あてはまる番号１つに○をつけてください。
※問 13 で「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」「パート・アルバイト等で就労していたが、育休・介護休業中である」と回答した方に質問

問 13－３ ①父親／今後の就労（パート等での就労）

全体では、「パート・アルバイト等の就労を続けたい」が 50.0%と最も高く、「フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある」と「フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている」が、それぞれ 25.0%と続いている。

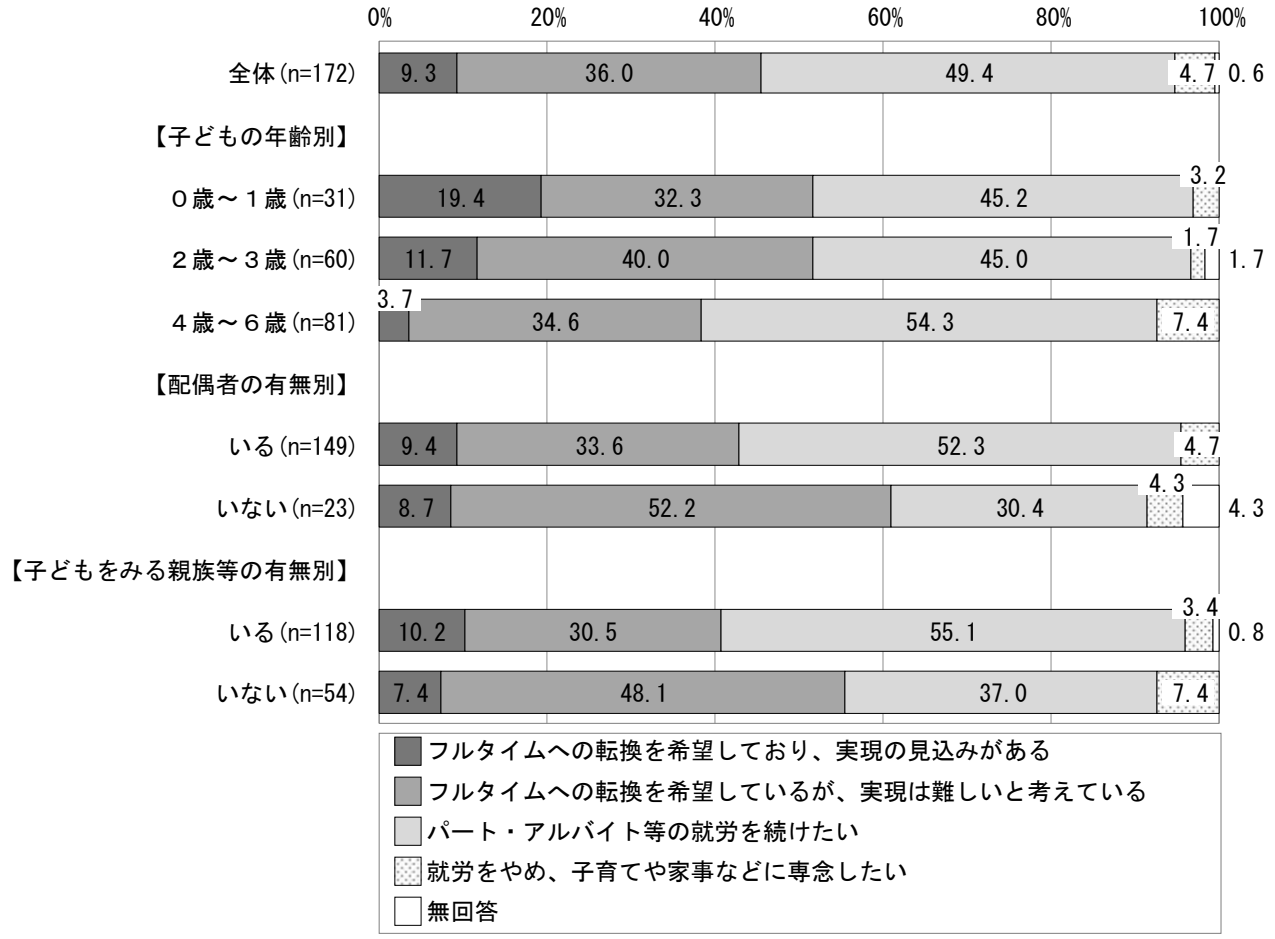


※「就労をやめ、子育てや家事などに専念したい」との回答は見られない

問 13－３ ②母親／今後の就労（パート等での就労）

全体では、「パート・アルバイト等の就労を続けたい」が 49.4%と最も高く、「フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている」が 36.0%、「フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある」が 9.3%と続いている。

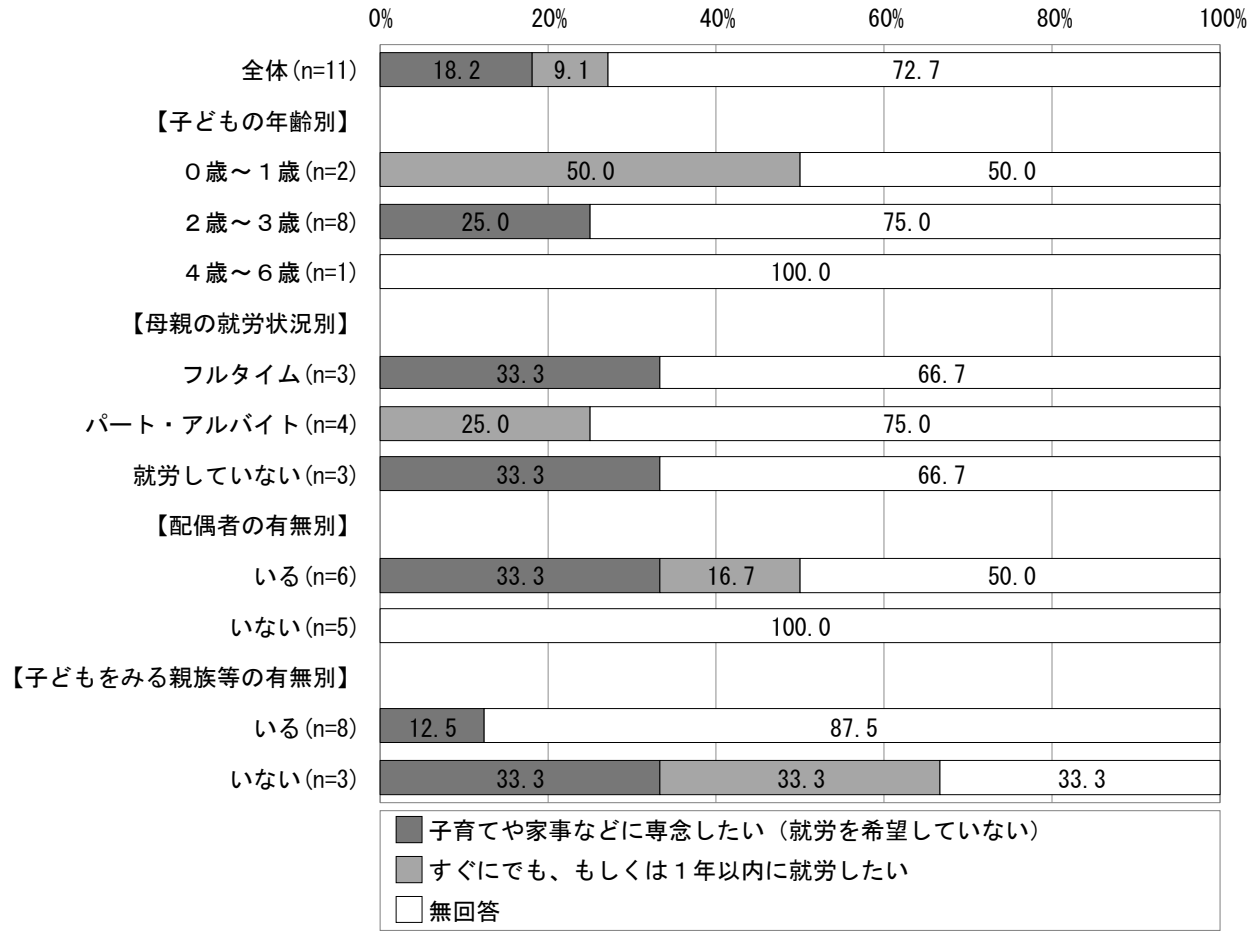
子どもの年齢別では、子どもの年齢が下がるほど「フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある」の割合が高くなる傾向にある。



問 13－４ 今後の就労について、あてはまる番号１つに○をつけてください。
※問 13 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」「今まで就労したことがない」と回答した方に質問

問 13－４ ①父親／今後の就労（現在就労していない）

全体では、「子育てや家事などに専念したい（就労を希望していない）」が 18.2%と最も高く、「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」が 9.1%と続いている。

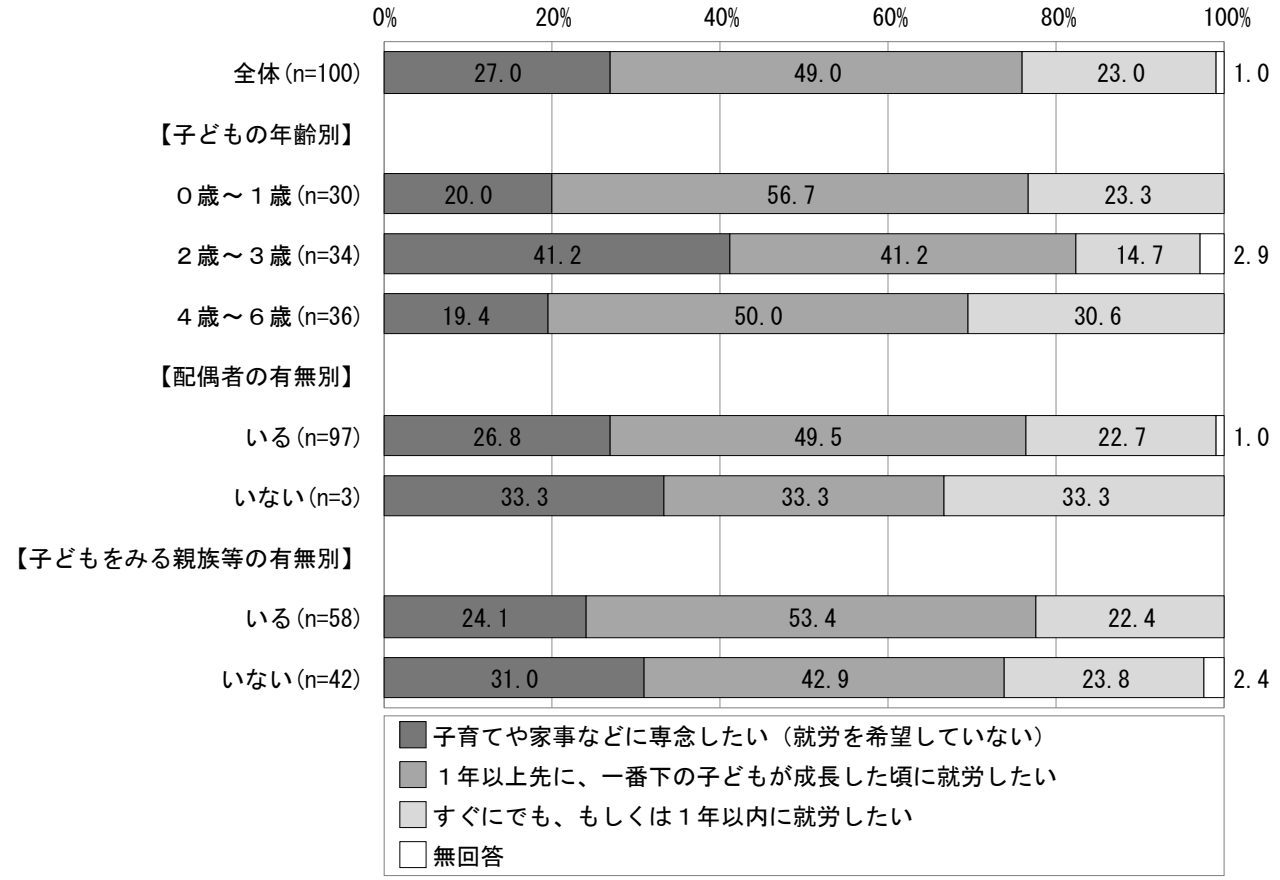


※「１年以上先に、一番下の子どもが成長した頃に就労したい」との回答は見られない

問 13－４ ②母親／今後の就労（現在就労していない）

全体では、「１年以上先に、一番下の子どもが成長した頃に就労したい」が 49.0%と最も高く、「子育てや家事などに専念したい（就労を希望していない)」が 27.0%、「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」が 23.0%と続いている。

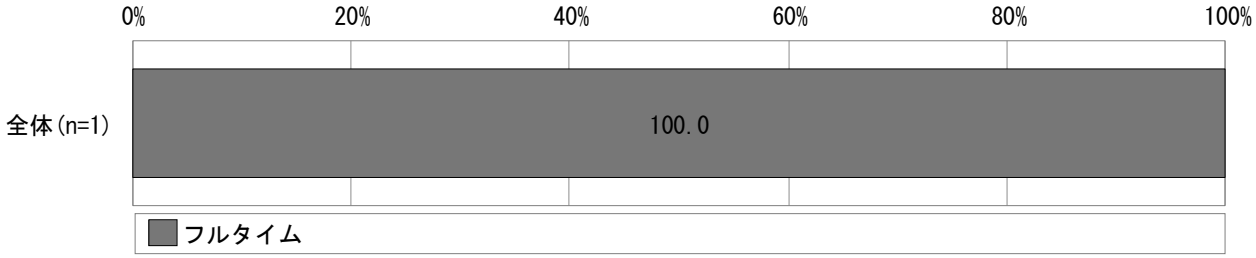
子どもの年齢別では、２歳～３歳で「子育てや家事などに専念したい（就労を希望していない)」が 41.2%と高くなっている。



問 13－５ 希望する就労形態について、あてはまる番号１つに○をつけてください。
※問 13－４で「１年以上先に、一番下の子どもが成長した頃に就労したい」「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」と回答した方に質問

問 13－５ ①父親／希望の就労形態

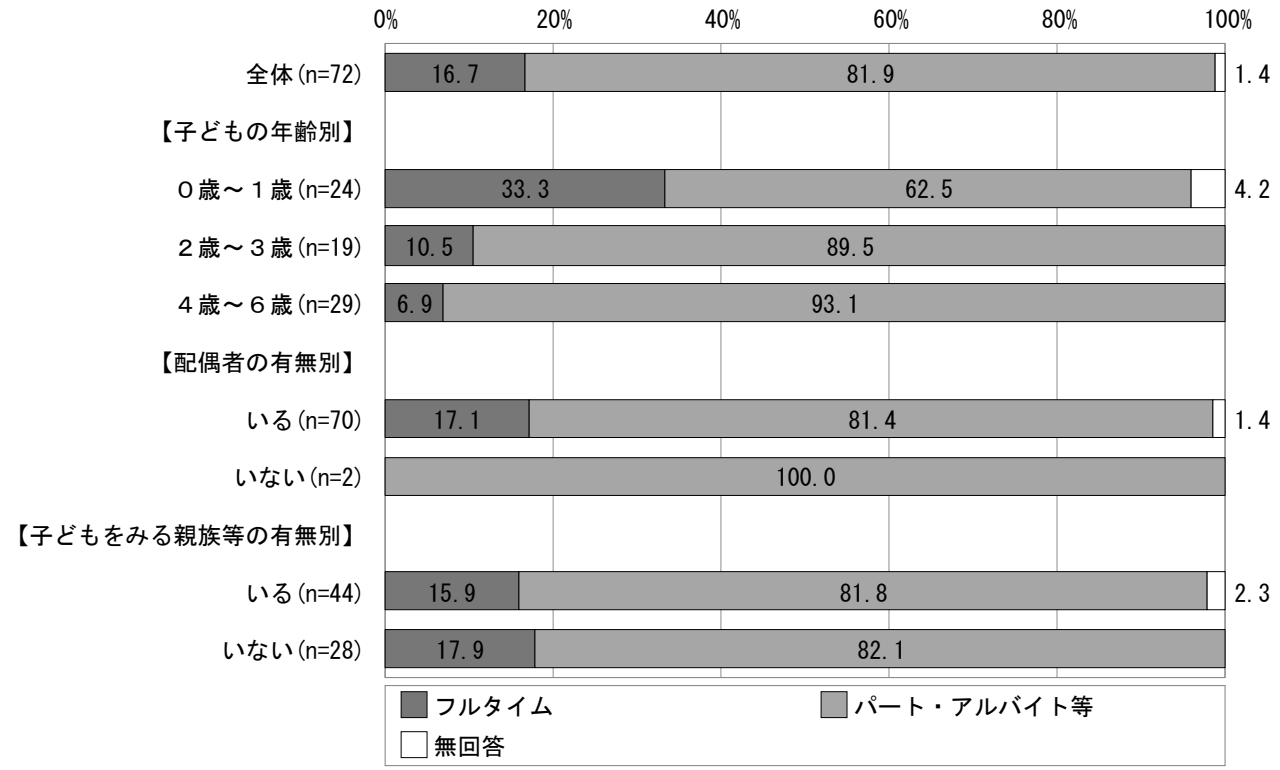
全体では、「フルタイム」が 100.0%となっている。



※「パート・アルバイト等」との回答は見られない

問 13－５ ②母親／希望の就労形態

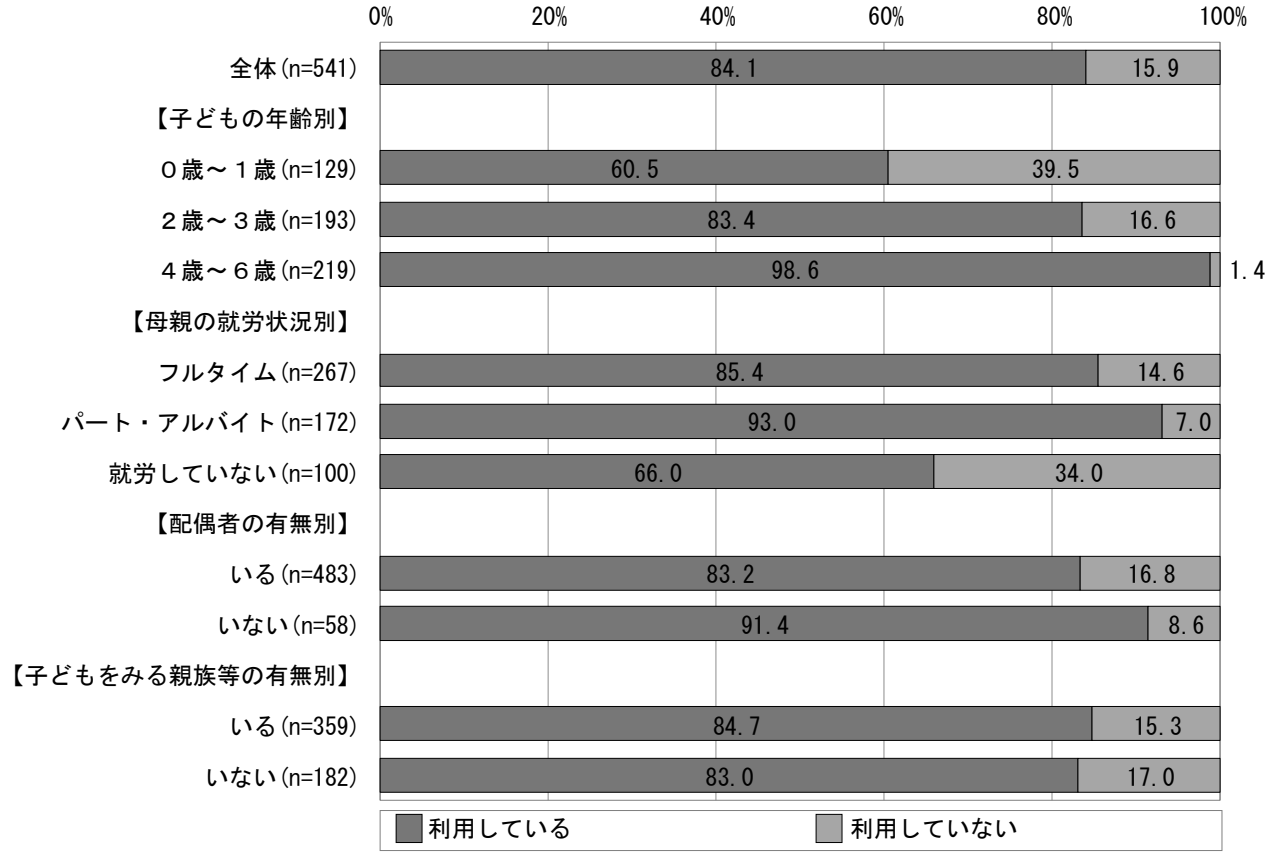
全体では、「フルタイム」が 16.7%、「パート・アルバイト等」が 81.9%となっている。



５．平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 14 お子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。２人以上のお子さんがいる場合、１人でも利用していれば、利用しているを選んでください。

全体では、「利用している」が 84.1%、「利用していない」が 15.9%となっている。
子どもの年齢別では、子どもの年齢が上がるほど「利用している」の割合が高くなる傾向にある。
母親の就労状況別では、就労していないで「利用している」が 66.0%と相対的に低くなっている。



問 14－１　お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。
年間を通じて毎月利用している事業をお答えください。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）
※問 14 で「利用している」と回答した方に質問

全体では、「保育園」が 62.6%と最も高く、「幼稚園」が 28.6%、「幼稚園の預かり保育」が 13.6%と続いている。

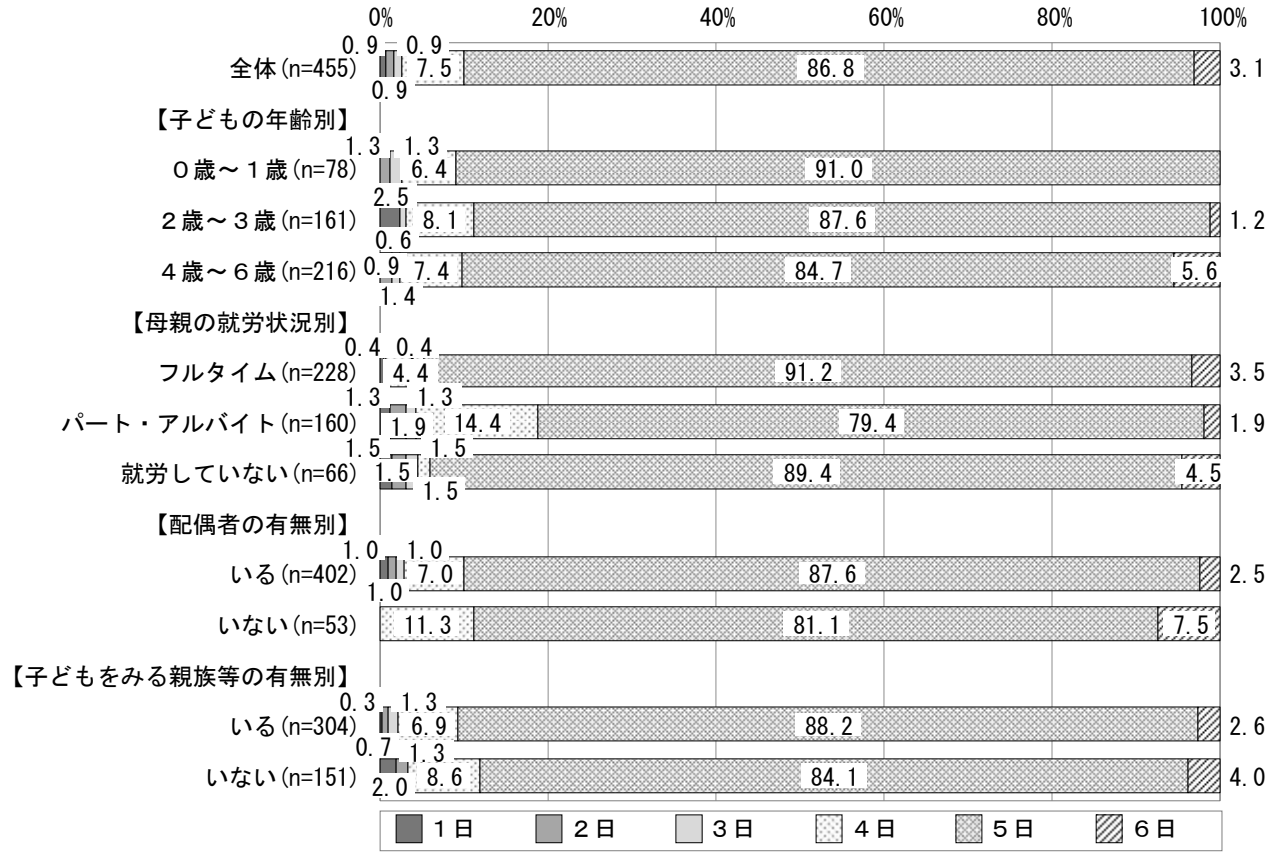
母親の就労状況別では、就労していないで「幼稚園」が 86.4%と高くなっている。

（%）	保育園	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認定こども園	児童発達支援事業所・センター	小規模保育事業所	ファミリー・サポート・センター	家庭的保育	企業主導型保育施設	その他の認可外の保育施設（託児所等）	事業所内保育施設	自治体の承認・認定保育施設	居宅訪問型保育	その他	無回答
全体(n=455)	62.6	28.6	13.6	6.6	2.9	1.5	1.1	0.9	0.7	0.7	0.4	0.0	0.0	0.4	0.0
【子どもの年齢別】															
０歳～１歳(n=78)	61.5	32.1	9.0	7.7	2.6	2.6	0.0	1.3	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
２歳～３歳(n=161)	73.3	15.5	8.1	8.1	0.6	3.1	1.2	1.9	1.9	0.6	0.6	0.0	0.0	1.2	0.0
４歳～６歳(n=216)	55.1	37.0	19.4	5.1	4.6	0.0	1.4	0.0	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
【母親の就労状況別】															
フルタイム(n=228)	77.6	13.6	9.2	5.3	1.8	2.2	0.4	0.4	0.4	0.9	0.4	0.0	0.0	0.4	0.0
パート・アルバイト(n=160)	63.1	26.3	16.3	10.0	1.9	1.3	1.9	1.9	1.3	0.6	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0
就労していない(n=66)	9.1	86.4	22.7	3.0	9.1	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【配偶者の有無別】															
いる(n=402)	61.2	30.3	13.7	6.7	3.0	1.2	1.0	1.0	0.7	0.7	0.5	0.0	0.0	0.5	0.0
いない(n=53)	73.6	15.1	13.2	5.7	1.9	3.8	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】															
いる(n=304)	61.8	29.3	14.1	6.9	2.6	1.0	1.3	0.7	1.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0
いない(n=151)	64.2	27.2	12.6	6.0	3.3	2.6	0.7	1.3	0.0	0.7	1.3	0.0	0.0	0.7	0.0

問 14－２ 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。
※問 14 で「利用している」と回答した方に質問

問 14－２ ①現在／１週あたりの日数

全体では、「５日」が 86.8%と最も高く、「４日」が 7.5%、「６日」が 3.1%と続いている。



問 14－２ ①現在／１日あたりの時間

全体では、「８時間」が 24.4％と最も高く、「７時間」が 19.8％、「９時間」が 18.0％と続いている。
母親の就労状況別では、就労していないで「５時間」が 74.2％と高くなっている。

（%）	１時間	２時間	３時間	４時間	５時間	６時間	７時間	８時間	９時間	１０時間	１１時間	１２時間	無回答
全体(n=455)	0.2	0.2	1.5	0.2	17.8	5.3	19.8	24.4	18.0	11.0	1.1	0.4	0.0
【子どもの年齢別】													
０歳～１歳(n=78)	0.0	0.0	1.3	0.0	20.5	6.4	33.3	24.4	6.4	7.7	0.0	0.0	0.0
２歳～３歳(n=161)	0.6	0.0	1.2	0.6	9.3	2.5	21.1	24.2	25.5	13.0	1.2	0.6	0.0
４歳～６歳(n=216)	0.0	0.5	1.9	0.0	23.1	6.9	13.9	24.5	16.7	10.6	1.4	0.5	0.0
【母親の就労状況別】													
フルタイム(n=228)	0.0	0.0	0.9	0.0	6.1	2.6	13.6	25.9	28.9	18.9	2.2	0.9	0.0
パート・アルバイト(n=160)	0.0	0.0	3.1	0.6	11.3	6.9	33.1	31.3	10.0	3.8	0.0	0.0	0.0
就労していない(n=66)	1.5	1.5	0.0	0.0	74.2	10.6	7.6	3.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0
【配偶者の有無別】													
いる(n=402)	0.2	0.2	1.5	0.2	19.7	6.0	19.4	23.4	16.9	10.7	1.2	0.5	0.0
いない(n=53)	0.0	0.0	1.9	0.0	3.8	0.0	22.6	32.1	26.4	13.2	0.0	0.0	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】													
いる(n=304)	0.0	0.3	1.3	0.0	18.4	5.6	23.4	22.0	17.1	10.5	1.0	0.3	0.0
いない(n=151)	0.7	0.0	2.0	0.7	16.6	4.6	12.6	29.1	19.9	11.9	1.3	0.7	0.0

問 14－２ ①現在／利用時間（始まりの時間）

全体では、「８時台」が 50.8％と最も高く、「９時台」が 31.4％、「７時台」が 16.7％と続いている。
母親の就労状況別では、就労していないで「９時台」が 68.2％と高くなっている。

(%)	６時以前	７時台	８時台	９時台	１０時台	１１時台	１２時台	１３時台	１４時台	１５時以降	無回答
全体(n=455)	0.0	16.7	50.8	31.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0
【子どもの年齢別】											
０歳～１歳(n=78)	0.0	9.0	41.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
２歳～３歳(n=161)	0.0	22.4	53.4	23.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0
４歳～６歳(n=216)	0.0	15.3	52.3	30.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0
【母親の就労状況別】											
フルタイム(n=228)	0.0	26.8	51.8	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0
パート・アルバイト(n=160)	0.0	8.8	59.4	30.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0
就労していない(n=66)	0.0	1.5	27.3	68.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0
【配偶者の有無別】											
いる(n=402)	0.0	16.4	49.5	32.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0
いない(n=53)	0.0	18.9	60.4	20.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】											
いる(n=304)	0.0	15.1	50.7	33.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
いない(n=151)	0.0	19.9	51.0	27.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0

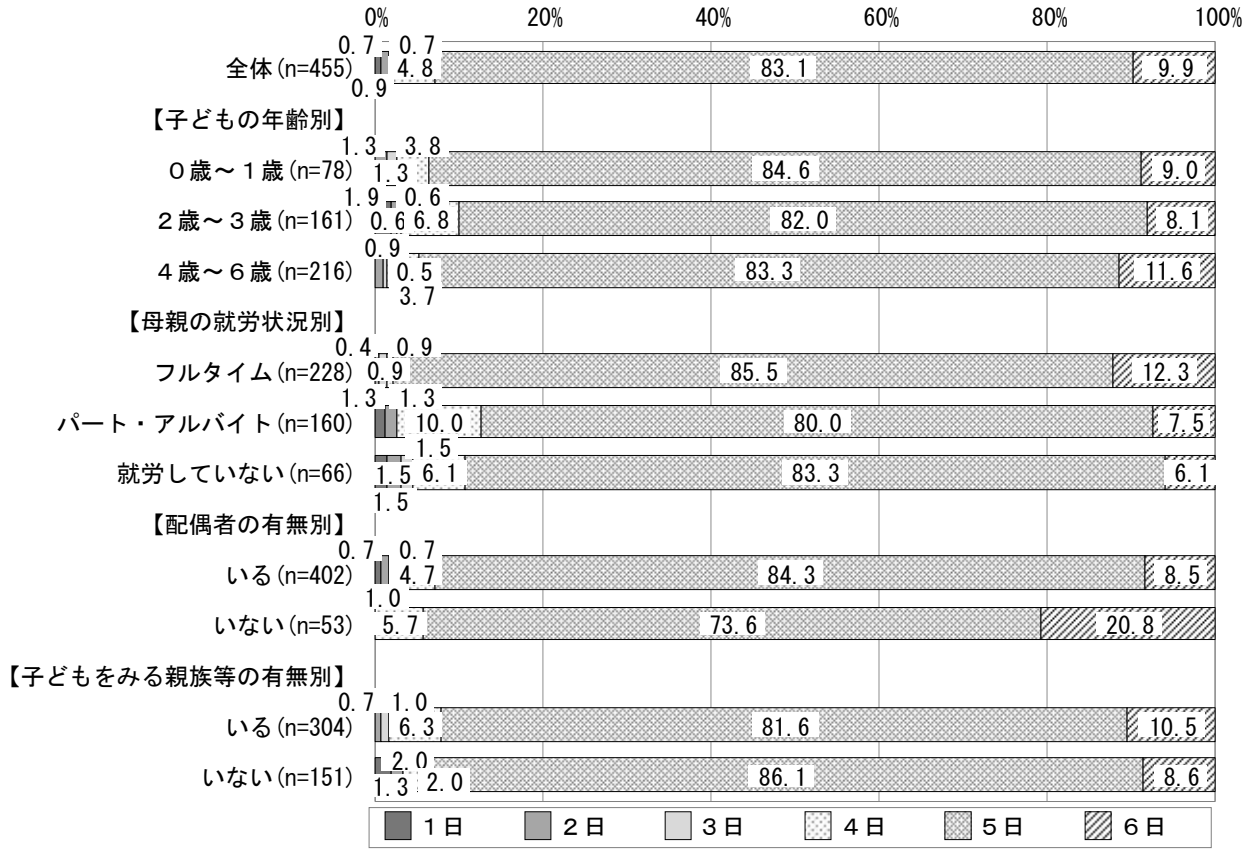
問 14－２ ①現在／利用時間（終わりの時間）

全体では、「16 時台」が 34.3％と最も高く、「17 時台」が 33.0％、「14 時台」が 19.8％と続いている。
子どもの年齢別では、子どもの年齢が下がるほど「16 時台」の割合が高くなる傾向にある。
母親の就労状況別では、就労していないで「14 時台」が 80.3％と高くなっている。

（%）	10時以前	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答
全体(n=455)	0.0	0.0	0.0	0.7	0.4	19.8	4.8	34.3	33.0	6.8	0.2	0.0	0.0	0.0
【子どもの年齢別】														
０歳～１歳(n=78)	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	20.5	9.0	44.9	20.5	2.6	1.3	0.0	0.0	0.0
２歳～３歳(n=161)	0.0	0.0	0.0	1.2	1.2	10.6	3.1	39.8	37.3	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0
４歳～６歳(n=216)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.4	4.6	26.4	34.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
【母親の就労状況別】														
フルタイム(n=228)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	3.1	23.7	53.1	12.7	0.4	0.0	0.0	0.0
パート・アルバイト(n=160)	0.0	0.0	0.0	1.9	1.3	13.1	6.3	59.4	16.9	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0
就労していない(n=66)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.3	7.6	9.1	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【配偶者の有無別】														
いる(n=402)	0.0	0.0	0.0	0.7	0.5	21.6	5.2	33.6	31.6	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
いない(n=53)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	1.9	39.6	43.4	7.5	1.9	0.0	0.0	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】														
いる(n=304)	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	21.1	3.9	37.5	29.3	7.6	0.0	0.0	0.0	0.0
いない(n=151)	0.0	0.0	0.0	1.3	0.7	17.2	6.6	27.8	40.4	5.3	0.7	0.0	0.0	0.0

問 14－２ ②希望／１週あたりの日数

全体では、「５日」が 83.1%と最も高く、「６日」が 9.9%、「４日」が 4.8%と続いている。



問 14－２ ②希望／１日あたりの時間

全体では、「８時間」が 30.3％と最も高く、「９時間」が 19.6％、「７時間」が 17.8％と続いている。
母親の就労状況別では、就労していないで「６時間」が 30.3％と高くなっている。

（%）	１時間	２時間	３時間	４時間	５時間	６時間	７時間	８時間	９時間	１０時間	１１時間	１２時間	無回答
全体(n=455)	0.2	0.0	1.1	0.7	7.5	8.4	17.8	30.3	19.6	12.5	1.3	0.7	0.0
【子どもの年齢別】													
０歳～１歳(n=78)	0.0	0.0	0.0	0.0	6.4	7.7	28.2	32.1	12.8	12.8	0.0	0.0	0.0
２歳～３歳(n=161)	0.6	0.0	1.2	0.6	5.0	5.6	14.9	32.9	23.6	13.7	1.2	0.6	0.0
４歳～６歳(n=216)	0.0	0.0	1.4	0.9	9.7	10.6	16.2	27.8	19.0	11.6	1.9	0.9	0.0
【母親の就労状況別】													
フルタイム(n=228)	0.0	0.0	0.0	0.4	3.1	2.2	11.0	29.4	28.1	21.9	2.6	1.3	0.0
パート・アルバイト(n=160)	0.0	0.0	2.5	0.6	5.0	8.1	26.9	38.1	14.4	4.4	0.0	0.0	0.0
就労していない(n=66)	1.5	0.0	1.5	1.5	28.8	30.3	18.2	15.2	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【配偶者の有無別】													
いる(n=402)	0.2	0.0	1.2	0.5	8.0	9.5	18.2	29.6	18.2	12.9	1.0	0.7	0.0
いない(n=53)	0.0	0.0	0.0	1.9	3.8	0.0	15.1	35.8	30.2	9.4	3.8	0.0	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】													
いる(n=304)	0.0	0.0	0.7	0.3	7.6	8.6	19.1	30.3	19.1	12.5	1.3	0.7	0.0
いない(n=151)	0.7	0.0	2.0	1.3	7.3	7.9	15.2	30.5	20.5	12.6	1.3	0.7	0.0

問 14－２ ②希望／利用時間（始まりの時間）

全体では、「８時台」が 51.0％と最も高く、「９時台」が 24.4％、「７時台」が 21.8％と続いている。
母親の就労状況別では、就労していないで「９時台」が 51.5％と高くなっている。

(%)	６時以前	７時台	８時台	９時台	１０時台	１１時台	１２時台	１３時台	１４時台	１５時以降	無回答
全体(n=455)	1.3	21.8	51.0	24.4	0.2	0.0	0.0	0.0	1.1	0.2	0.0
【子どもの年齢別】											
０歳～１歳(n=78)	0.0	17.9	46.2	34.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0
２歳～３歳(n=161)	1.9	24.2	52.8	20.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0
４歳～６歳(n=216)	1.4	21.3	51.4	23.6	0.5	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0
【母親の就労状況別】											
フルタイム(n=228)	2.2	33.8	47.8	15.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0
パート・アルバイト(n=160)	0.0	13.8	59.4	25.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0
就労していない(n=66)	1.5	0.0	42.4	51.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	1.5	0.0
【配偶者の有無別】											
いる(n=402)	1.5	21.6	49.8	25.4	0.2	0.0	0.0	0.0	1.2	0.2	0.0
いない(n=53)	0.0	22.6	60.4	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】											
いる(n=304)	1.3	19.7	52.3	25.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
いない(n=151)	1.3	25.8	48.3	21.9	0.7	0.0	0.0	0.0	1.3	0.7	0.0

問 14－２ ②希望／利用時間（終わりの時間）

全体では、「17 時台」が 36.9%と最も高く、「16 時台」が 24.6%、「18 時台」が 18.2%と続いている。
子どもの年齢別では、子どもの年齢が下がるほど「16 時台」の割合が高くなる傾向にある。
母親の就労状況別では、就労していないで「15 時台」が 30.3%と高くなっている。

（%）	10時以前	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答
全体(n=455)	0.2	0.0	0.0	0.7	0.2	7.0	7.9	24.6	36.9	18.2	3.7	0.2	0.2	0.0
【子どもの年齢別】														
０歳～１歳(n=78)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.4	7.7	32.1	38.5	12.8	1.3	1.3	0.0	0.0
２歳～３歳(n=161)	0.6	0.0	0.0	1.9	0.6	3.1	4.3	26.1	44.7	15.5	3.1	0.0	0.0	0.0
４歳～６歳(n=216)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.2	10.6	20.8	30.6	22.2	5.1	0.0	0.5	0.0
【母親の就労状況別】														
フルタイム(n=228)	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	2.2	1.3	14.5	43.4	29.8	7.5	0.4	0.4	0.0
パート・アルバイト(n=160)	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	6.9	8.1	37.5	36.9	9.4	0.0	0.0	0.0	0.0
就労していない(n=66)	1.5	0.0	0.0	0.0	1.5	24.2	30.3	28.8	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【配偶者の有無別】														
いる(n=402)	0.2	0.0	0.0	0.7	0.2	7.7	8.7	23.9	37.3	17.4	3.5	0.0	0.2	0.0
いない(n=53)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.9	30.2	34.0	24.5	5.7	1.9	0.0	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】														
いる(n=304)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	7.6	8.2	25.3	35.2	19.4	3.6	0.0	0.3	0.0
いない(n=151)	0.7	0.0	0.0	2.0	0.0	6.0	7.3	23.2	40.4	15.9	4.0	0.7	0.0	0.0

問 14－３ 利用していない理由として、あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）
※問 14 で「利用していない」と回答した方に質問

全体では、「子どもがまだ小さいため、成長したら利用しようと考えている」が 60.5%と最も高く、「利用する必要がない」が 31.4%、「利用したいが、希望する教育・保育の事業に空きがない」が 17.4%と続いている。

(%)	子どもがまだ小さいため、成長したら利用しようと考えている	利用する必要がない	利用したいが、希望する教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	子どもの祖父母や親戚の人がみている	利用したいが、延長・夜間等の利用時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	近所の人や父母の友人・知人がみている	その他	無回答
全体(n=86)	60.5	31.4	17.4	5.8	4.7	2.3	1.2	0.0	9.3	0.0
【子どもの年齢別】										
０歳～１歳(n=51)	60.8	31.4	17.6	7.8	3.9	3.9	0.0	0.0	7.8	0.0
２歳～３歳(n=32)	59.4	31.3	18.8	3.1	3.1	0.0	3.1	0.0	12.5	0.0
４歳～６歳(n=3)	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【母親の就労状況別】										
フルタイム(n=39)	56.4	33.3	15.4	2.6	2.6	5.1	0.0	0.0	10.3	0.0
パート・アルバイト(n=12)	58.3	25.0	8.3	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
就労していない(n=34)	64.7	32.4	23.5	8.8	2.9	0.0	2.9	0.0	2.9	0.0
【配偶者の有無別】										
いる(n=81)	60.5	33.3	16.0	6.2	4.9	1.2	1.2	0.0	8.6	0.0
いない(n=5)	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】										
いる(n=55)	65.5	36.4	12.7	5.5	7.3	3.6	1.8	0.0	10.9	0.0
いない(n=31)	51.6	22.6	25.8	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	0.0

問 15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、毎月利用したいと考える事業について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）

全体では、「保育園」が 66.7%と最も高く、「幼稚園」が 33.5%、「幼稚園の預かり保育」が 24.4%と続いている。

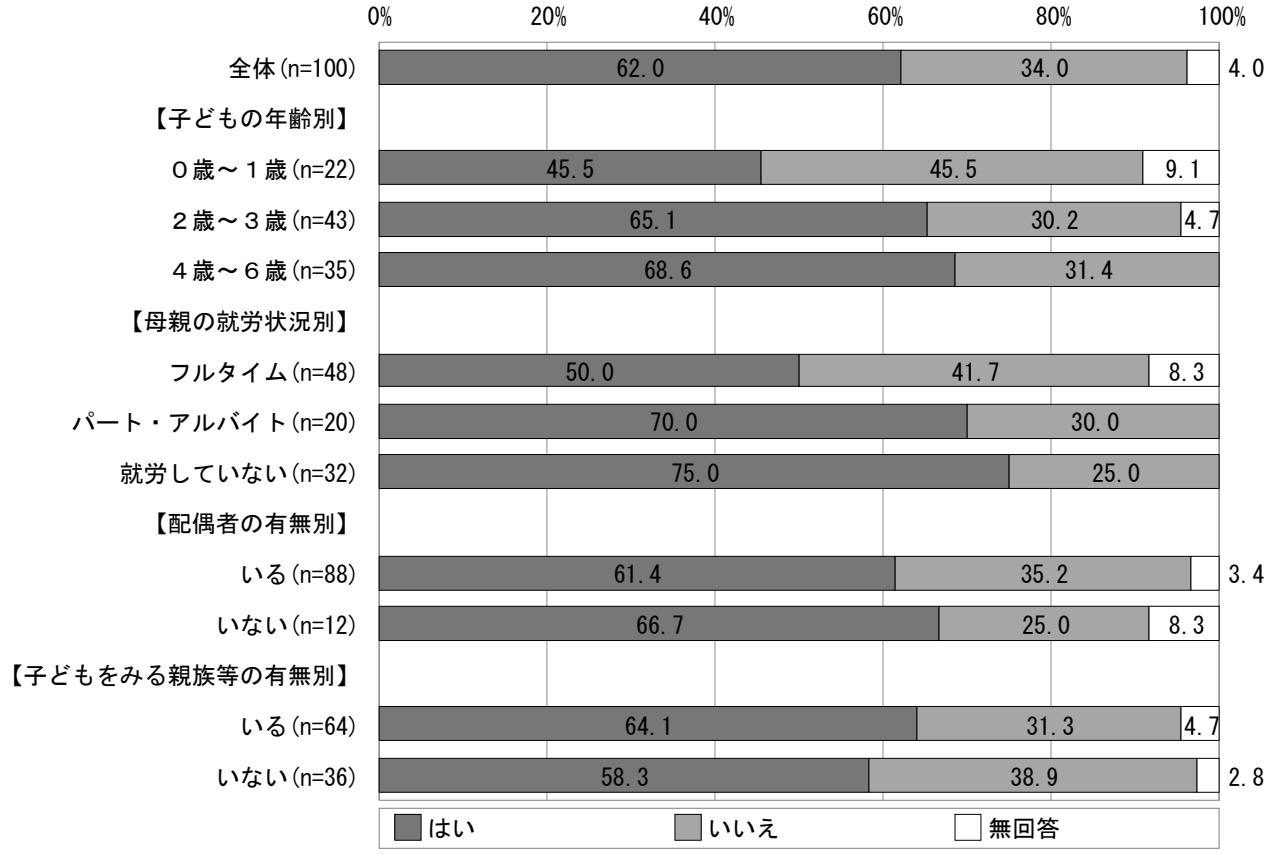
子どもの年齢別では、子どもの年齢が下がるほど「保育園」の割合が高くなる傾向にある。

母親の就労状況別では、就労していないで「幼稚園」が 71.0%と高くなっている。

（%）	保育園	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認定こども園	ファミリー・サポート・センター	小規模保育事業所	児童発達支援事業所・センター	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設（託児所等）	居宅訪問型保育	家庭的保育	企業主導型保育施設	自治体の承認・認定保育施設	その他	無回答
全体(n=541)	66.7	33.5	24.4	17.4	6.8	5.0	4.1	3.5	1.8	1.8	1.1	0.9	0.9	0.7	0.0
【子どもの年齢別】															
０歳～１歳(n=129)	73.6	28.7	14.0	17.8	3.1	11.6	2.3	3.9	2.3	3.9	0.8	0.8	0.0	0.8	0.0
２歳～３歳(n=193)	72.0	30.6	20.7	19.2	9.8	4.1	3.1	3.1	2.1	2.1	2.1	1.0	1.0	1.0	0.0
４歳～６歳(n=219)	58.0	38.8	33.8	15.5	6.4	1.8	5.9	3.7	1.4	0.5	0.5	0.9	1.4	0.5	0.0
【母親の就労状況別】															
フルタイム(n=267)	80.5	23.6	16.1	17.6	6.4	5.2	1.9	4.9	1.9	3.0	1.1	0.7	1.5	1.1	0.0
パート・アルバイト(n=172)	66.9	27.3	23.3	16.3	6.4	2.3	4.7	2.3	1.7	0.6	1.2	1.2	0.0	0.6	0.0
就労していない(n=100)	29.0	71.0	49.0	19.0	9.0	9.0	9.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0
【配偶者の有無別】															
いる(n=483)	64.8	35.0	25.1	17.8	6.0	4.8	3.7	3.5	1.9	1.9	1.2	1.0	1.0	0.8	0.0
いない(n=58)	82.8	20.7	19.0	13.8	13.8	6.9	6.9	3.4	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】															
いる(n=359)	65.7	32.6	25.9	15.3	5.0	3.9	4.2	3.1	1.7	2.2	1.1	0.3	0.6	0.8	0.0
いない(n=182)	68.7	35.2	21.4	21.4	10.4	7.1	3.8	4.4	2.2	1.1	1.1	2.2	1.6	0.5	0.0

問 15－１　その中でも、特に幼稚園（預かり保育を含む）の利用を強く希望しますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。
※問 15 で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」と回答し、かつそれ以外のいずれかを回答した方に質問

全体では、「はい」が 62.0%、「いいえ」が 34.0%となっている。
子どもの年齢別では、子どもの年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなる傾向にある。
母親の就労状況別では、フルタイムで「はい」が 50.0%と相対的に低くなっている。



問 15－２ 今後利用したい教育・保育事業の実施場所や幼稚園・保育園などを選ぶ理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）

全体では、「家に近いから」が 75.4％と最も高く、「職場に近いから」と「園（所）の先生がよいから」が、それぞれ 38.6％と続いている。

(%)	家に近いから	職場に近いから	園（所）の先生がよいから	園（所）の教育方針がよいから	祖父母等の家に近いから	その他	無回答
全体(n=541)	75.4	38.6	38.6	33.8	7.9	4.8	0.0
【子どもの年齢別】							
０歳～１歳(n=129)	76.7	41.1	29.5	27.1	7.8	7.0	0.0
２歳～３歳(n=193)	78.8	43.5	40.9	37.3	10.4	1.6	0.0
４歳～６歳(n=219)	71.7	32.9	42.0	34.7	5.9	6.4	0.0
【母親の就労状況別】							
フルタイム(n=267)	71.9	44.6	36.7	33.7	11.2	6.4	0.0
パート・アルバイト(n=172)	81.4	43.6	39.0	32.6	5.2	1.7	0.0
就労していない(n=100)	75.0	14.0	44.0	37.0	4.0	6.0	0.0
【配偶者の有無別】							
いる(n=483)	75.4	38.7	39.1	34.4	7.5	5.0	0.0
いない(n=58)	75.9	37.9	34.5	29.3	12.1	3.4	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】							
いる(n=359)	77.2	41.2	35.4	30.4	10.9	4.2	0.0
いない(n=182)	72.0	33.5	45.1	40.7	2.2	6.0	0.0

６．地域の子育て支援事業の利用状況について

問 16 お子さんは、現在、子育て支援センターなどを利用していますか。

全体では、「利用していない」が 77.8%と最も高く、「子育て支援センター（子育て相談）」が 22.0%、「子育てサロン［ひよこ］」が 4.3%と続いている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が上がるほど「利用していない」の割合が高くなる傾向にある。

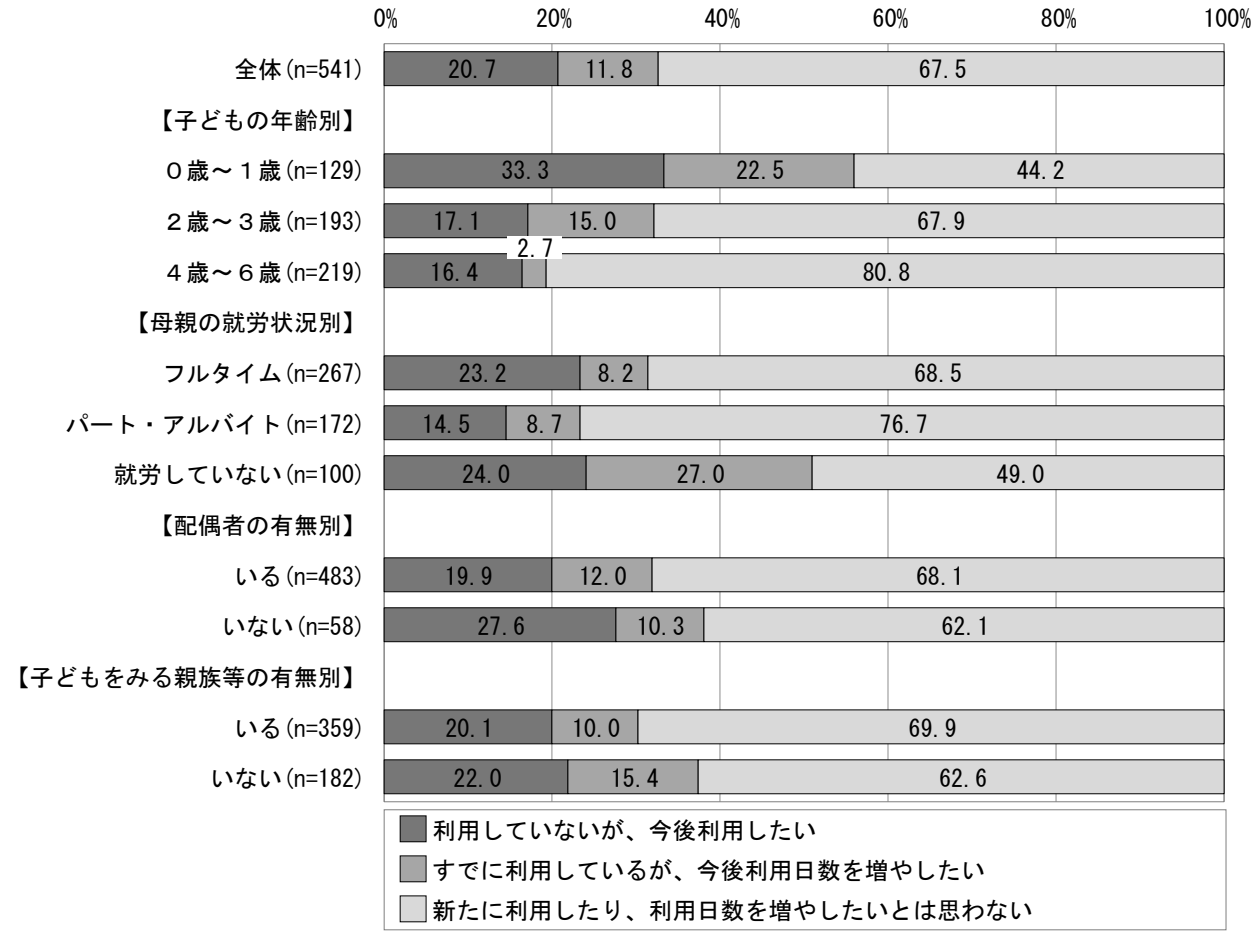
(%)	利用していない	子育て支援センター（子育て相談）	子育てサロン［ひよこ］	無回答
全体(n=541)	77.8	22.0	4.3	0.0
【子どもの年齢別】				
０歳～１歳(n=129)	65.1	34.9	7.8	0.0
２歳～３歳(n=193)	71.5	28.0	6.7	0.0
４歳～６歳(n=219)	90.9	9.1	0.0	0.0
【母親の就労状況別】				
フルタイム(n=267)	82.0	18.0	4.9	0.0
パート・アルバイト(n=172)	84.9	14.5	3.5	0.0
就労していない(n=100)	54.0	46.0	4.0	0.0
【配偶者の有無別】				
いる(n=483)	76.8	23.0	4.3	0.0
いない(n=58)	86.2	13.8	3.4	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】				
いる(n=359)	79.9	19.8	4.2	0.0
いない(n=182)	73.6	26.4	4.4	0.0

問 17 子育て支援センターなどの利用にあたり、あてはまる番号１つに○をつけてください。

全体では、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 67.5%と最も高く、「利用していないが、今後利用したい」が 20.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 11.8%と続いている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が上がるほど「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高くなる傾向にある。

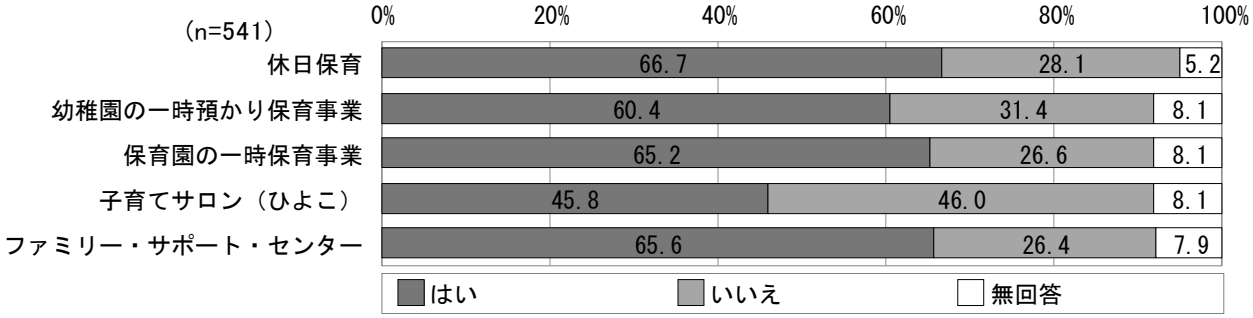
母親の就労状況別では、パート・アルバイトで「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 76.7%と高くなっている。



問 18 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。
また、今後、利用したいと思いますか。
①～⑤のサービスごとに、A～C のあてはまる番号それぞれ１つに○をつけてください。

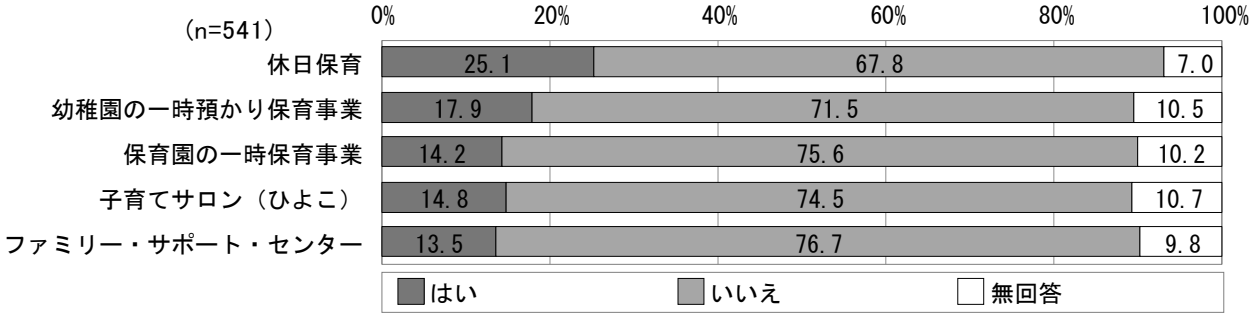
問 18 ①知っている

知っている事業で「はい」の割合をみると、＜休日保育＞が 66.7%と最も高く、＜ファミリー・サポート・センター＞が 65.6%、＜保育園の一時保育事業＞が 65.2%と続いている。一方、「いいえ」の割合をみると、＜子育てサロン(ひよこ)＞が 46.0%と最も高く、＜幼稚園の一時預かり保育事業＞が 31.4%、＜休日保育＞が 28.1%と続いている。



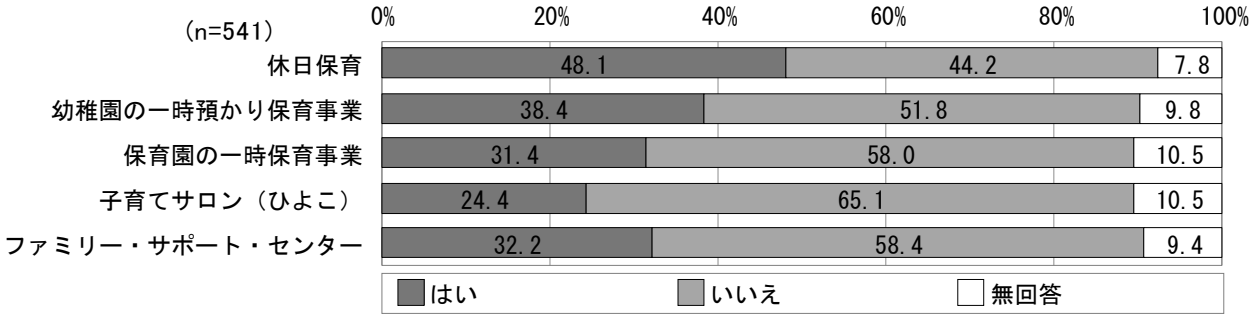
問 18 ②これまでに利用したことがある

これまでに利用したことがある事業で「はい」の割合をみると、＜休日保育＞が 25.1%と最も高く、＜幼稚園の一時預かり保育事業＞が 17.9%、＜子育てサロン（ひよこ）＞が 14.8%と続いている。一方、「いいえ」の割合をみると、＜ファミリー・サポート・センター＞が 76.7%と最も高く、＜保育園の一時保育事業＞が 75.6%、＜子育てサロン（ひよこ）＞が 74.5%と続いている。



問 18 ③今後利用したい

今後利用したい事業で「はい」の割合をみると、＜休日保育＞が 48.1%と最も高く、＜幼稚園の一時預かり保育事業＞が 38.4%、＜ファミリー・サポート・センター＞が 32.2%と続いている。一方、「いいえ」の割合をみると、＜子育てサロン（ひよこ）＞が 65.1%と最も高く、＜ファミリー・サポート・センター＞が 58.4%、＜保育園の一時保育事業＞が 58.0%と続いている。



７．土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

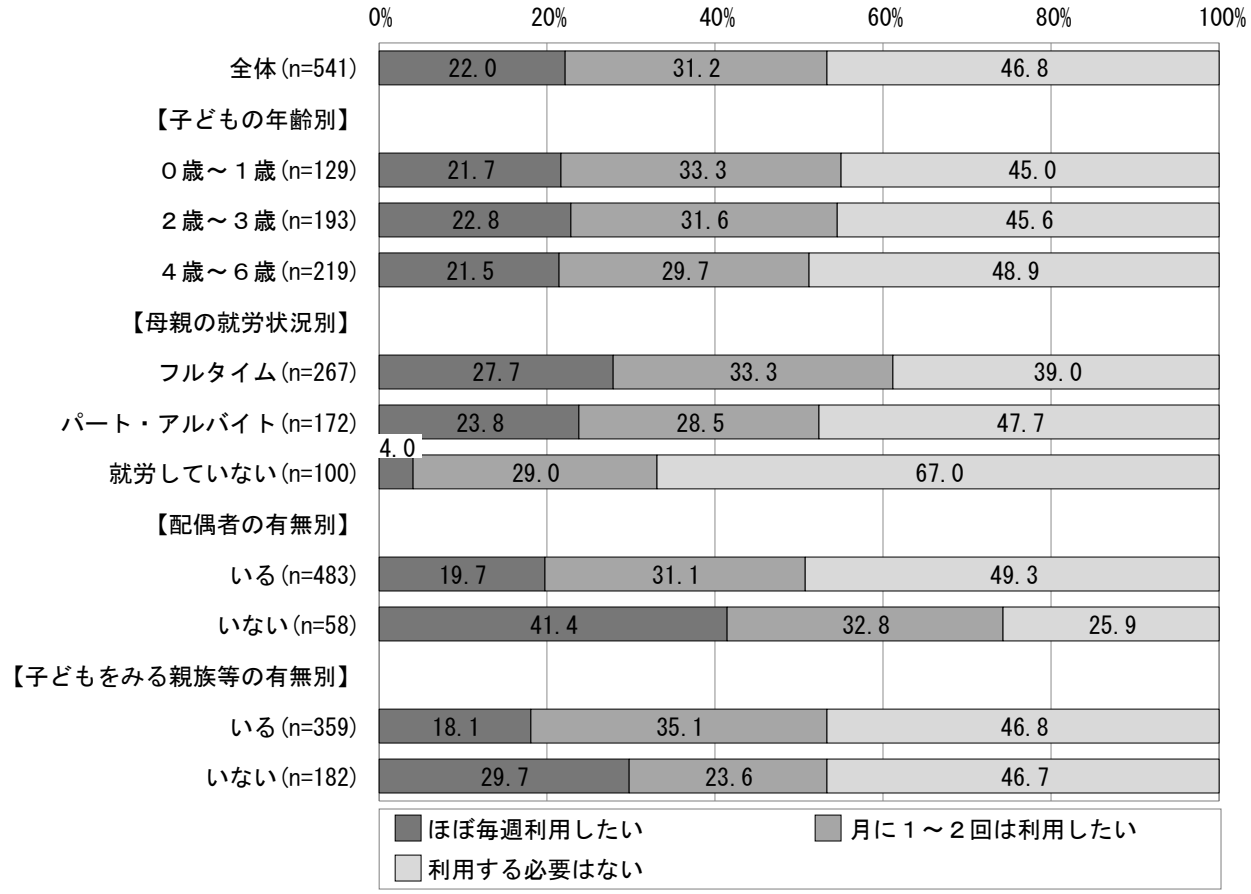
問 19 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園や保育園などの利用希望はありますか。
希望がある場合は、あてはまる番号１つに○をつけてください。

問 19 ①土曜日

全体では、「利用する必要はない」が 46.8%と最も高く、「月に１～２回は利用したい」が 31.2%、「ほぼ毎週利用したい」が 22.0%と続いている。

母親の就労状況別では、就労していないで「利用する必要はない」が 67.0%と高くなっている。

配偶者の有無別では、いないで「ほぼ毎週利用したい」が 41.4%と高くなっている。



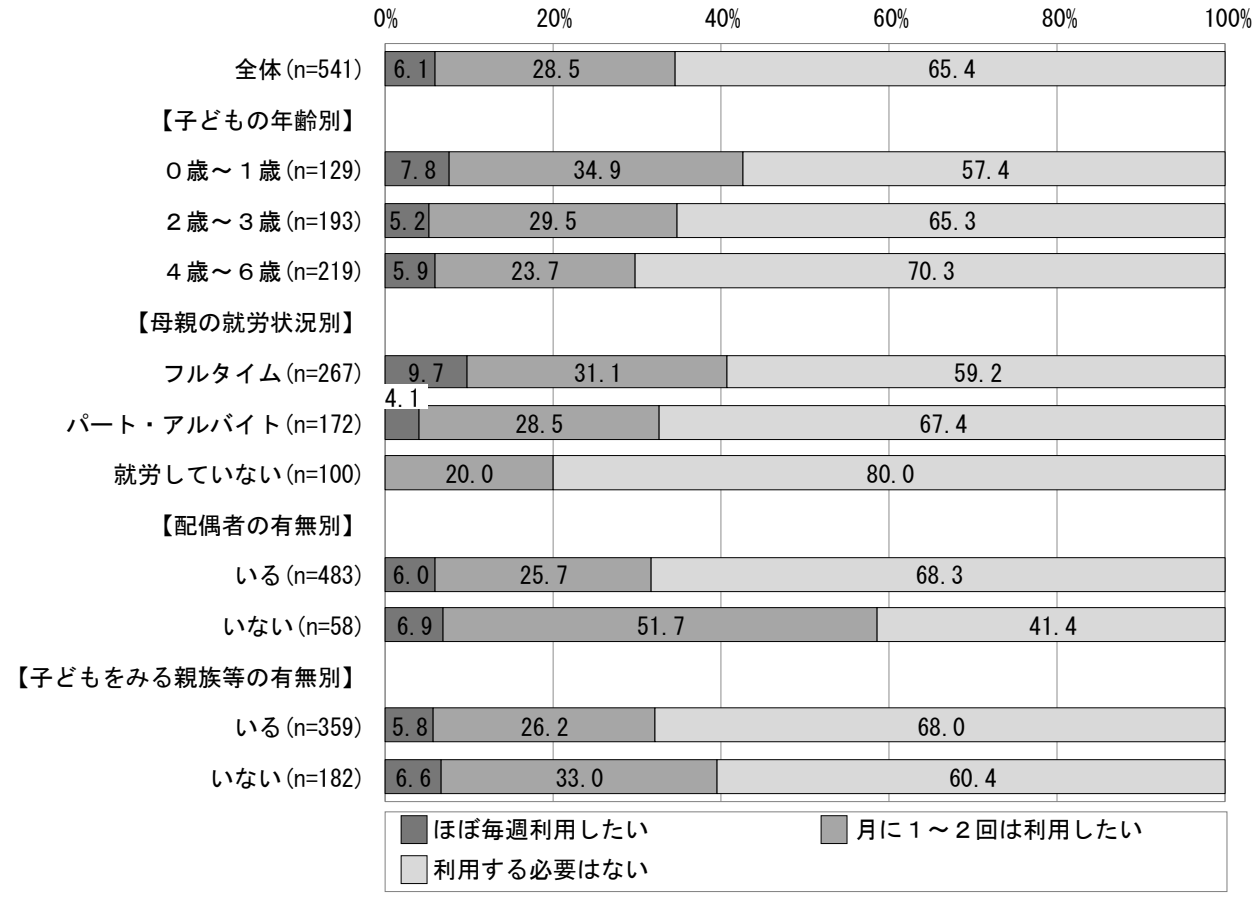
問 19 ②日曜日・祝日

全体では、「利用する必要はない」が 65.4%と最も高く、「月に１～２回は利用したい」が 28.5%、「ほぼ毎週利用したい」が 6.1%と続いている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が上がるほど「利用する必要はない」の割合が高くなる傾向にある。

母親の就労状況別では、就労していないで「利用する必要はない」が 80.0%と高くなっている。

配偶者の有無別では「利用する必要はない」は、いる（68.3%）がいない（41.4%）を 26.9 ポイント上回っている。

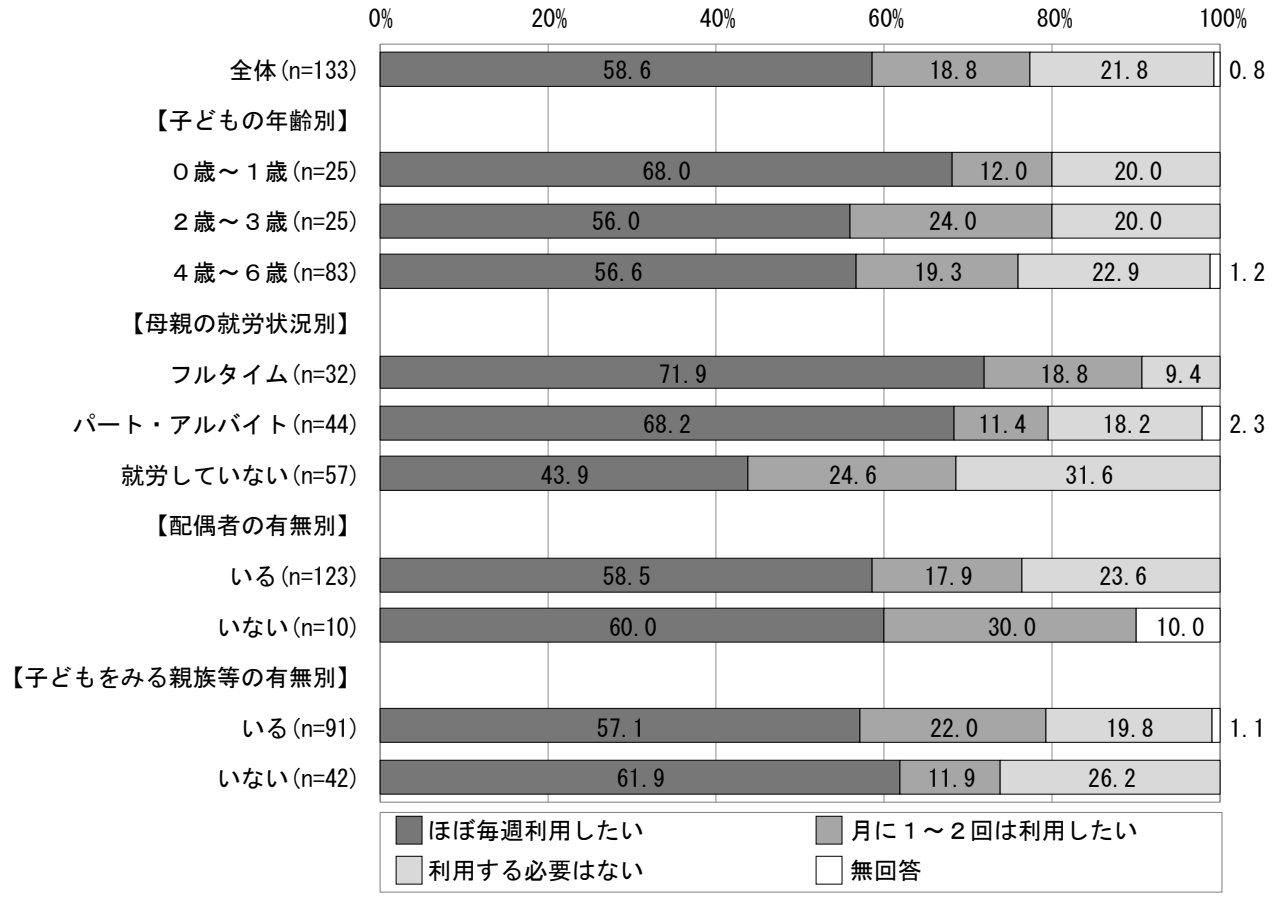


問 20 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の「幼稚園の預かり保育」の利用を希望しますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

※問 14－１で「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」と回答した方に質問

全体では、「ほぼ毎週利用したい」が 58.6%と最も高く、「利用する必要はない」が 21.8%、「月に１～２回は利用したい」が 18.8%と続いている。

母親の就労状況別では、フルタイムで「ほぼ毎週利用したい」が 71.9%と高くなっている。

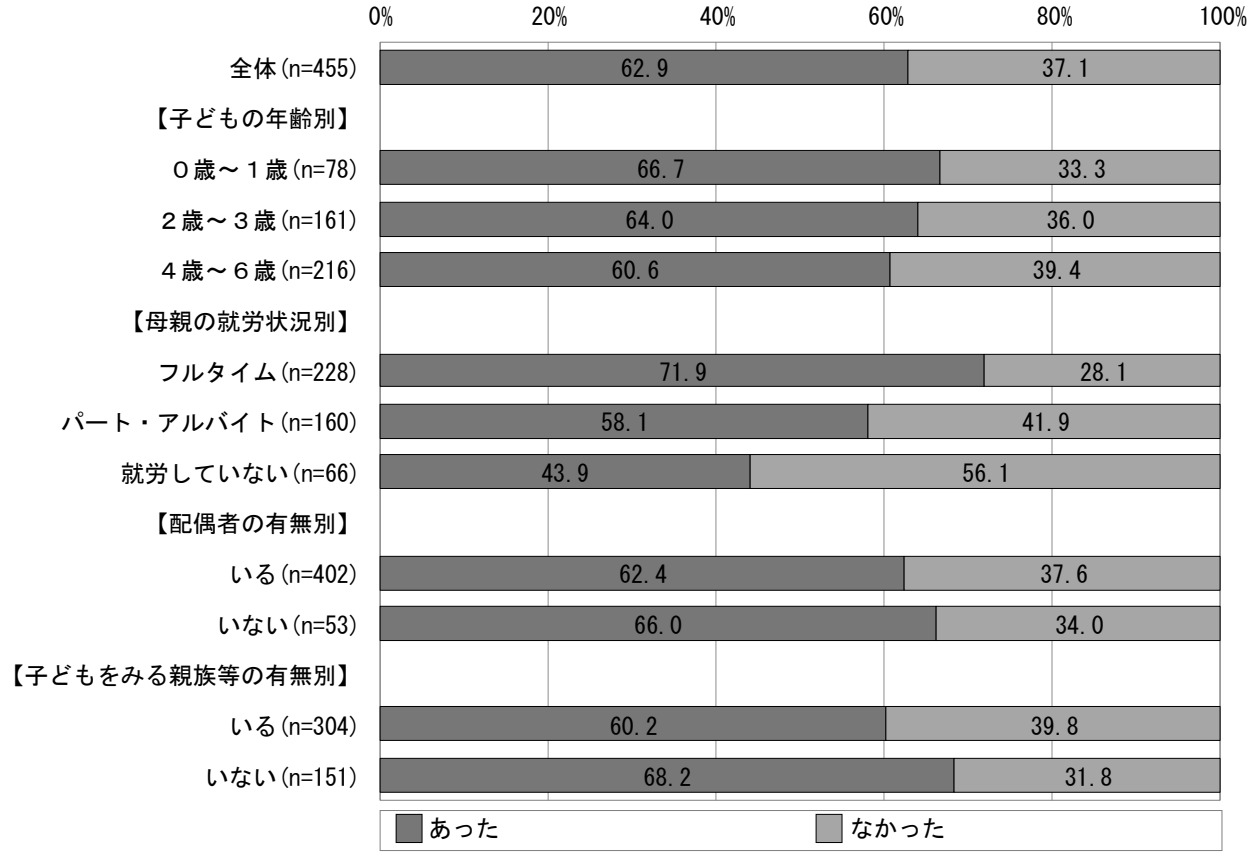


８．病気やケガの際の対応について

問 21 この１年間に、お子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

※問 14 で「利用している」と回答した方に質問

全体では、「あった」が 62.9%、「なかった」が 37.1%となっている。
子どもの年齢別では、子どもの年齢が下がるほど「あった」の割合が高くなる傾向にある。
母親の就労状況別では、フルタイムで「あった」が 71.9%と高くなっている。



問 21－１　お子さんが病気やケガでふだん利用している幼稚園や保育園などが利用できなかった場合に、この１年間に行った対処方法として、あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）

※問 21 で「あった」と回答した方に質問

全体では、「母親が休んだ」が 71.0％と最も高く、「父親が休んだ」が 37.1％、「親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった」が 29.4％と続いている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が上がるほど「母親が休んだ」の割合が高くなる傾向にある。

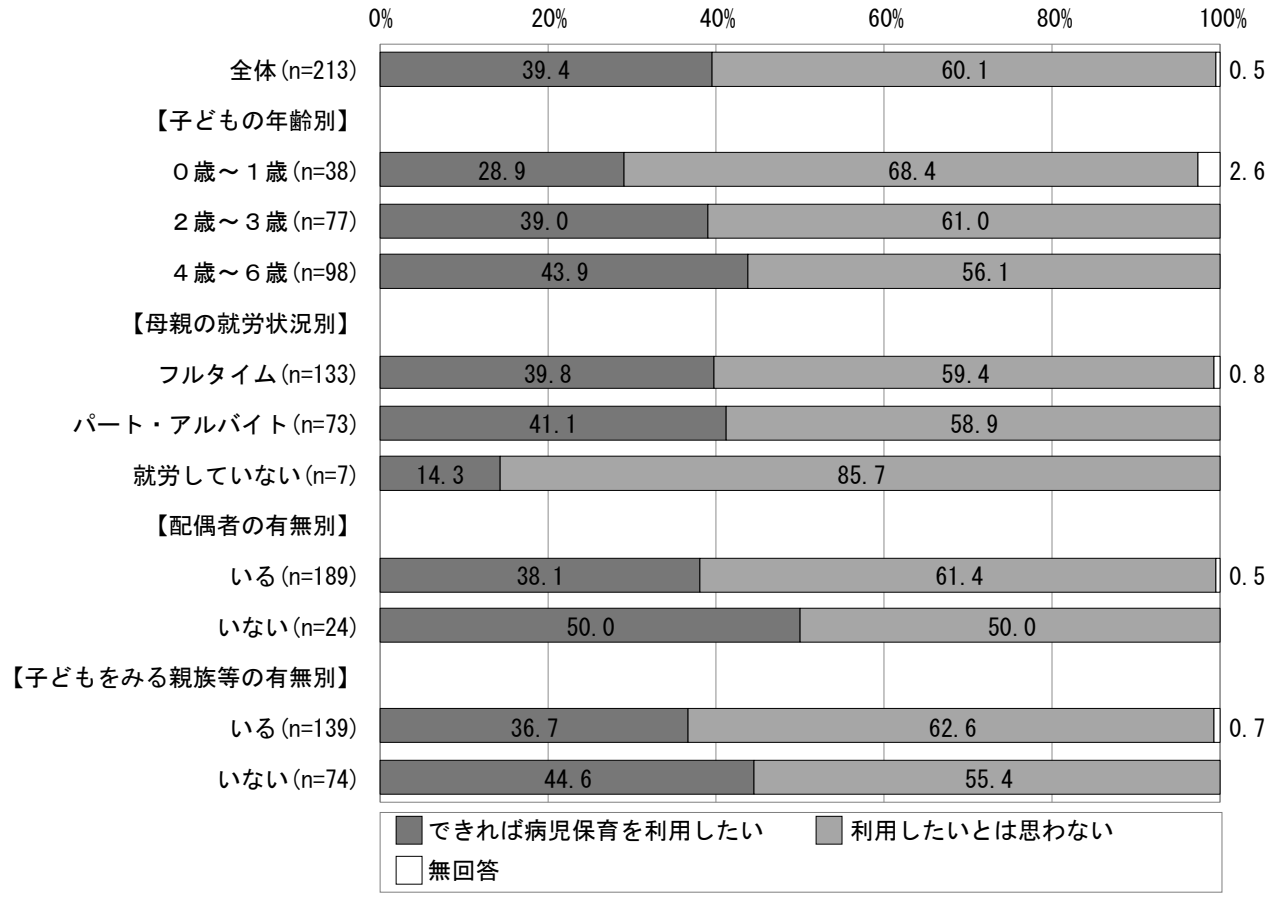
(%)	母親が休んだ	父親が休んだ	親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった	父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	病気やケガの子どものための病児保育を利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	ファミリー・サポート・センターを利用した	ベビーシッターを利用した	その他	無回答
全体(n=286)	71.0	37.1	29.4	15.0	7.7	1.0	0.3	0.0	0.0	17.5
【子どもの年齢別】										
０歳～１歳(n=52)	65.4	36.5	25.0	25.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	13.5
２歳～３歳(n=103)	71.8	38.8	32.0	14.6	6.8	0.0	1.0	0.0	0.0	19.4
４歳～６歳(n=131)	72.5	35.9	29.0	11.5	9.9	2.3	0.0	0.0	0.0	17.6
【母親の就労状況別】										
フルタイム(n=164)	77.4	45.7	36.6	9.1	9.1	1.2	0.0	0.0	0.0	16.5
パート・アルバイト(n=93)	77.4	29.0	22.6	9.7	7.5	1.1	0.0	0.0	0.0	18.3
就労していない(n=29)	13.8	13.8	10.3	65.5	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	20.7
【配偶者の有無別】										
いる(n=251)	71.3	42.2	30.3	16.7	8.4	1.2	0.4	0.0	0.0	15.9
いない(n=35)	68.6	0.0	22.9	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6
【子どもをみる親族等の有無別】										
いる(n=183)	72.7	35.5	40.4	13.7	7.7	0.0	0.5	0.0	0.0	15.8
いない(n=103)	68.0	39.8	9.7	17.5	7.8	2.9	0.0	0.0	0.0	20.4

問 21－２ その際、「できれば病児保育を利用したい」と思われましたか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。
※問 21－１で「父親が休んだ」「母親が休んだ」と回答した方に質問

全体では、「できれば病児保育を利用したい」が 39.4%、「利用したいとは思わない」が 60.1%となっている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が上がるほど「できれば病児保育を利用したい」の割合が高くなる傾向にある。

配偶者の有無別では「できれば病児保育を利用したい」は、いない（50.0%）がいる（38.1%）を 11.9 ポイント上回っている。



問 21－３ 病児保育を利用する目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）
※問 21－２で「できれば病児保育を利用したい」と回答した方に質問

全体では、「小児科等の医療機関に併設した施設で子どもを保育する事業」が 77.4%と最も高く、「幼稚園・保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業」が 73.8%、「地域住民等が子育て家庭の自宅などで保育する事業」が 7.1%と続いている。

(%)	小児科等の医療機関に併設した施設で子どもを保育する事業	幼稚園・保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業	地域住民等が子育て家庭の自宅などで保育する事業	その他	無回答
全体(n=84)	77.4	73.8	7.1	2.4	0.0
【子どもの年齢別】					
０歳～１歳(n=11)	90.9	72.7	27.3	0.0	0.0
２歳～３歳(n=30)	66.7	73.3	0.0	3.3	0.0
４歳～６歳(n=43)	81.4	74.4	7.0	2.3	0.0
【母親の就労状況別】					
フルタイム(n=53)	83.0	67.9	7.5	3.8	0.0
パート・アルバイト(n=30)	66.7	86.7	6.7	0.0	0.0
就労していない(n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【配偶者の有無別】					
いる(n=72)	80.6	72.2	8.3	1.4	0.0
いない(n=12)	58.3	83.3	0.0	8.3	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】					
いる(n=51)	74.5	72.5	9.8	3.9	0.0
いない(n=33)	81.8	75.8	3.0	0.0	0.0

問 21－４ そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）
※問 21－２で「利用したいとは思わない」と回答した方に質問

全体では、「病気やケガの子どもを他人にみてもらうのは不安」が 51.6%と最も高く、「親が仕事を休んで対応できる」が 48.4%、「事業の利便性（立地や利用可能な時間・日数など）がよくない」が 25.8%と続いている。

母親の就労状況別では、パート・アルバイトで「親が仕事を休んで対応できる」が 65.1%と高くなっている。

配偶者の有無別では、いるで「親が仕事を休んで対応できる」が 50.9%と高くなっている。

子どもをみる親族等の有無別では、いないで「親が仕事を休んで対応できる」が 56.1%と高くなっている。

(%)	病気やケガの子どもを他人にみてもらうのは不安	親が仕事を休んで対応できる	事業の利便性（立地や利用可能な時間・日数など）がよくない	利用料がかかる・高い	事業の利用方法（手続き等）がわからない	利用料がわからない	事業の内容に不安がある	その他	無回答
全体(n=128)	51.6	48.4	25.8	18.8	13.3	8.6	4.7	8.6	0.0
【子どもの年齢別】									
０歳～１歳(n=26)	57.7	46.2	26.9	15.4	11.5	11.5	0.0	0.0	0.0
２歳～３歳(n=47)	48.9	53.2	23.4	19.1	14.9	10.6	6.4	8.5	0.0
４歳～６歳(n=55)	50.9	45.5	27.3	20.0	12.7	5.5	5.5	12.7	0.0
【母親の就労状況別】									
フルタイム(n=79)	55.7	40.5	27.8	21.5	12.7	5.1	7.6	7.6	0.0
パート・アルバイト(n=43)	44.2	65.1	25.6	16.3	14.0	14.0	0.0	7.0	0.0
就労していない(n=6)	50.0	33.3	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	33.3	0.0
【配偶者の有無別】									
いる(n=116)	49.1	50.9	25.9	17.2	13.8	8.6	4.3	9.5	0.0
いない(n=12)	75.0	25.0	25.0	33.3	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】									
いる(n=87)	51.7	44.8	25.3	20.7	11.5	8.0	3.4	8.0	0.0
いない(n=41)	51.2	56.1	26.8	14.6	17.1	9.8	7.3	9.8	0.0

９．不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 22 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）

全体では、「保育園の一時預かり（一時保育）」が 2.6%と最も高く、「幼稚園での一時預かり」が 2.2%、「ファミリー・サポート・センター」が 0.9%と続いている。なお、「利用していない」が 94.1%となっている。

(%)	保育園の一時預かり（一時保育）	幼稚園での一時預かり	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	夜間養護（トワイライトステイ）	その他	利用していない	無回答
全体(n=541)	2.6	2.2	0.9	0.2	0.0	0.0	94.1	1.5
【子どもの年齢別】								
０歳～１歳(n=129)	2.3	3.1	0.8	0.0	0.0	0.0	93.8	2.3
２歳～３歳(n=193)	5.2	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	93.3	0.5
４歳～６歳(n=219)	0.5	2.3	0.5	0.5	0.0	0.0	95.0	1.8
【母親の就労状況別】								
フルタイム(n=267)	1.9	1.5	0.4	0.0	0.0	0.0	96.3	1.1
パート・アルバイト(n=172)	1.2	2.3	1.2	0.0	0.0	0.0	95.3	0.6
就労していない(n=100)	7.0	4.0	2.0	1.0	0.0	0.0	86.0	4.0
【配偶者の有無別】								
いる(n=483)	2.9	2.5	1.0	0.2	0.0	0.0	93.8	1.2
いない(n=58)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	96.6	3.4
【子どもをみる親族等の有無別】								
いる(n=359)	1.9	2.5	0.6	0.3	0.0	0.0	95.0	1.1
いない(n=182)	3.8	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	92.3	2.2

問 22－１ 現在利用していない理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。
（いくつでも）
※問 22 で「利用していない」と回答した方に質問

全体では、「特に利用する必要がない」が 62.7%と最も高く、「事業を利用できるのかどうかがわからない」が 23.4%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 19.8%と続いている。

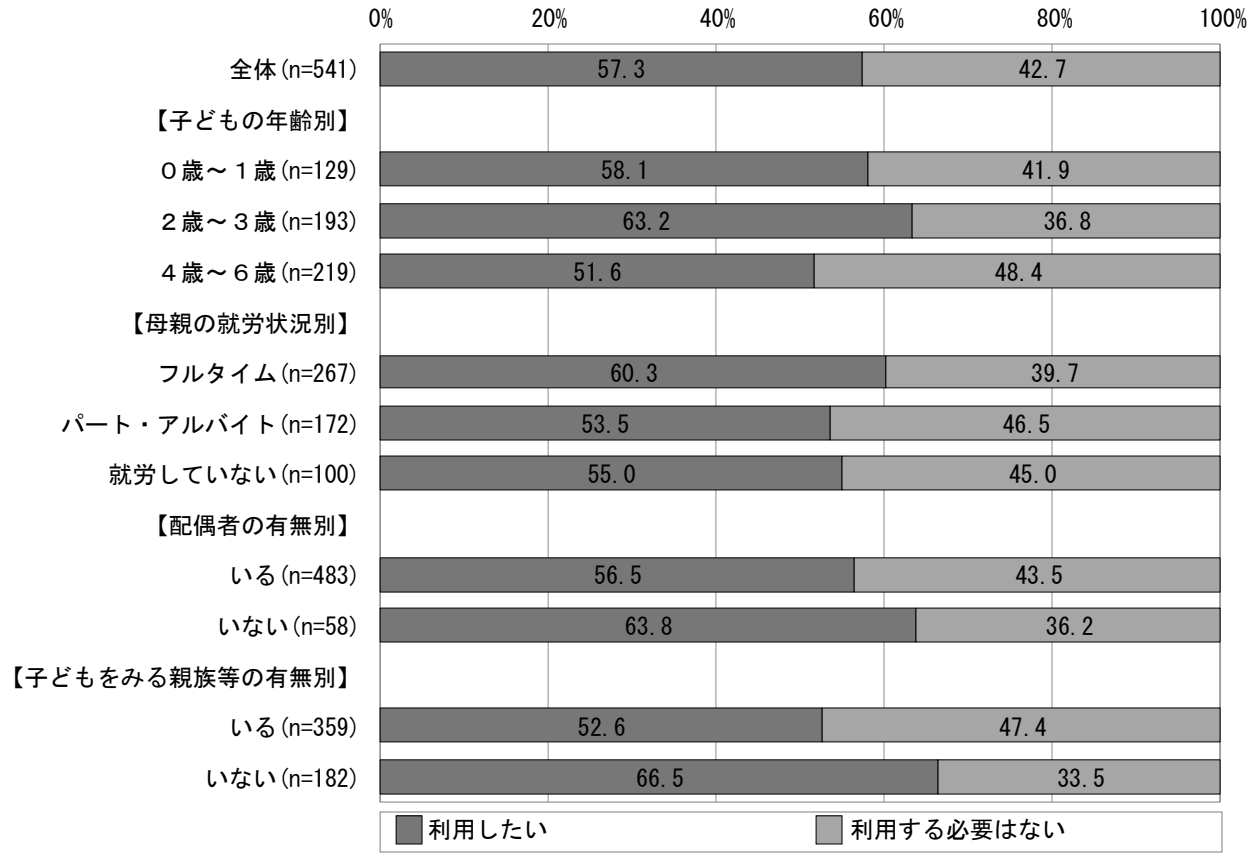
(%)	特に利用する必要がない	事業を利用できるのかどうかがわからない	事業の利用方法（手続き等）がわからない	利用料がわからない	利用したい事業が地域にない	利用料がかかる・高い	事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	利用したかったが利用できなかった	事業の質に不安がある	その他	無回答
全体(n=509)	62.7	23.4	19.8	10.6	9.6	9.4	5.1	3.7	3.5	2.6	2.6
【子どもの年齢別】											
０歳～１歳(n=121)	60.3	21.5	18.2	7.4	7.4	10.7	3.3	5.0	1.7	1.7	4.1
２歳～３歳(n=180)	64.4	23.9	21.7	11.1	8.9	9.4	5.6	3.3	3.3	2.2	2.8
４歳～６歳(n=208)	62.5	24.0	19.2	12.0	11.5	8.7	5.8	3.4	4.8	3.4	1.4
【母親の就労状況別】											
フルタイム(n=257)	59.5	24.1	22.2	9.3	10.5	7.8	5.8	4.3	3.1	2.3	3.9
パート・アルバイト(n=164)	68.3	23.2	16.5	13.4	7.9	9.8	3.0	1.2	4.3	1.8	0.6
就労していない(n=86)	62.8	19.8	18.6	9.3	10.5	14.0	7.0	7.0	3.5	4.7	2.3
【配偶者の有無別】											
いる(n=453)	64.9	21.9	17.7	9.3	9.3	8.8	4.2	4.0	3.5	2.4	2.6
いない(n=56)	44.6	35.7	37.5	21.4	12.5	14.3	12.5	1.8	3.6	3.6	1.8
【子どもをみる親族等の有無別】											
いる(n=341)	69.8	18.2	15.5	9.1	8.2	8.5	3.8	2.9	2.6	2.3	3.2
いない(n=168)	48.2	33.9	28.6	13.7	12.5	11.3	7.7	5.4	5.4	3.0	1.2

問 23　保護者の私用（買物、リフレッシュ）、通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらいお子さんを預かる事業を利用する必要があると思いますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

全体では、「利用したい」が 57.3%、「利用する必要はない」が 42.7%となっている。

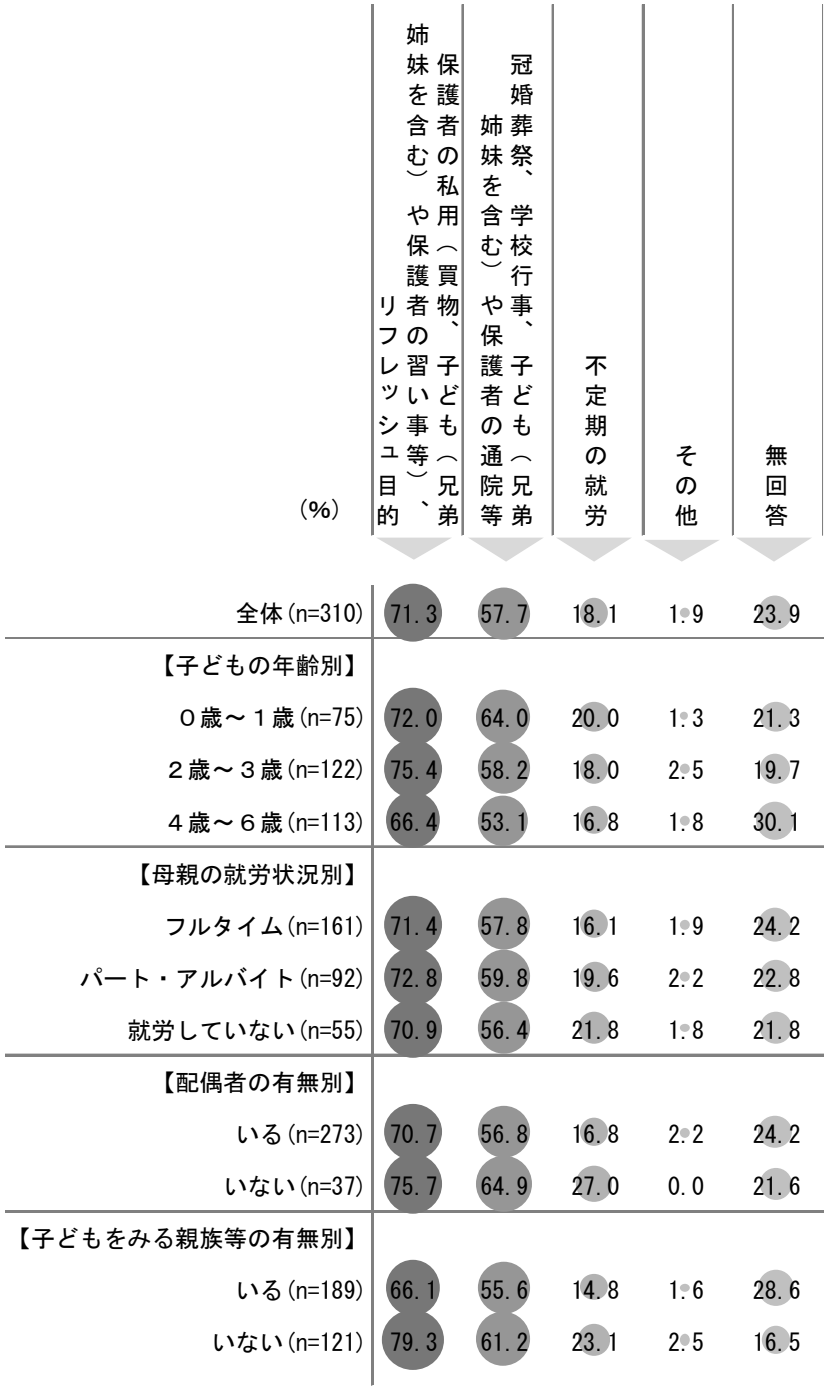
母親の就労状況別では、フルタイムで「利用したい」が 60.3%と高くなっている。

子どもをみる親族等の有無別では「利用したい」は、いない（66.5%）がいる（52.6%）を 13.9 ポイント上回っている。



問 23 利用したい目的にあてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）
※問 23 で「利用したい」と回答した方に質問

全体では、「保護者の私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的」が 71.3%と最も高く、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の通院等」が 57.7%、「不定期の就労」が 18.1%と続いている。

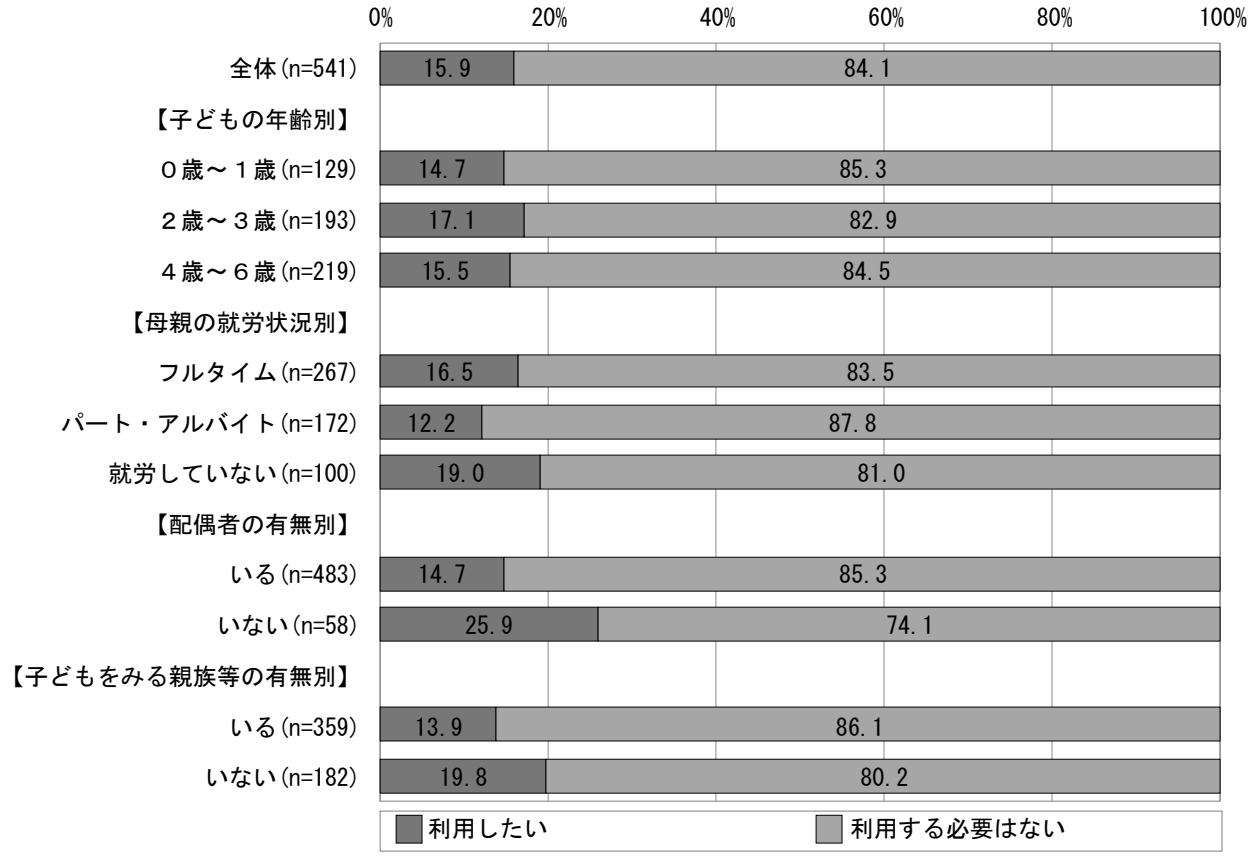


問 24 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、家族以外に、泊まりがけでみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。もし、あった場合、その対処方法として子育て短期支援（ショートステイ）を利用したいですか。

全体では、「利用したい」が 15.9%、「利用する必要はない」が 84.1%となっている。

母親の就労状況別では、パート・アルバイトで「利用する必要はない」が 87.8%と高くなっている。

配偶者の有無別では「利用したい」は、いない（25.9%）がいる（14.7%）を 11.2 ポイント上回っている。

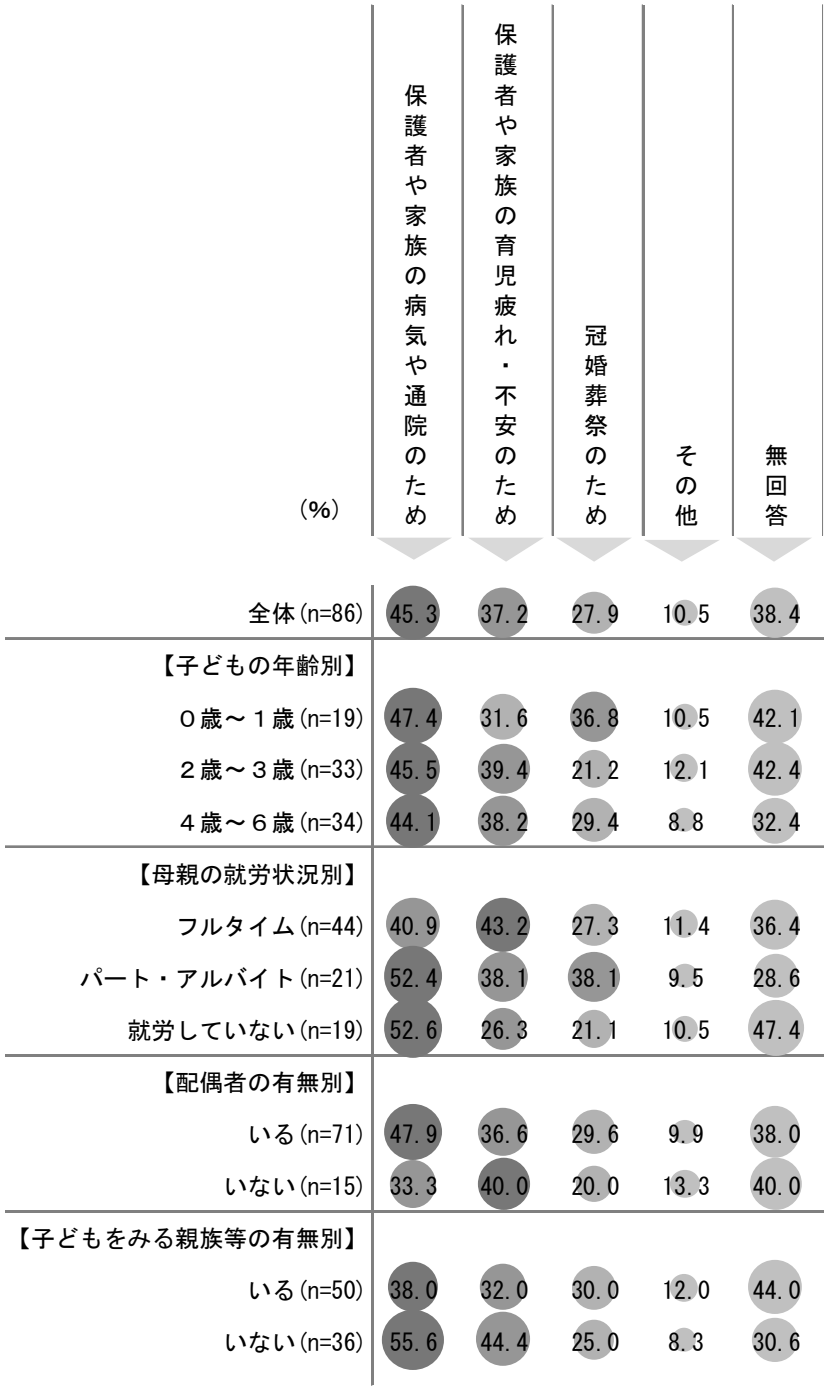


問 24 その理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）
※問 24 で「利用したい」と回答した方に質問

全体では、「保護者や家族の病気や通院のため」が 45.3%と最も高く、「保護者や家族の育児疲れ・不安のため」が 37.2%、「冠婚葬祭のため」が 27.9%と続いている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が下がるほど「保護者や家族の病気や通院のため」の割合が高くなる傾向にある。

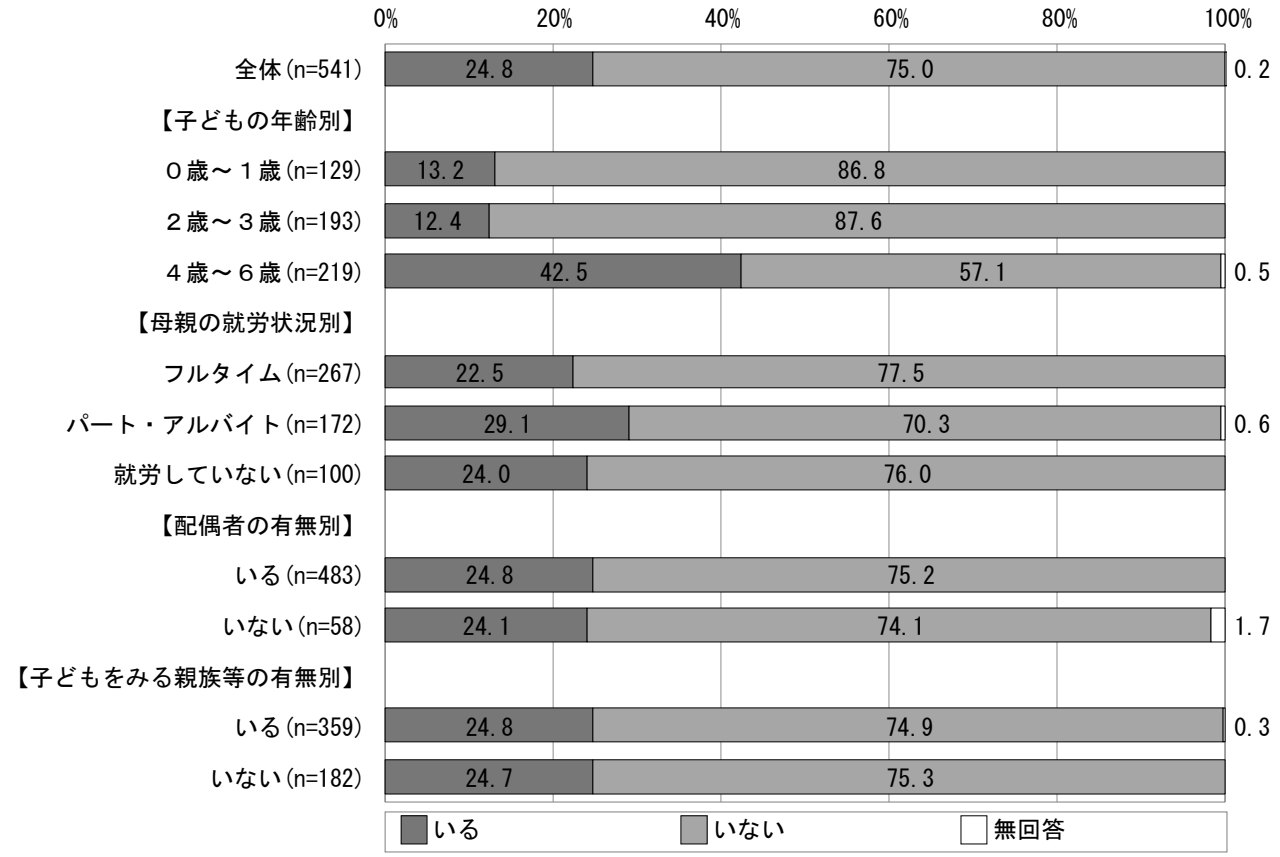
母親の就労状況別では、フルタイムで「保護者や家族の育児疲れ・不安のため」が 43.2%と高くなっている。



10. 小学校入学後の放課後の過ごし方について

問 25 2025 年４月から小学校に入学するお子さんがいますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください

全体では、「いる」が 24.8%、「いない」が 75.0%となっている。



問 25－１ 現在、お持ちのイメージでお答えください。2025 年４月から小学校に入学するお子さんが、放課後（平日の小学校授業終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）
※問 25 で「いる」と回答した方に質問

問 25－１ ①低学年

全体では、「放課後児童クラブ」が 59.7%と最も高く、「自宅」が 55.2%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 38.8%と続いている。

(%)	放課後児童クラブ	自宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	祖父母宅や友人・知人宅	児童館	その他（公民館、公園など）	放課後子ども教室	ファミリー・サポート・センター	無回答
全体(n=134)	59.7	55.2	38.8	20.9	10.4	10.4	6.7	5.2	6.7
【子どもの年齢別】									
０歳～１歳(n=17)	64.7	47.1	41.2	11.8	5.9	5.9	5.9	5.9	11.8
２歳～３歳(n=24)	91.7	45.8	58.3	29.2	12.5	12.5	12.5	12.5	4.2
４歳～６歳(n=93)	50.5	59.1	33.3	20.4	10.8	10.8	5.4	3.2	6.5
【母親の就労状況別】									
フルタイム(n=60)	66.7	45.0	31.7	18.3	8.3	8.3	6.7	3.3	6.7
パート・アルバイト(n=50)	58.0	56.0	42.0	22.0	10.0	8.0	2.0	2.0	4.0
就労していない(n=24)	45.8	79.2	50.0	25.0	16.7	20.8	16.7	16.7	12.5
【配偶者の有無別】									
いる(n=120)	61.7	55.0	39.2	21.7	11.7	11.7	7.5	5.8	5.8
いない(n=14)	42.9	57.1	35.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
【子どもをみる親族等の有無別】									
いる(n=89)	59.6	57.3	46.1	28.1	11.2	12.4	9.0	6.7	5.6
いない(n=45)	60.0	51.1	24.4	6.7	8.9	6.7	2.2	2.2	8.9

問 25－１ ②高学年

全体では、「自宅」が 48.5%と最も高く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が 32.1%、「放課後児童クラブ」が 27.6%と続いている。

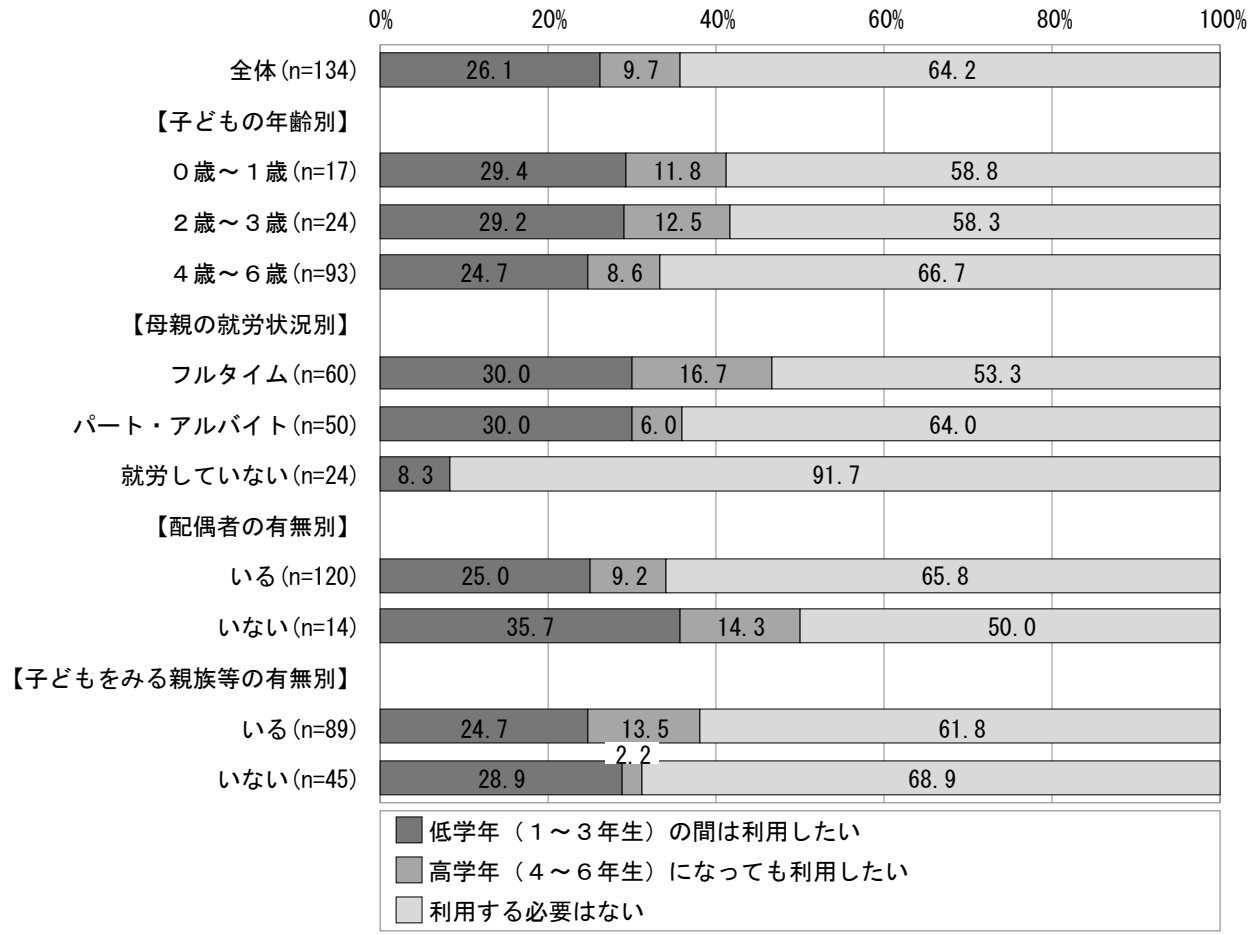
(%)	自宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	放課後児童クラブ	祖父母宅や友人・知人宅	その他（公民館、公園など）	児童館	放課後子ども教室	ファミリー・サポート・センター	無回答
全体(n=134)	48.5	32.1	27.6	11.9	11.9	8.2	6.0	5.2	32.1
【子どもの年齢別】									
０歳～１歳(n=17)	47.1	47.1	41.2	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	23.5
２歳～３歳(n=24)	33.3	41.7	50.0	16.7	20.8	16.7	12.5	12.5	37.5
４歳～６歳(n=93)	52.7	26.9	19.4	11.8	11.8	7.5	5.4	4.3	32.3
【母親の就労状況別】									
フルタイム(n=60)	41.7	20.0	23.3	11.7	10.0	5.0	5.0	5.0	36.7
パート・アルバイト(n=50)	50.0	42.0	32.0	12.0	10.0	6.0	4.0	2.0	26.0
就労していない(n=24)	62.5	41.7	29.2	12.5	20.8	20.8	12.5	12.5	33.3
【配偶者の有無別】									
いる(n=120)	48.3	33.3	29.2	13.3	13.3	9.2	6.7	5.8	30.8
いない(n=14)	50.0	21.4	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9
【子どもをみる親族等の有無別】									
いる(n=89)	49.4	36.0	27.0	15.7	15.7	10.1	6.7	6.7	31.5
いない(n=45)	46.7	24.4	28.9	4.4	4.4	4.4	4.4	2.2	33.3

問 26 土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。
※問 25 で「いる」と回答した方に質問

問 26 ①土曜日

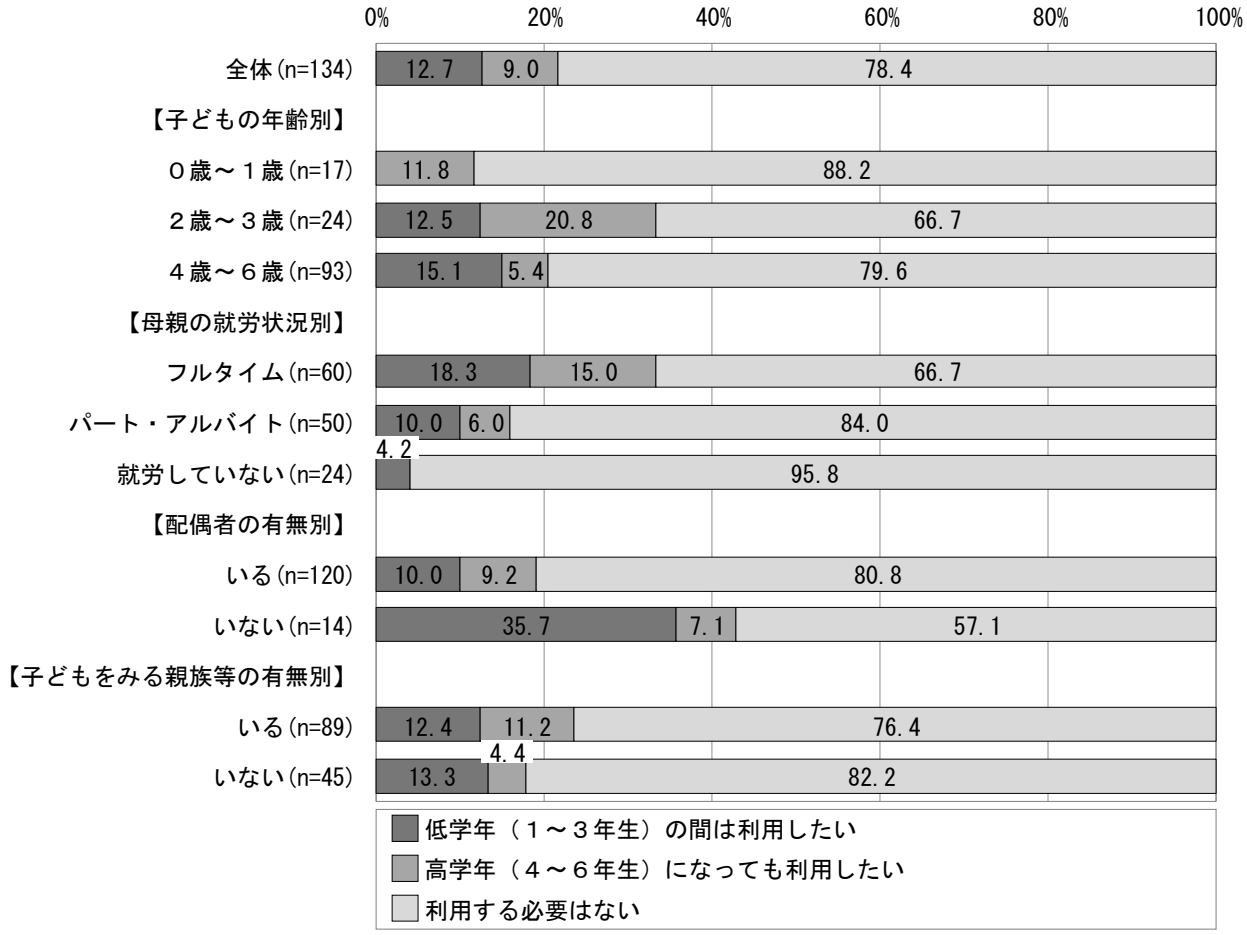
全体では、「利用する必要はない」が 64.2%と最も高く、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 26.1%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 9.7%と続いている。

子どもをみる親族等の有無別では「高学年（４～６年生）になっても利用したい」は、いる（13.5%）がいない（2.2%）を 11.3 ポイント上回っている。



問 26 ②日曜日・祝日

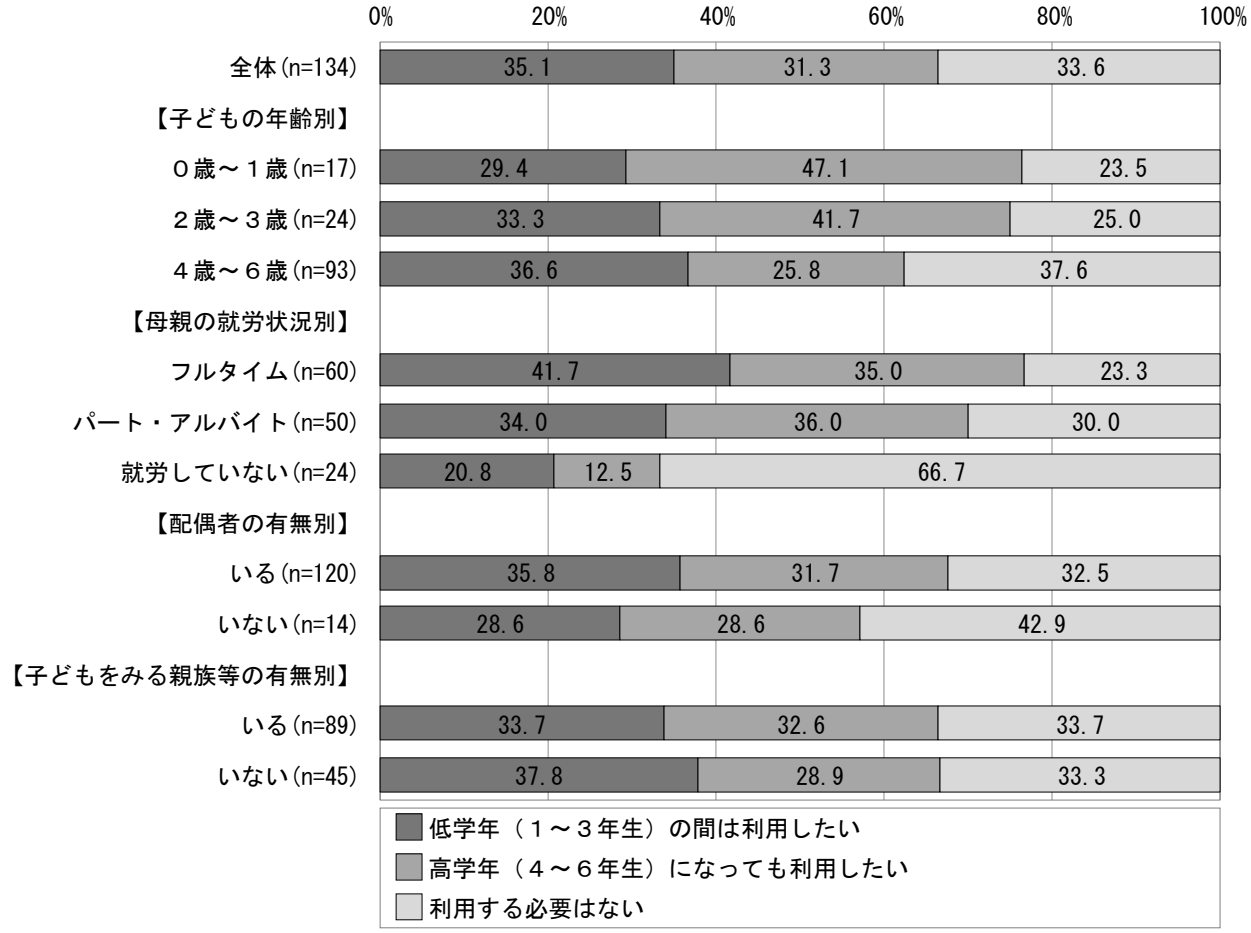
全体では、「利用する必要はない」が 78.4%と最も高く、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 12.7%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 9.0%と続いている。



問 27 夏休み・冬休み・春休みなど長期の休暇期間中、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。
※問 25 で「いる」と回答した方に質問

全体では、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 35.1%と最も高く、「利用する必要はない」が 33.6%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 31.3%と続いている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が上がるほど「低学年（１～３年生）の間は利用したい」の割合が高くなる傾向にある。

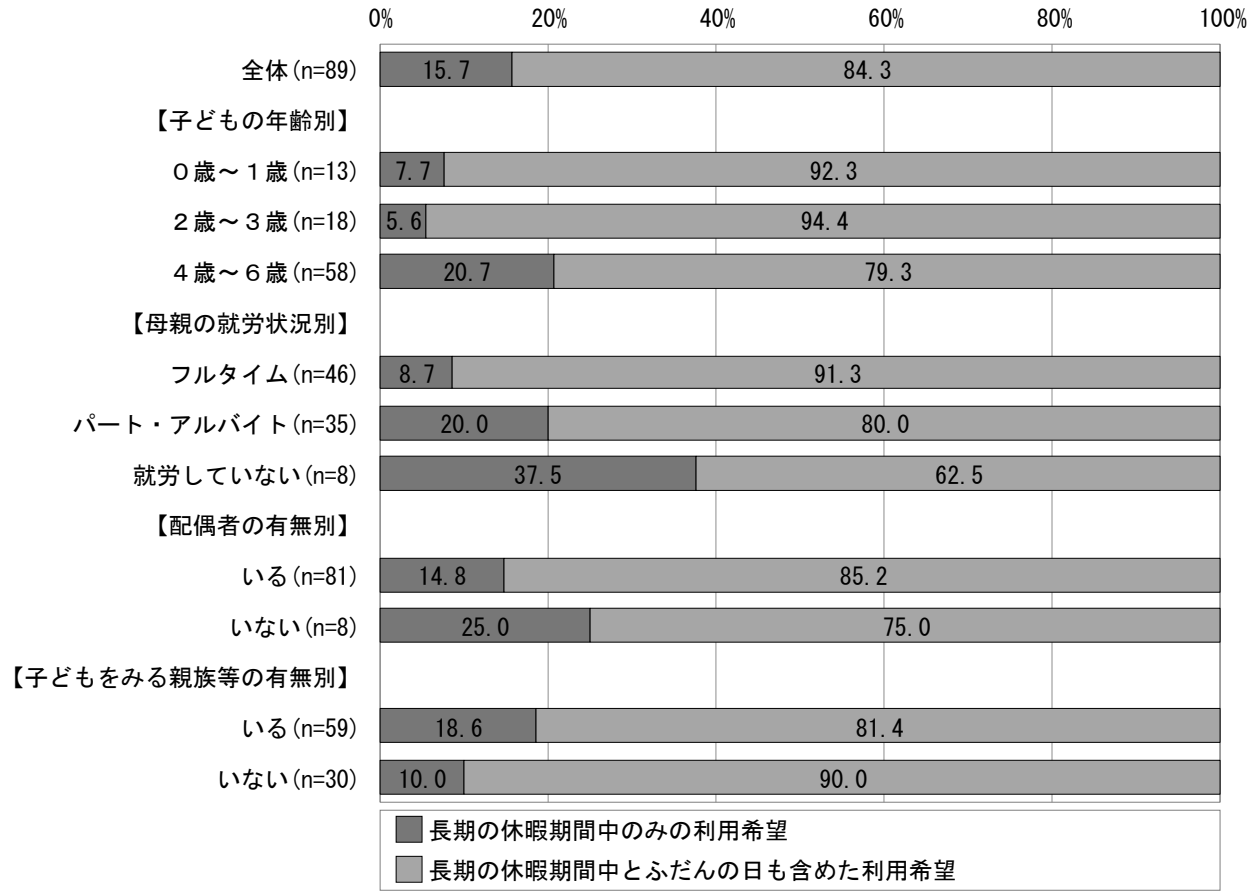


問 27－１ 放課後児童クラブの利用形態について、あてはまる番号１つに○をつけてください。
※問 27 で「低学年（１～３年生）の間は利用したい」「高学年（４～６年生）になっても利用したい」と回答した方に質問

全体では、「長期の休暇期間中のみの利用希望」が 15.7%、「長期の休暇期間中とふだんの日も含めた利用希望」が 84.3%となっている。

母親の就労状況別では、フルタイムで「長期の休暇期間中とふだんの日も含めた利用希望」が 91.3%と高くなっている。

子どもをみる親族等の有無別では「長期の休暇期間中のみの利用希望」は、いる（18.6%）がいない（10.0%）を 8.6 ポイント上回っている。



11. すべての方に育児休業や職場の両立支援制度について

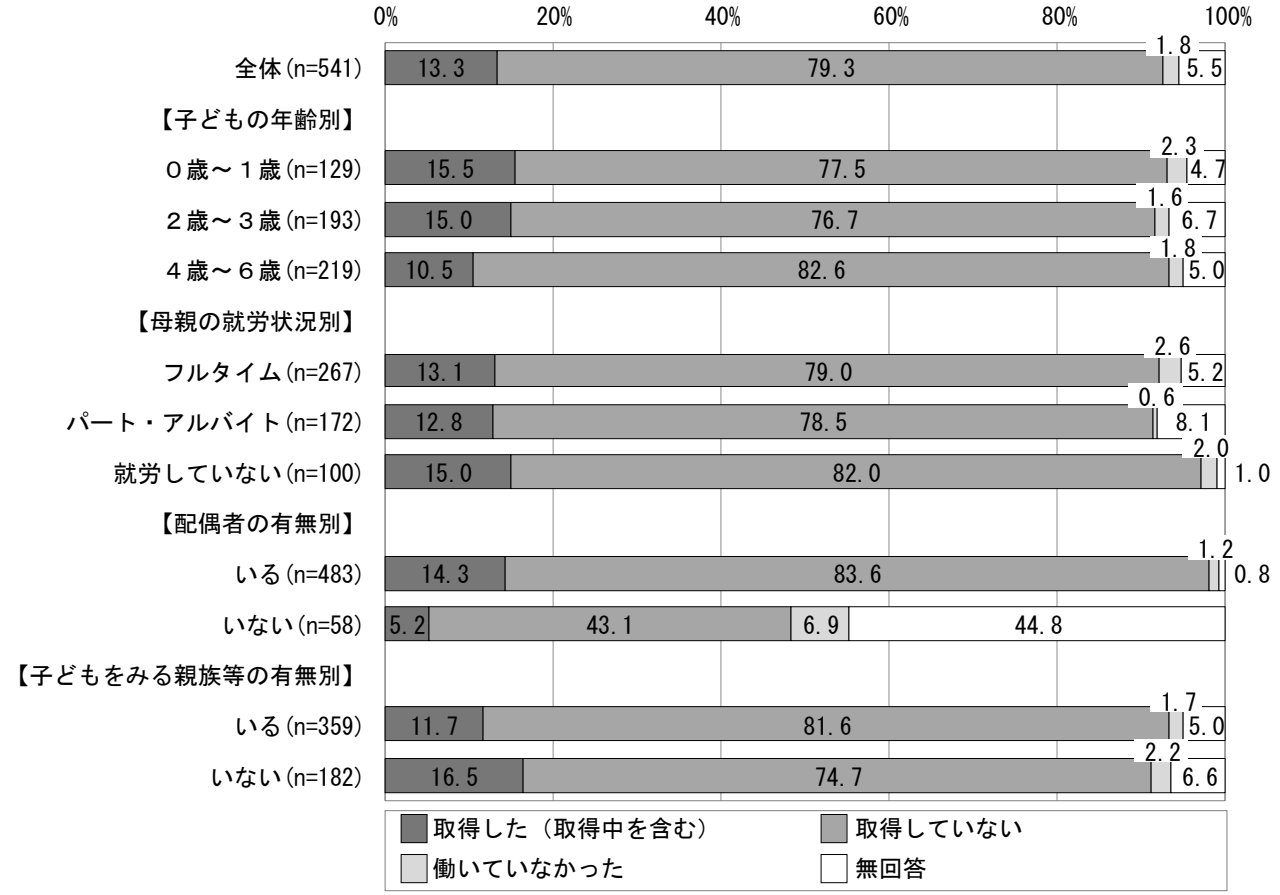
問 28 お子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

問 28 ①父親／育児休業の取得の有無

全体では、「取得していない」が 79.3%と最も高く、「取得した（取得中を含む)」が 13.3%、「働いていなかった」が 1.8%と続いている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が下がるほど「取得した（取得中を含む)」の割合が高くなる傾向にある。

母親の就労状況別では、就労していないで「取得していない」が 82.0%と高くなっている。

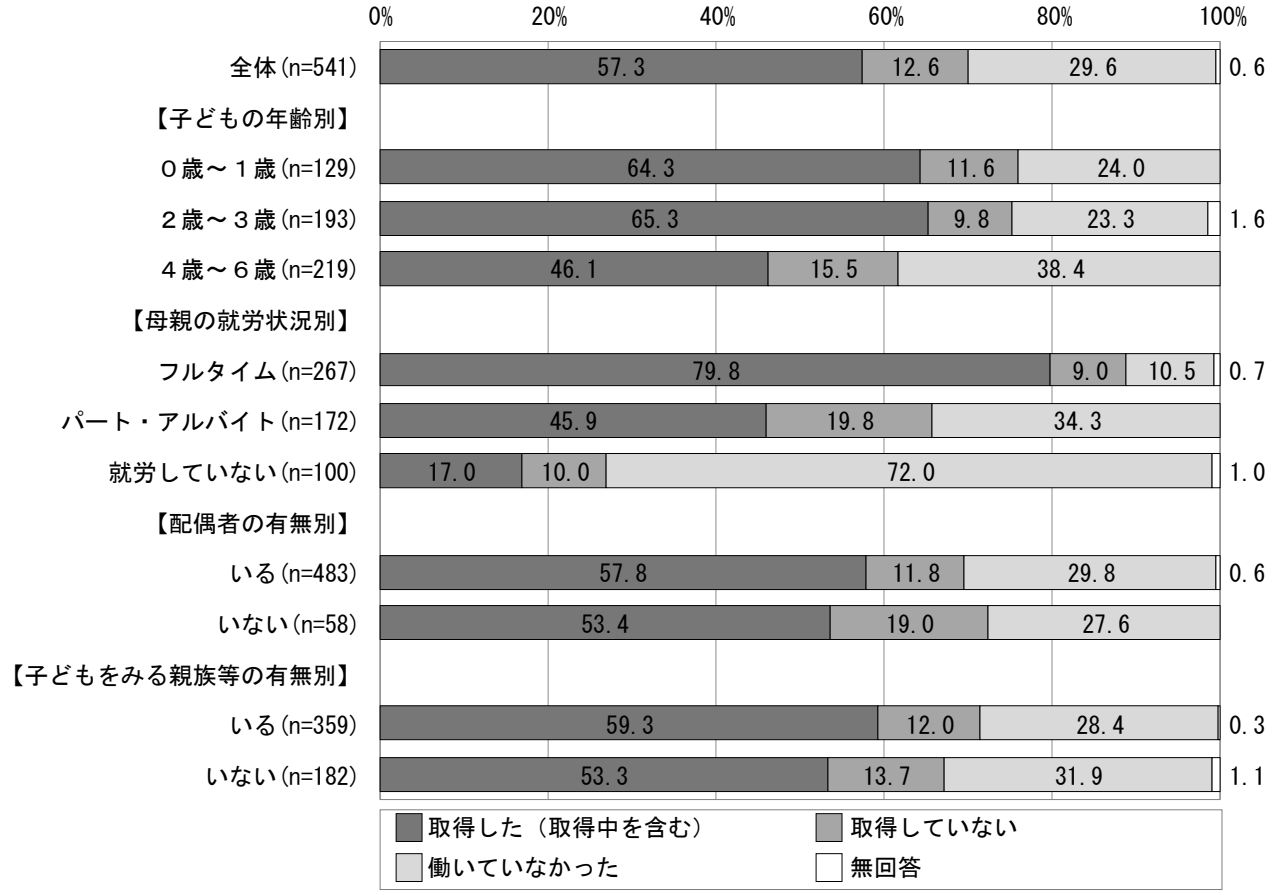


問 28 ②母親／育児休業の取得の有無

全体では、「取得した（取得中を含む）」が 57.3％と最も高く、「働いていなかった」が 29.6％、「取得していない」が 12.6％と続いている。

子どもの年齢別では、４歳～６歳で「取得した（取得中を含む）」が 46.1％と相対的に低くなっている。

母親の就労状況別では、フルタイムで「取得した（取得中を含む）」が 79.8％と高くなっている。



問 29 育児休業を取得していない理由は何ですか。
次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）
※問 28 で「取得していない」と回答した方に質問

問 29 ①父親／育児休業を取得していない理由

全体では、「仕事が忙しかった」が 44.5%と最も高く、「配偶者が育児休業を取得した」が 32.6%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 29.8%と続いている。

(%)	仕事が忙しかった	配偶者が育児休業を取得した	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	収入が減り、経済的に苦しくなりそうだった	自営業・農業・漁業等に就労しているため	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	昇給・昇格などが遅れそうだった	育児休業を取得できることを知らなかった	仕事に戻るのが難しそうだった	保育園などに預けることができた	仕事に早く復帰したかった	子育てや家事に専念するため自分の意思で退職した	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	産前産後の休暇（産前６週間、産後８週間）を取得できることを知らず、退職した	その他	無回答
全体(n=429)	44.5	32.6	29.8	25.4	17.9	12.6	7.5	3.0	1.2	0.9	0.9	0.5	0.5	0.2	0.2	4.9	2.1
【子どもの年齢別】																	
０歳～１歳(n=100)	48.0	39.0	29.0	30.0	25.0	6.0	9.0	4.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	6.0	5.0
２歳～３歳(n=148)	44.6	36.5	31.1	26.4	17.6	10.8	4.1	3.4	0.7	2.0	0.0	0.0	0.7	0.7	0.7	4.1	2.7
４歳～６歳(n=181)	42.5	26.0	29.3	22.1	14.4	17.7	9.4	2.2	2.2	0.0	2.2	0.6	0.6	0.0	0.0	5.0	0.0
【母親の就労状況別】																	
フルタイム(n=211)	45.5	48.3	30.8	28.0	15.2	5.2	6.6	3.8	1.4	1.9	0.9	0.5	0.0	0.5	0.0	5.2	2.4
パート・アルバイト(n=135)	44.4	22.2	31.9	23.7	21.5	14.8	8.1	3.7	1.5	0.0	1.5	0.0	1.5	0.0	0.7	3.0	1.5
就労していない(n=82)	42.7	9.8	24.4	22.0	19.5	28.0	8.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	7.3	1.2
【配偶者の有無別】																	
いる(n=404)	45.3	34.2	30.7	26.2	18.8	12.9	7.4	3.2	1.2	1.0	1.0	0.5	0.5	0.2	0.2	4.2	0.7
いない(n=25)	32.0	8.0	16.0	12.0	4.0	8.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	24.0
【子どもをみる親族等の有無別】																	
いる(n=293)	44.4	33.4	29.4	22.5	18.1	13.0	8.2	1.7	1.4	1.0	1.4	0.7	0.7	0.0	0.0	5.8	2.0
いない(n=136)	44.9	30.9	30.9	31.6	17.6	11.8	5.9	5.9	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.7	0.7	2.9	2.2

問 29 ②母親／育児休業を取得していない理由

全体では、「自営業・農業・漁業等に就労しているため」が 27.9%と最も高く、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 22.1%、「子育てや家事に専念するため自分の意思で退職した」が 16.2%と続いている。

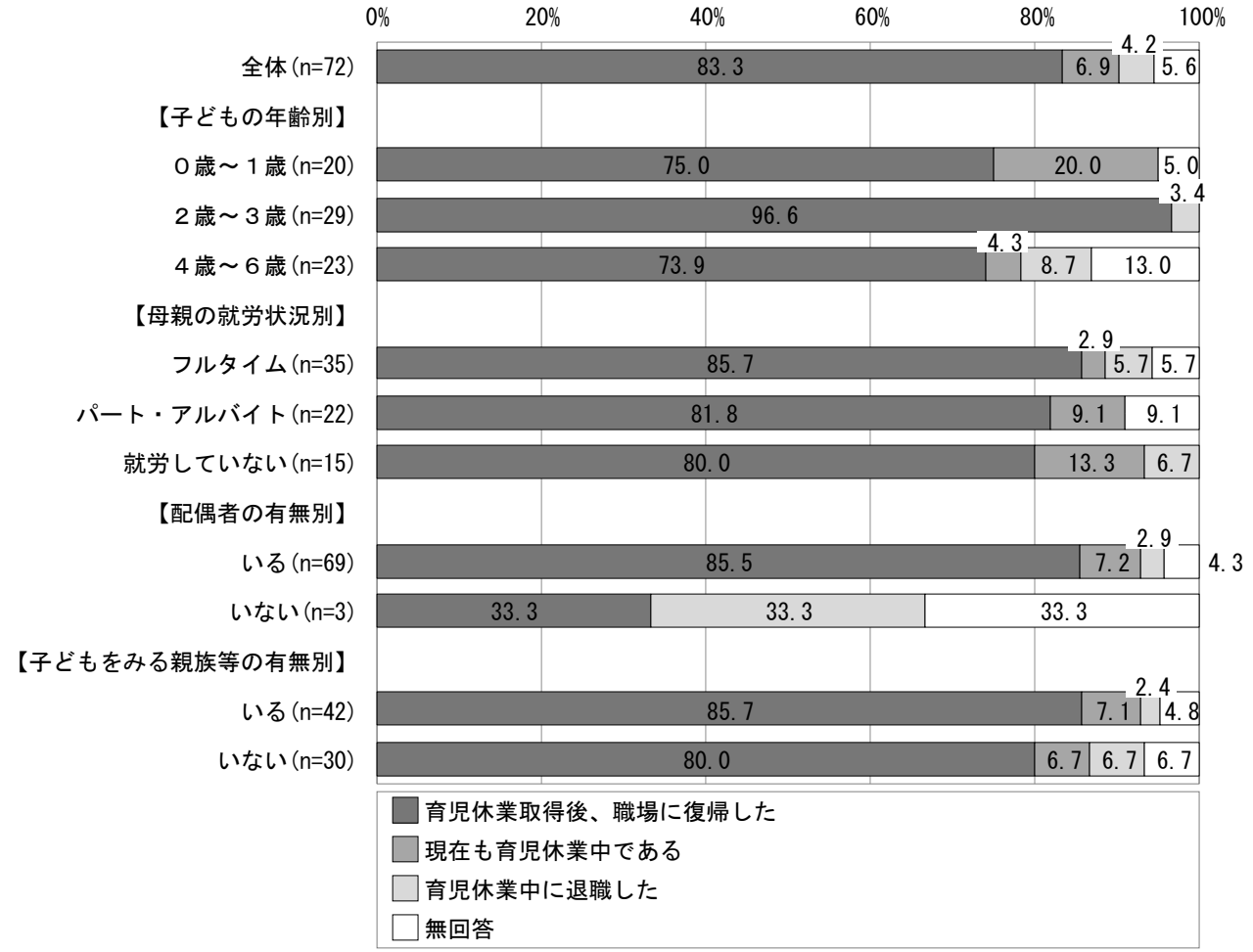
(%)	自営業・農業・漁業等に就労しているため	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	子育てや家事に専念するため自分の意思で退職した	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	仕事に戻るのが難しそうだった	収入が減り、経済的に苦しくなりそうだった	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	仕事が忙しかった	仕事に早く復帰したかった	保育園などに預けることができた	配偶者が育児休業を取得した	産前産後の休暇（産前６週間、産後８週間）を取得できることを知らず、退職した	昇給・昇格などが遅れそうだった	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	育児休業を取得できることを知らなかった	その他	無回答
全体(n=68)	27.9	22.1	16.2	7.4	7.4	7.4	5.9	4.4	4.4	4.4	1.5	1.5	0.0	0.0	0.0	7.4	7.4
【子どもの年齢別】																	
０歳～１歳(n=15)	33.3	33.3	13.3	0.0	0.0	20.0	6.7	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7
２歳～３歳(n=19)	26.3	26.3	21.1	5.3	5.3	5.3	10.5	5.3	5.3	5.3	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
４歳～６歳(n=34)	26.5	14.7	14.7	11.8	11.8	2.9	2.9	2.9	2.9	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.7	8.8
【母親の就労状況別】																	
フルタイム(n=24)	37.5	20.8	8.3	12.5	4.2	4.2	8.3	12.5	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	4.2
パート・アルバイト(n=34)	26.5	23.5	17.6	5.9	8.8	8.8	2.9	0.0	8.8	5.9	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	2.9	8.8
就労していない(n=10)	10.0	20.0	30.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0
【配偶者の有無別】																	
いる(n=57)	31.6	21.1	17.5	8.8	8.8	5.3	7.0	5.3	5.3	5.3	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3
いない(n=11)	9.1	27.3	9.1	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	18.2
【子どもをみる親族等の有無別】																	
いる(n=43)	23.3	25.6	18.6	7.0	7.0	11.6	4.7	4.7	2.3	2.3	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	7.0	7.0
いない(n=25)	36.0	16.0	12.0	8.0	8.0	0.0	8.0	4.0	8.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	8.0

問 30 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。
次の中からあてはまる番号１つに○をつけてください。
※問 28 で「取得した（取得中を含む）」と回答した方に質問

問 30 ①父親／育児休業取得後、職場復帰の有無

全体では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 83.3%と最も高く、「現在も育児休業中である」が 6.9%、「育児休業中に退職した」が 4.2%と続いている。

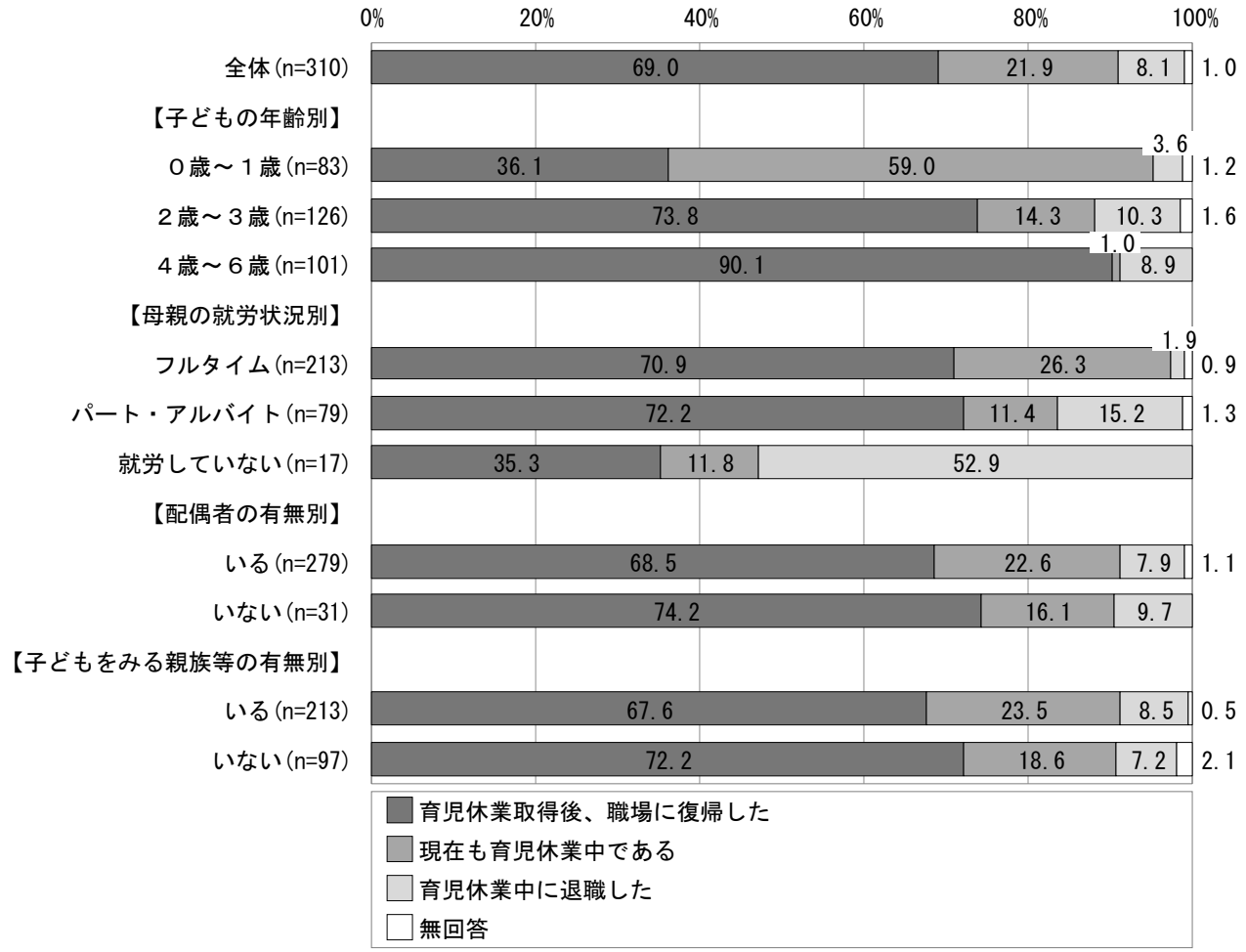
母親の就労状況別では、フルタイムで「育児休業取得後、職場に復帰した」が 85.7%と高くなっている。



問 30 ②母親／育児休業取得後、職場復帰の有無

全体では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 69.0%と最も高く、「現在も育児休業中である」が 21.9%、「育児休業中に退職した」が 8.1%と続いている。

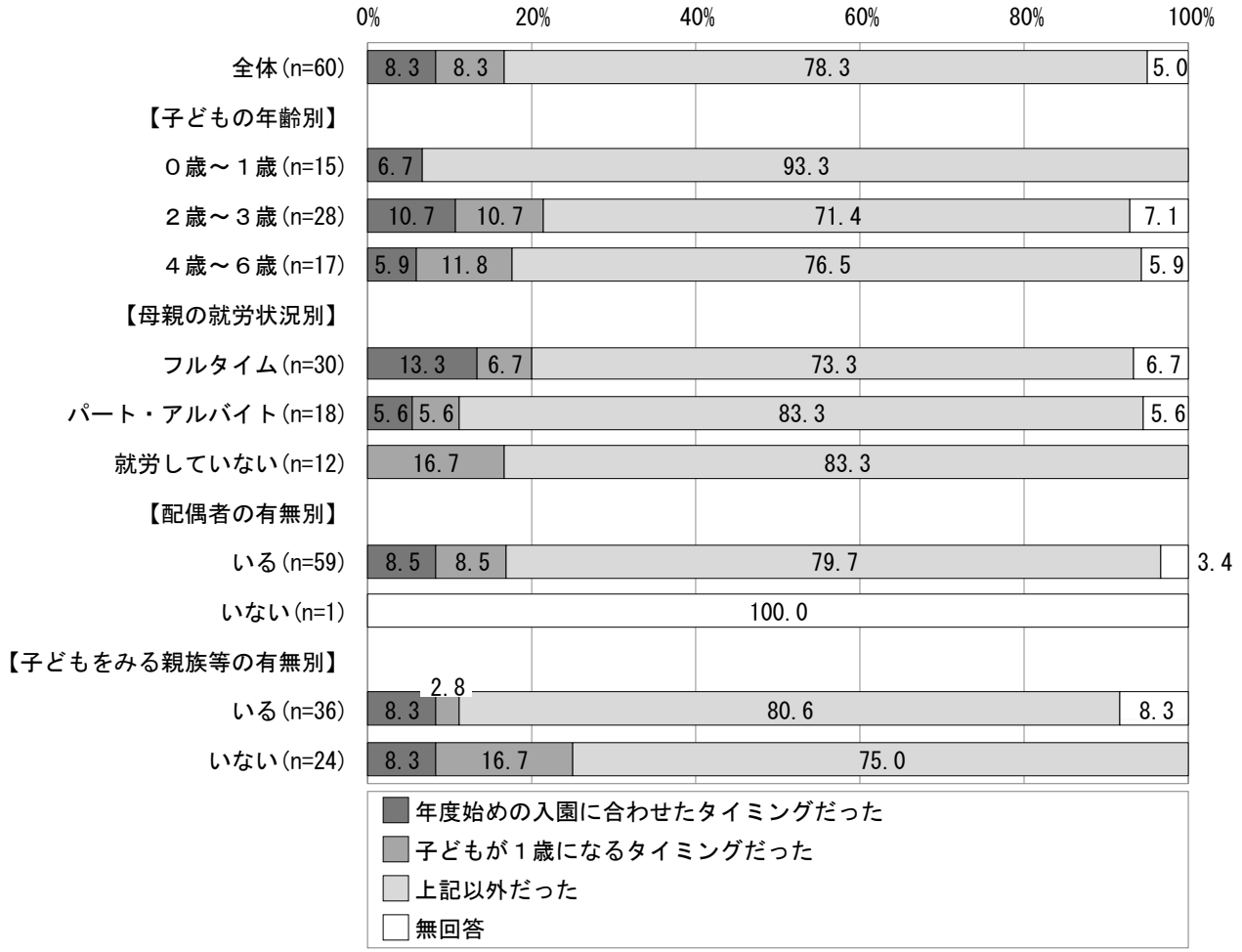
子どもの年齢別では、子どもの年齢が上がるほど「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が高くなる傾向にある。



問 30－１育児休業から職場に復帰したのは、年度始め（４月）の保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはお子さんが１歳になるタイミングでしたか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。
※問 30 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方に質問

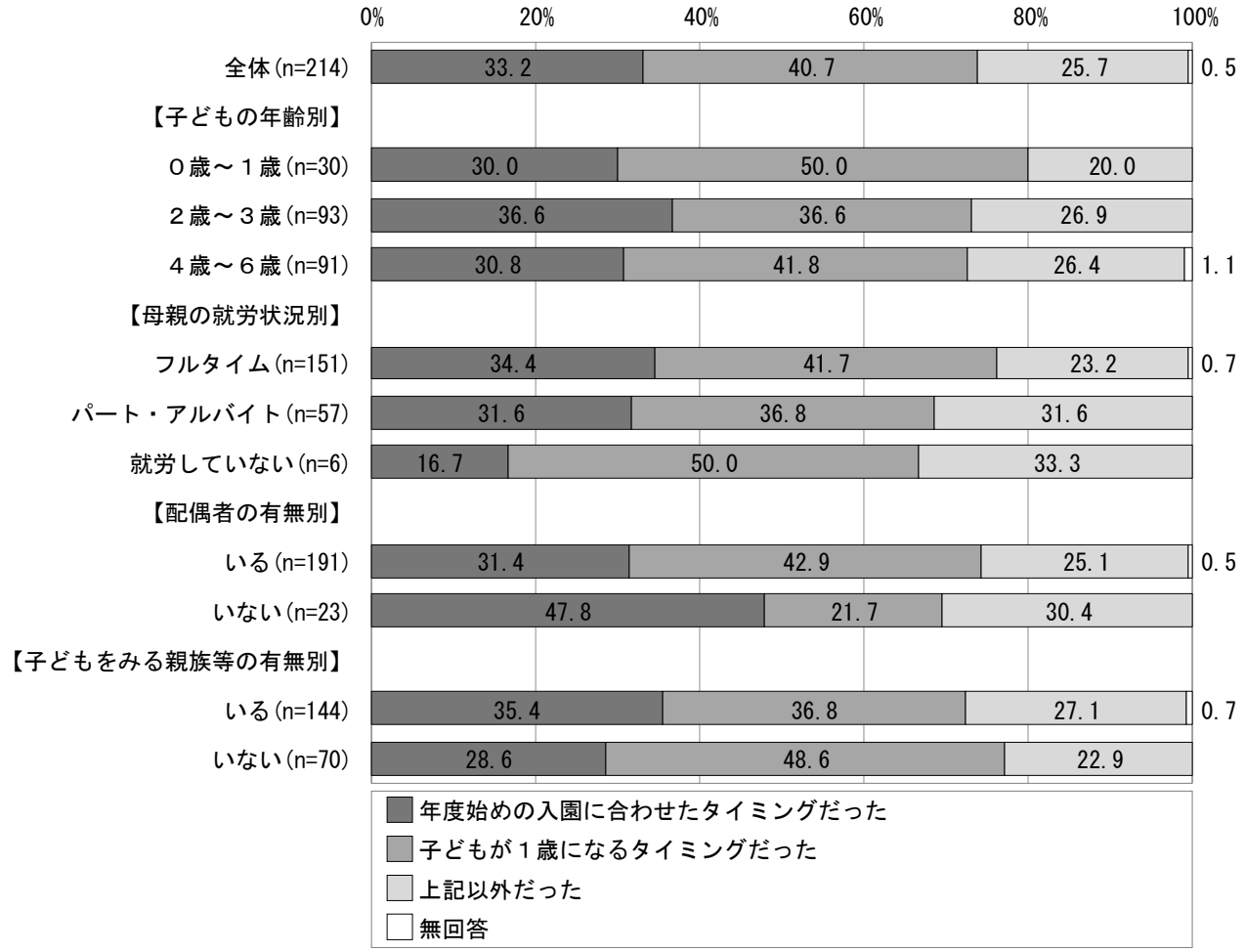
問 30－１ ①父親／職場復帰のタイミング

全体では、「上記以外だった」が 78.3%と最も高く、「年度始めの入園に合わせたタイミングだった」と「子どもが１歳になるタイミングだった」が、それぞれ 8.3%と続いている。



問 30－１ ②母親／職場復帰のタイミング

全体では、「子どもが１歳になるタイミングだった」が 40.7％と最も高く、「年度始めの入園に合わせたタイミングだった」が 33.2％、「上記以外だった」が 25.7％と続いている。



問 30－４ 希望の時期に職場復帰しなかった理由を教えてください。
※問 30－２で実際の復帰と希望が異なる方に質問

問 30－４ ①父親／希望より早く復帰した理由

全体では、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 48.3%と最も高く、「希望するこども園・保育所に入るため」が 17.2%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 10.3%と続いている。

(%)	経済的な理由で早く復帰する必要があった	希望するこども園・保育所に入るため	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	配偶者や家族の希望があったため	その他	無回答
全体(n=29)	48.3	17.2	10.3	0.0	31.0	13.8
【子どもの年齢別】						
０歳～１歳(n=6)	50.0	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7
２歳～３歳(n=16)	50.0	18.8	18.8	0.0	25.0	12.5
４歳～６歳(n=7)	42.9	14.3	0.0	0.0	42.9	14.3
【母親の就労状況別】						
フルタイム(n=13)	46.2	15.4	23.1	0.0	38.5	7.7
パート・アルバイト(n=12)	50.0	25.0	0.0	0.0	16.7	16.7
就労していない(n=4)	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0
【配偶者の有無別】						
いる(n=29)	48.3	17.2	10.3	0.0	31.0	13.8
いない(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】						
いる(n=17)	41.2	11.8	5.9	0.0	41.2	17.6
いない(n=12)	58.3	25.0	16.7	0.0	16.7	8.3

問 30－４ ②母親／希望より早く復帰した理由

全体では、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 40.3%と最も高く、「希望するこども園・保育所に入るため」が 32.3%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 22.6%と続いている。

(%)	経済的な理由で早く復帰する必要があった	希望するこども園・保育所に入るため	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	配偶者や家族の希望があったため	その他	無回答
全体(n=124)	40.3	32.3	22.6	5.6	12.9	12.9
【子どもの年齢別】						
０歳～１歳(n=21)	28.6	47.6	23.8	19.0	4.8	9.5
２歳～３歳(n=55)	47.3	25.5	25.5	5.5	14.5	10.9
４歳～６歳(n=48)	37.5	33.3	18.8	0.0	14.6	16.7
【母親の就労状況別】						
フルタイム(n=81)	40.7	28.4	27.2	8.6	11.1	12.3
パート・アルバイト(n=38)	44.7	39.5	13.2	0.0	10.5	15.8
就労していない(n=5)	0.0	40.0	20.0	0.0	60.0	0.0
【配偶者の有無別】						
いる(n=112)	39.3	31.3	23.2	5.4	13.4	11.6
いない(n=12)	50.0	41.7	16.7	8.3	8.3	25.0
【子どもをみる親族等の有無別】						
いる(n=85)	41.2	30.6	27.1	8.2	11.8	12.9
いない(n=39)	38.5	35.9	12.8	0.0	15.4	12.8

問 30－４ ①父親／希望より遅く復帰した理由

回答者０人のため、グラフの記載なし

問 30－４ ②母親／希望より遅く復帰した理由

全体では、「希望するこども園・保育所に入れなかったため」が 46.2%と最も高く、「子どもをみてくれる人がいなかったため」が 15.4%、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が 7.7%と続いている。

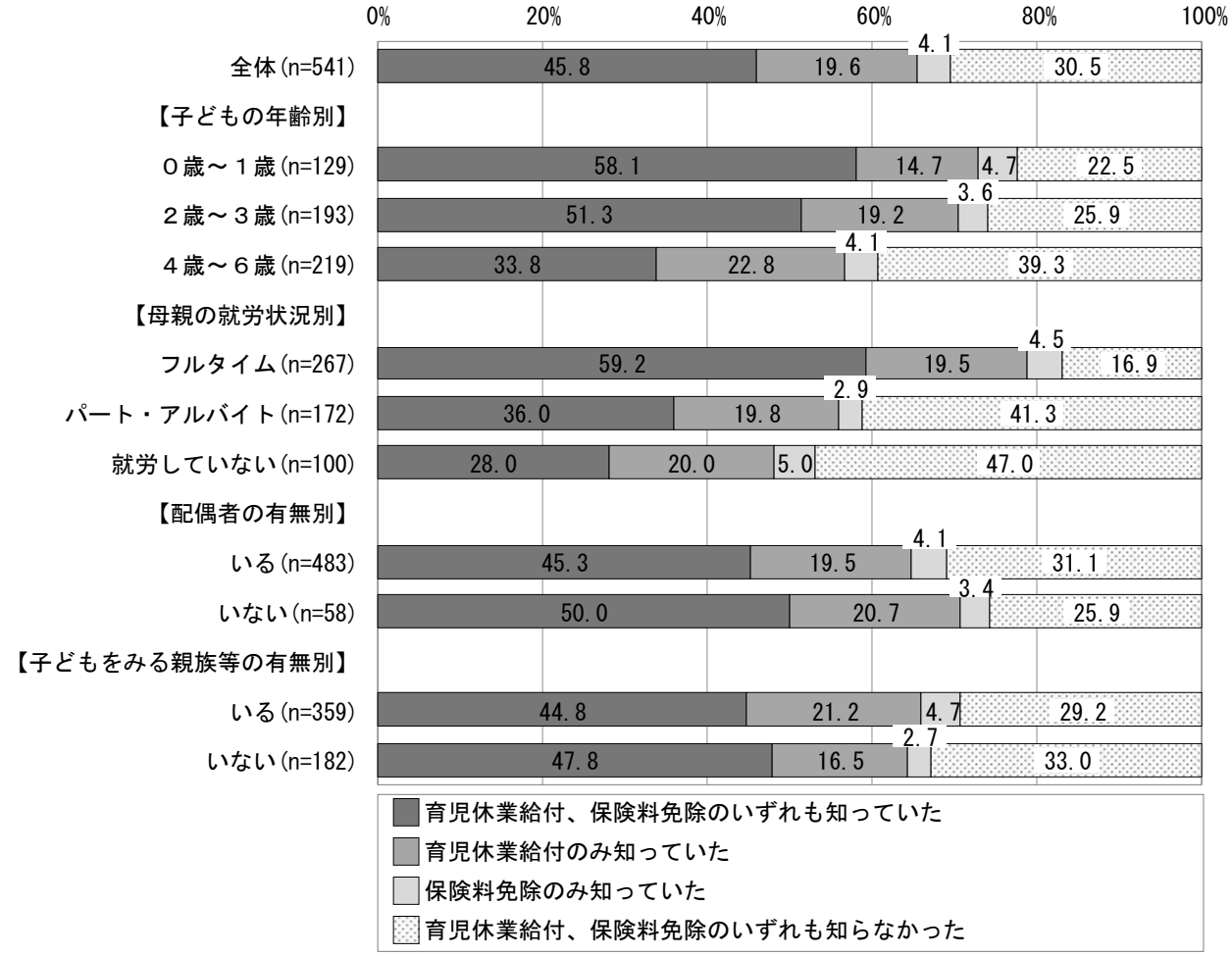
(%)	希望するこども園・保育所に入れなかったため	子どもをみてくれる人がいなかったため	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	配偶者や家族の希望があったため	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	その他	無回答
全体(n=13)	46.2	15.4	7.7	0.0	0.0	15.4	23.1
【子どもの年齢別】							
０歳～１歳(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
２歳～３歳(n=7)	57.1	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3
４歳～６歳(n=6)	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3
【母親の就労状況別】							
フルタイム(n=11)	45.5	9.1	0.0	0.0	0.0	18.2	27.3
パート・アルバイト(n=2)	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
就労していない(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【配偶者の有無別】							
いる(n=10)	40.0	20.0	10.0	0.0	0.0	10.0	30.0
いない(n=3)	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】							
いる(n=10)	50.0	20.0	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0
いない(n=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3

問 31 子どもが原則１歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は１歳６月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満３歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

全体では、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が 45.8%と最も高く、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が 30.5%、「育児休業給付のみ知っていた」が 19.6%と続いている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が下がるほど「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が高くなる傾向にある。

母親の就労状況別では、フルタイムで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が 59.2%と高くなっている。



12. ご家庭での子育てと子育て環境、子育て支援全般について

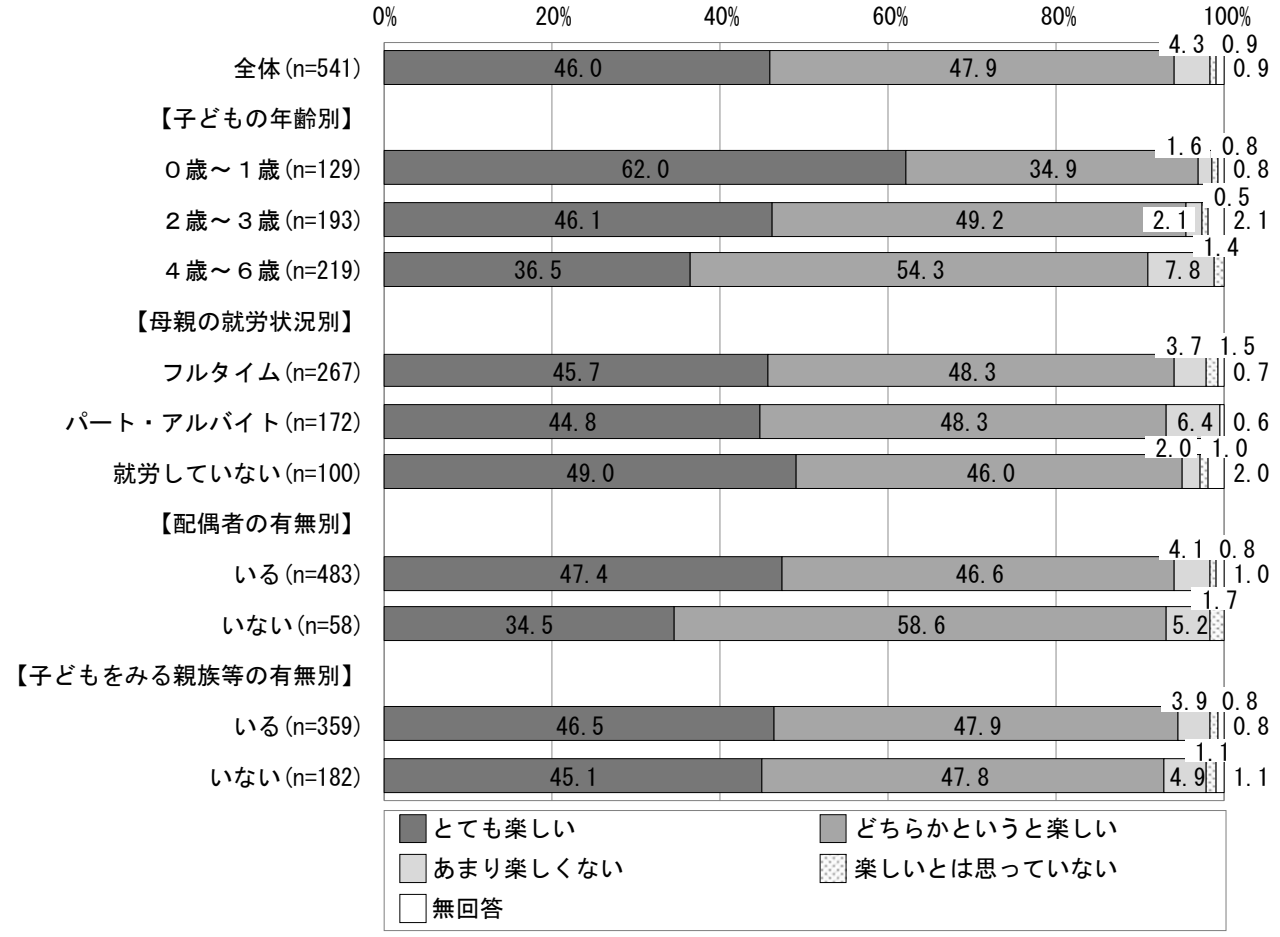
問 32 あなたは子育てをしていて楽しいと思いますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

全体では、「どちらかというと楽しい」が 47.9%と最も高く、「とても楽しい」が 46.0%、「あまり楽しくない」が 4.3%と続いている。「とても楽しい」と「どちらかというと楽しい」を合わせた『楽しい』は 93.9%となっている。一方、「あまり楽しくない」と「楽しいとは思っていない」を合わせた『楽しくない』は 5.2%となっている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が下がるほど「とても楽しい」の割合が高くなる傾向にある。

母親の就労状況別では、就労していないで「とても楽しい」が 49.0%と高くなっている。

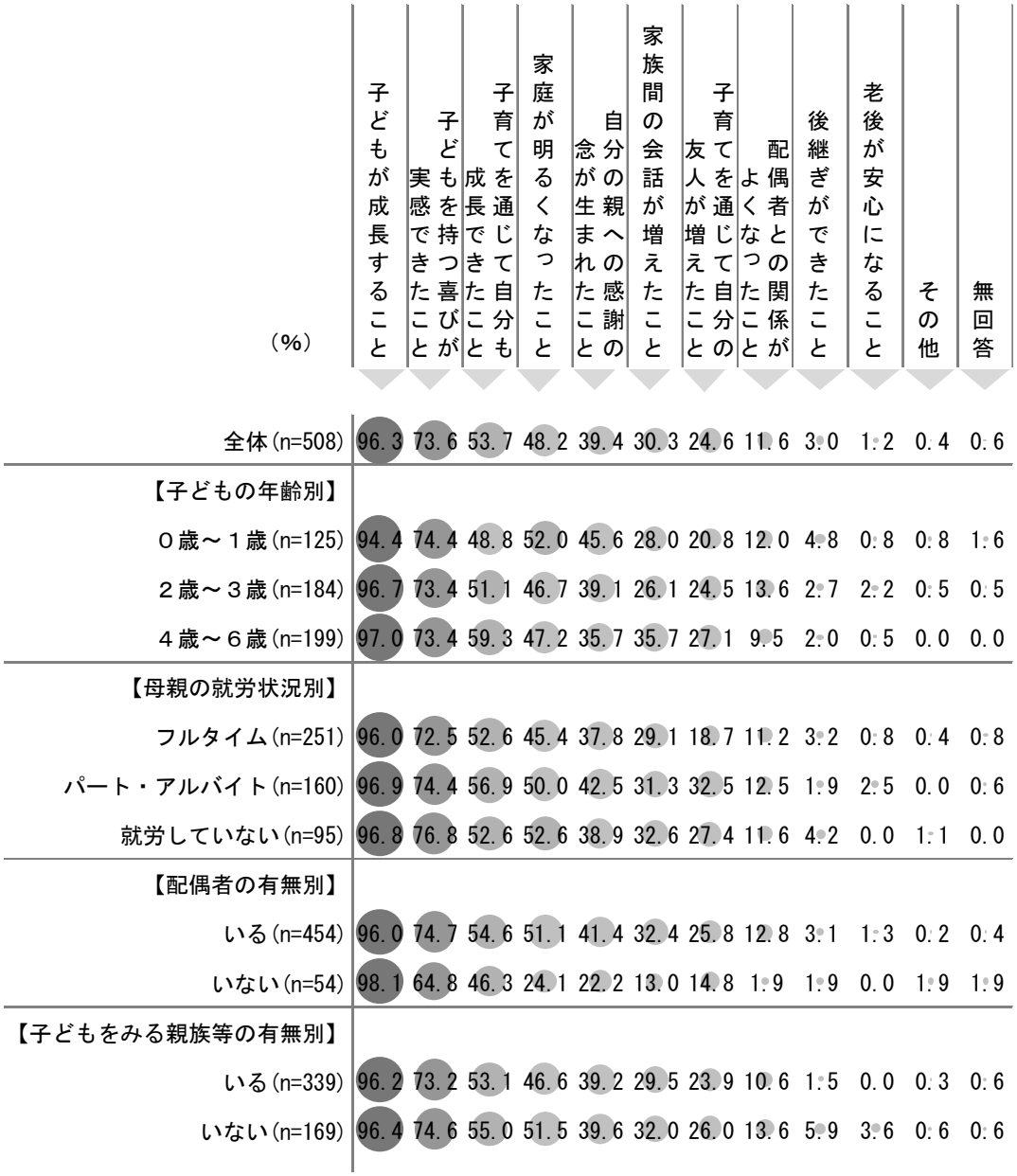
配偶者の有無別では「とても楽しい」は、いる（47.4%）がいない（34.5%）を 12.9 ポイント上回っている。



問 32－１ 楽しいと感じる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）
※問 32 で「とても楽しい」「どちらかというと楽しい」と回答した方に質問

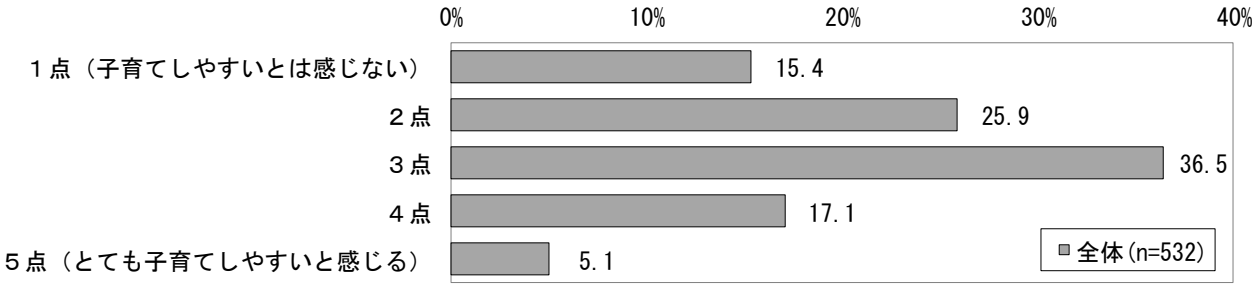
全体では、「子どもが成長すること」が 96.3%と最も高く、「子どもを持つ喜びが実感できたこと」が 73.6%、「子育てを通じて自分も成長できたこと」が 53.7%と続いている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が上がるほど「子どもが成長すること」の割合が高くなる傾向にある。

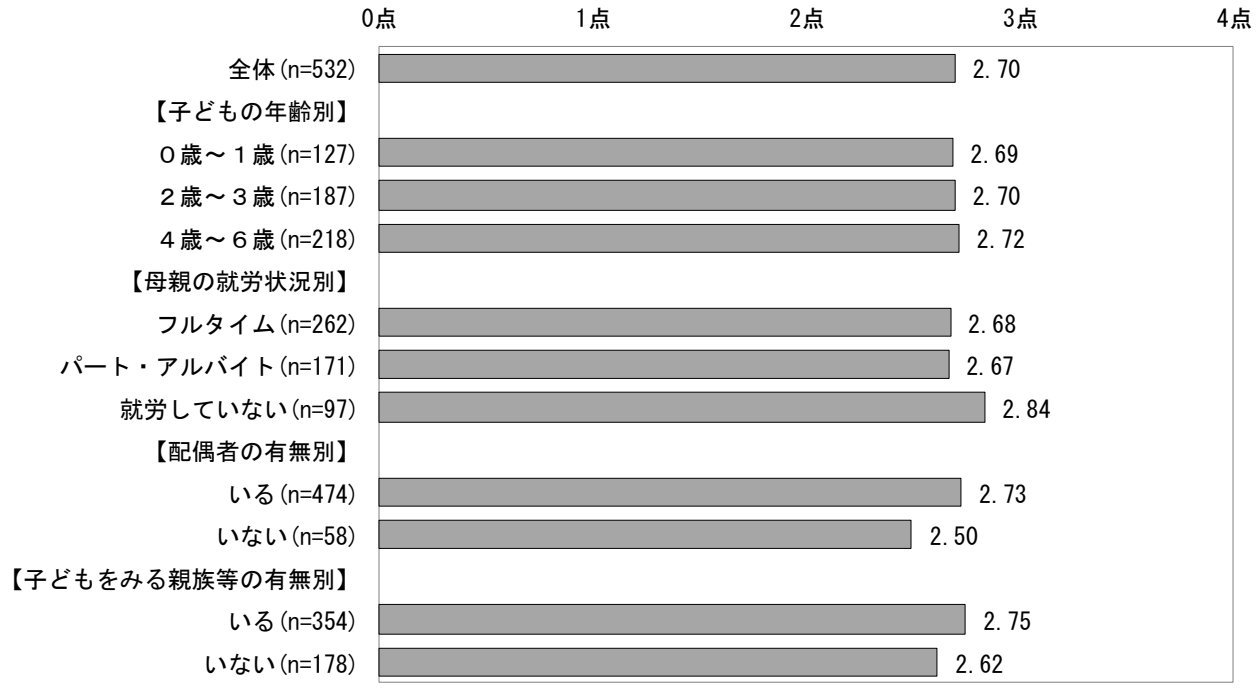


問 33 あなたのお住まいの地区は、子育てのしやすい環境だと感じますか。
その感じ方にあてはまる番号１つに○をつけてください。
※本設問は、無回答を除外して集計している

全体では、「３点」が 36.5%と最も高くなっている。



平均点を属性別にみると、「４歳～６歳」、「就労していない」、「いる」、「いる」でそれぞれ高くなっている。



問 34 あなたは、子育てに関する情報を主として、どこから（または、誰から）入手していますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）

全体では、「隣近所の人、知人、友人」が 58.6%と最も高く、「学校、こども園、保育園」が 57.3%、「祖父母、親族」が 45.8%と続いている。

子どもの年齢別では、４歳～６歳で「学校、こども園、保育園」が 66.7%と高くなっている。

母親の就労状況別では、パート・アルバイトで「学校、こども園、保育園」が 65.7%と高くなっている。

（%）	隣近所の人、知人、友人	学校、こども園、保育園	祖父母、親族	インターネット上の子育て情報、体験談	テレビ、ラジオ、新聞	SNSで知り合った友人	市の広報やパンフレット	市役所子育て相談窓口（子育て支援課）	子育て雑誌	子育てのホームページ	子育てサークルの仲間	市のホームページ	伊東市子育てサイト、アプリ	その他	情報の入手先がわからない	無回答
全体(n=541)	58.6	57.3	45.8	41.6	12.0	9.6	8.9	6.7	6.5	5.9	4.6	4.4	3.7	1.8	1.5	2.2
【子どもの年齢別】																
０歳～１歳(n=129)	54.3	45.0	52.7	50.4	12.4	10.9	12.4	7.8	10.9	10.1	7.8	3.9	4.7	3.1	2.3	1.6
２歳～３歳(n=193)	57.5	54.9	47.2	36.3	9.3	10.9	8.3	8.8	5.2	4.7	4.1	5.7	2.6	1.6	1.6	3.6
４歳～６歳(n=219)	62.1	66.7	40.6	41.1	14.2	7.8	7.3	4.1	5.0	4.6	3.2	3.7	4.1	1.4	0.9	1.4
【母親の就労状況別】																
フルタイム(n=267)	56.9	58.4	43.1	43.1	13.5	9.0	10.1	5.2	7.5	5.6	5.6	4.9	3.0	1.1	1.9	3.0
パート・アルバイト(n=172)	63.4	65.7	51.2	39.5	12.8	10.5	7.0	9.3	4.1	4.7	3.5	4.7	2.3	2.9	1.2	1.2
就労していない(n=100)	55.0	41.0	45.0	42.0	7.0	9.0	9.0	5.0	8.0	9.0	4.0	3.0	8.0	2.0	1.0	2.0
【配偶者の有無別】																
いる(n=483)	58.6	56.9	46.0	42.4	12.2	9.9	9.5	6.8	7.0	6.4	5.0	4.6	3.5	1.7	1.2	2.3
いない(n=58)	58.6	60.3	44.8	34.5	10.3	6.9	3.4	5.2	1.7	1.7	1.7	3.4	5.2	3.4	3.4	1.7
【子どもをみる親族等の有無別】																
いる(n=359)	64.3	59.6	52.1	37.6	10.9	10.9	8.1	6.4	6.1	4.5	4.2	3.1	3.1	1.9	1.1	2.2
いない(n=182)	47.3	52.7	33.5	49.5	14.3	7.1	10.4	7.1	7.1	8.8	5.5	7.1	4.9	1.6	2.2	2.2

問 35 あなたは、子育てに関するどのような情報がほしいですか。
あてはまる番号３つまでに○をつけてください。（３つまで）

全体では、「子ども向けイベント情報」が 61.0%と最も高く、「公園などの遊び場の情報」が 50.8%、「子どもの発達や育児、しつけについて」が 41.6%と続いている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が上がるほど「公園などの遊び場の情報」の割合が高くなる傾向にある。

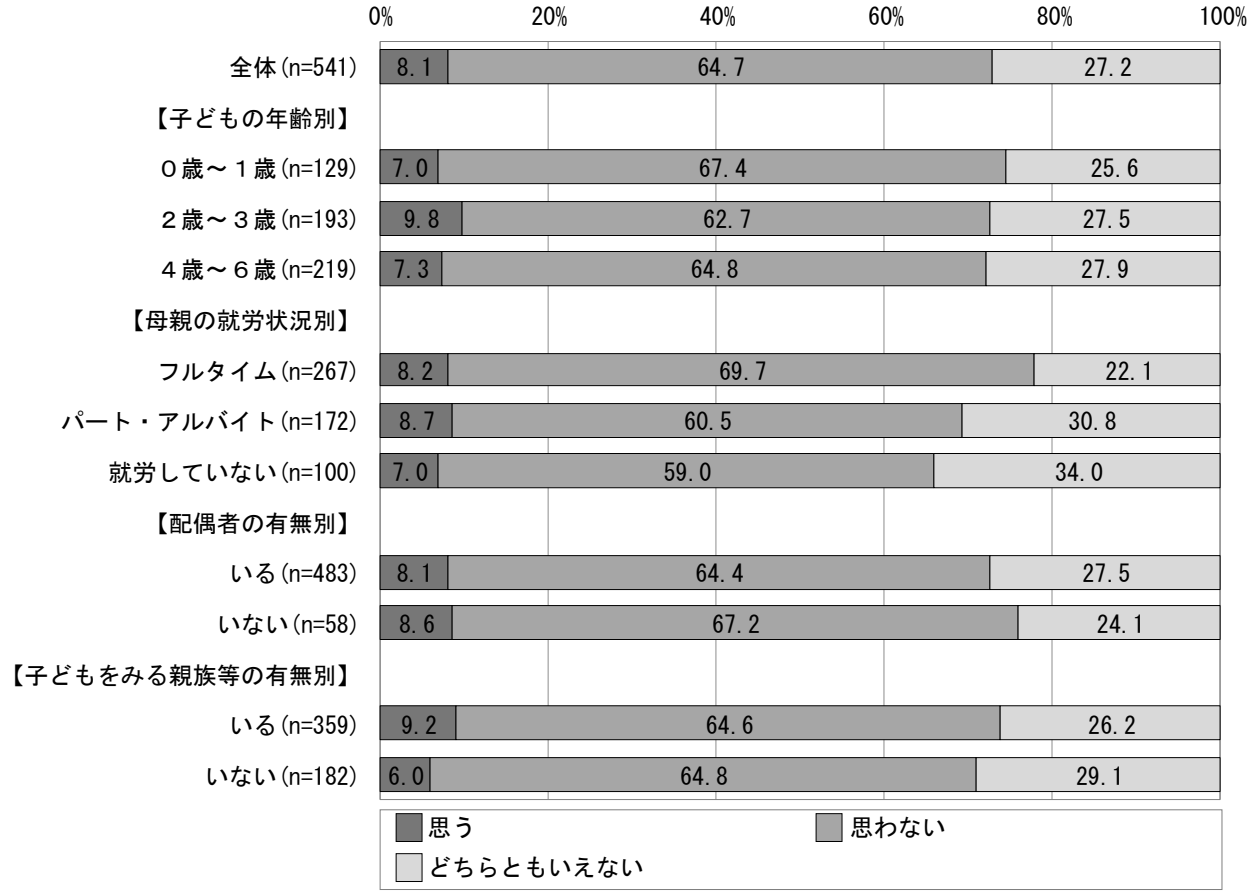
（%）	子ども向けイベント情報	公園などの遊び場の情報	子どもの発達や育児、しつけについて	医療機関情報	経済的支援制度に関する情報	園や学校の紹介・特徴	子どもを預けるための情報	子育てに優しい、子育てしやすい住まいに関する情報	病気や障がいに関する相談窓口	アレルギーを持つ子ども向けの情報	いじめ、ひきこもりに関する情報	こどもの居場所に関する情報	日本語が話せない方への情報	その他	無回答
全体(n=541)	61.0	50.8	41.6	27.9	18.7	18.5	14.2	12.9	4.8	2.6	2.0	1.7	0.4	0.9	5.2
【子どもの年齢別】															
０歳～１歳(n=129)	57.4	48.1	44.2	28.7	26.4	25.6	17.8	17.1	5.4	2.3	0.0	0.8	0.0	0.0	2.3
２歳～３歳(n=193)	62.2	49.7	43.5	30.6	13.5	15.0	11.9	14.5	4.7	1.6	1.6	0.5	0.5	2.1	6.2
４歳～６歳(n=219)	62.1	53.4	38.4	25.1	18.7	17.4	14.2	9.1	4.6	3.7	3.7	3.2	0.5	0.5	5.9
【母親の就労状況別】															
フルタイム(n=267)	58.4	53.2	40.8	28.8	17.6	14.2	14.2	12.7	4.5	3.0	2.2	2.2	0.0	0.7	7.1
パート・アルバイト(n=172)	61.0	47.1	43.6	26.7	25.0	19.2	13.4	12.8	4.7	2.3	1.7	1.7	0.6	1.2	4.1
就労していない(n=100)	67.0	52.0	40.0	27.0	11.0	28.0	16.0	14.0	6.0	2.0	2.0	0.0	0.0	1.0	2.0
【配偶者の有無別】															
いる(n=483)	60.9	50.7	41.0	29.0	16.8	19.0	13.9	12.4	4.8	2.7	2.1	1.9	0.2	1.0	5.4
いない(n=58)	62.1	51.7	46.6	19.0	34.5	13.8	17.2	17.2	5.2	1.7	1.7	0.0	1.7	0.0	3.4
【子どもをみる親族等の有無別】															
いる(n=359)	61.8	51.3	42.9	25.6	17.5	18.4	12.8	12.8	5.8	2.2	1.9	1.9	0.3	0.3	5.3
いない(n=182)	59.3	50.0	39.0	32.4	20.9	18.7	17.0	13.2	2.7	3.3	2.2	1.1	0.5	2.2	4.9

問 36 あなたの周りには、子どもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思いますか。

全体では、「思わない」が 64.7%と最も高く、「どちらともいえない」が 27.2%、「思う」が 8.1%と続いている。

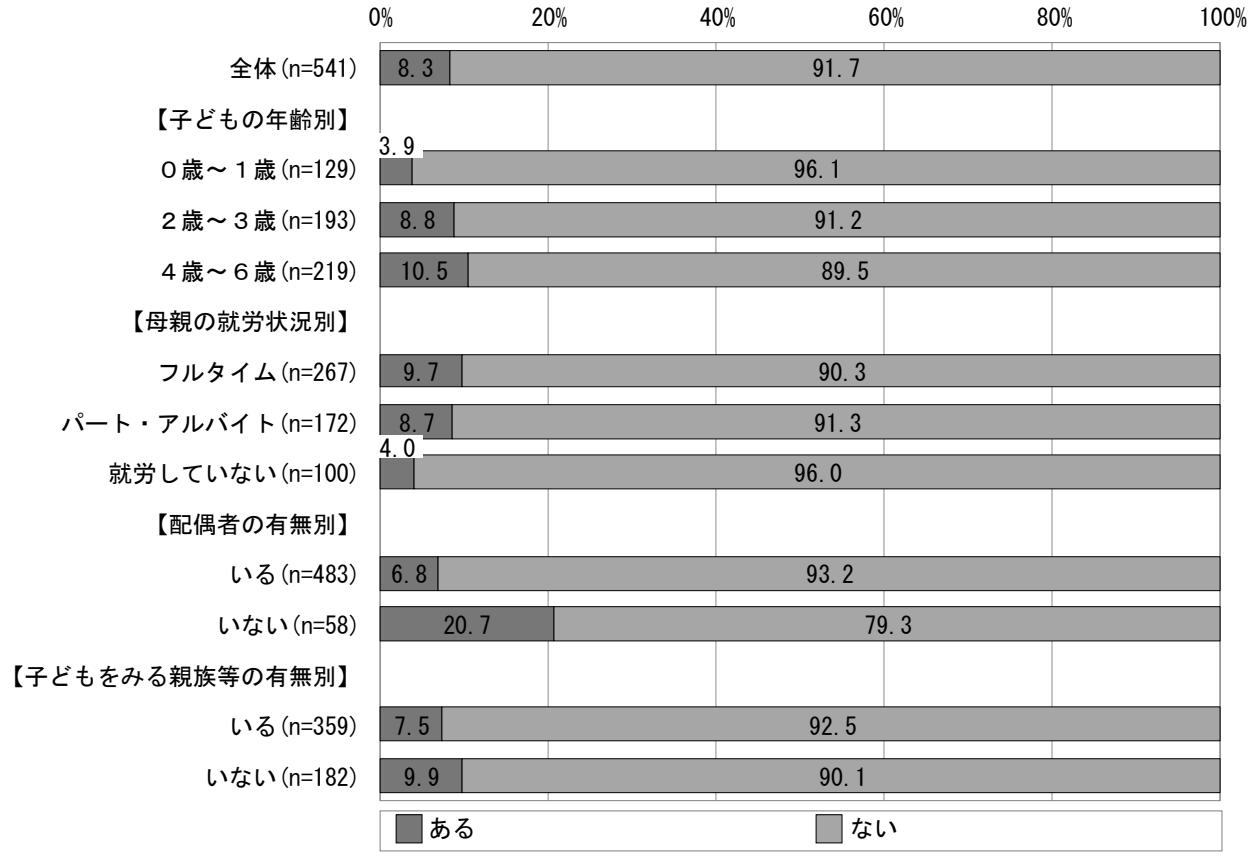
子どもの年齢別では、０歳～１歳で「思わない」が 67.4%と高くなっている。

母親の就労状況別では、フルタイムで「思わない」が 69.7%と高くなっている。



問 37 あなたは、児童虐待と思われる場面を見たり、話を聞いたりしたことがありますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

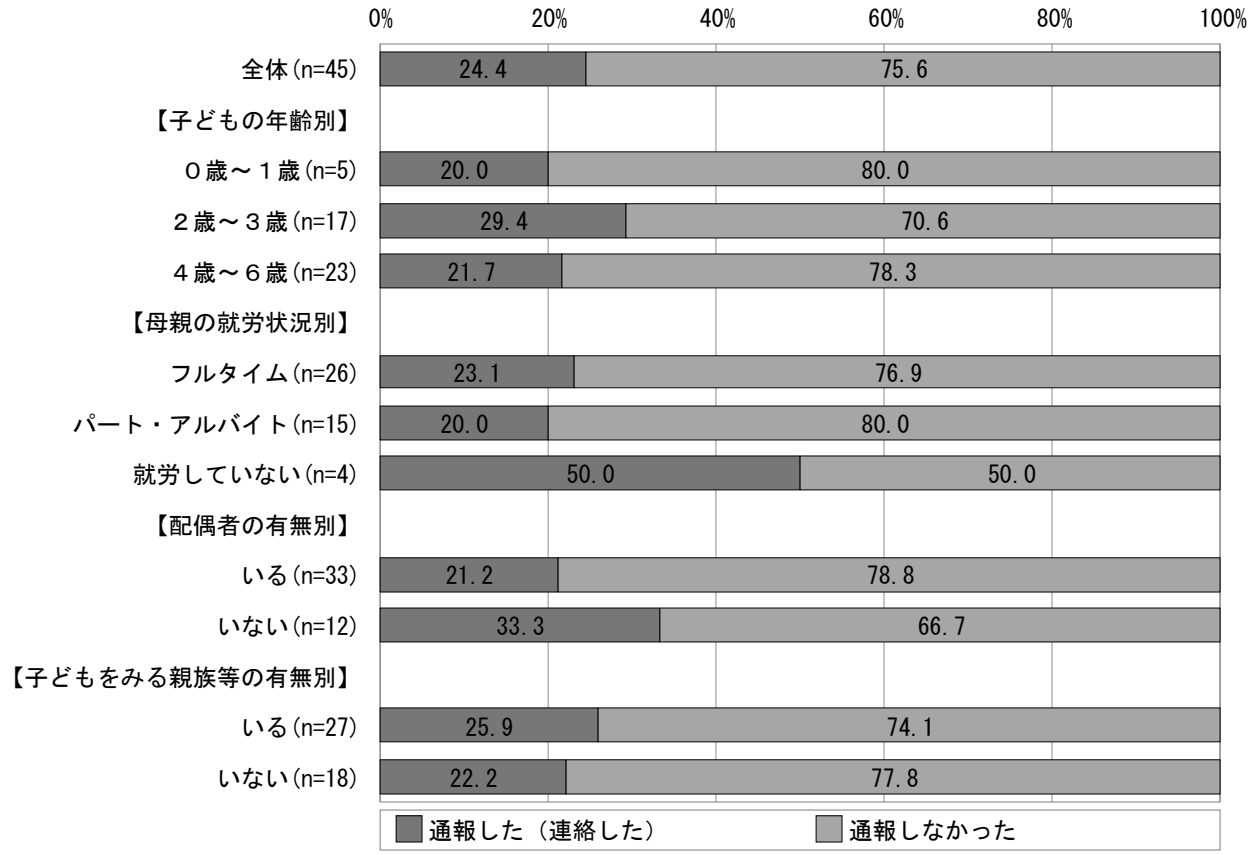
全体では、「ある」が 8.3%、「ない」が 91.7%となっている。
子どもの年齢別では、子どもの年齢が上がるほど「ある」の割合が高くなる傾向にある。
母親の就労状況別では、就労していないで「ない」が 96.0%と高くなっている。
配偶者の有無別では「ある」は、いない（20.7%）がいる（6.8%）を 13.9 ポイント上回っている。



問 37－１ 児童虐待と思われる場面を見たり、聞いたりしたとき、市や児童相談所等に連絡しましたか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

※問 37 で「ある」と回答した方に質問

全体では、「通報した（連絡した）」が 24.4%、「通報しなかった」が 75.6%となっている。



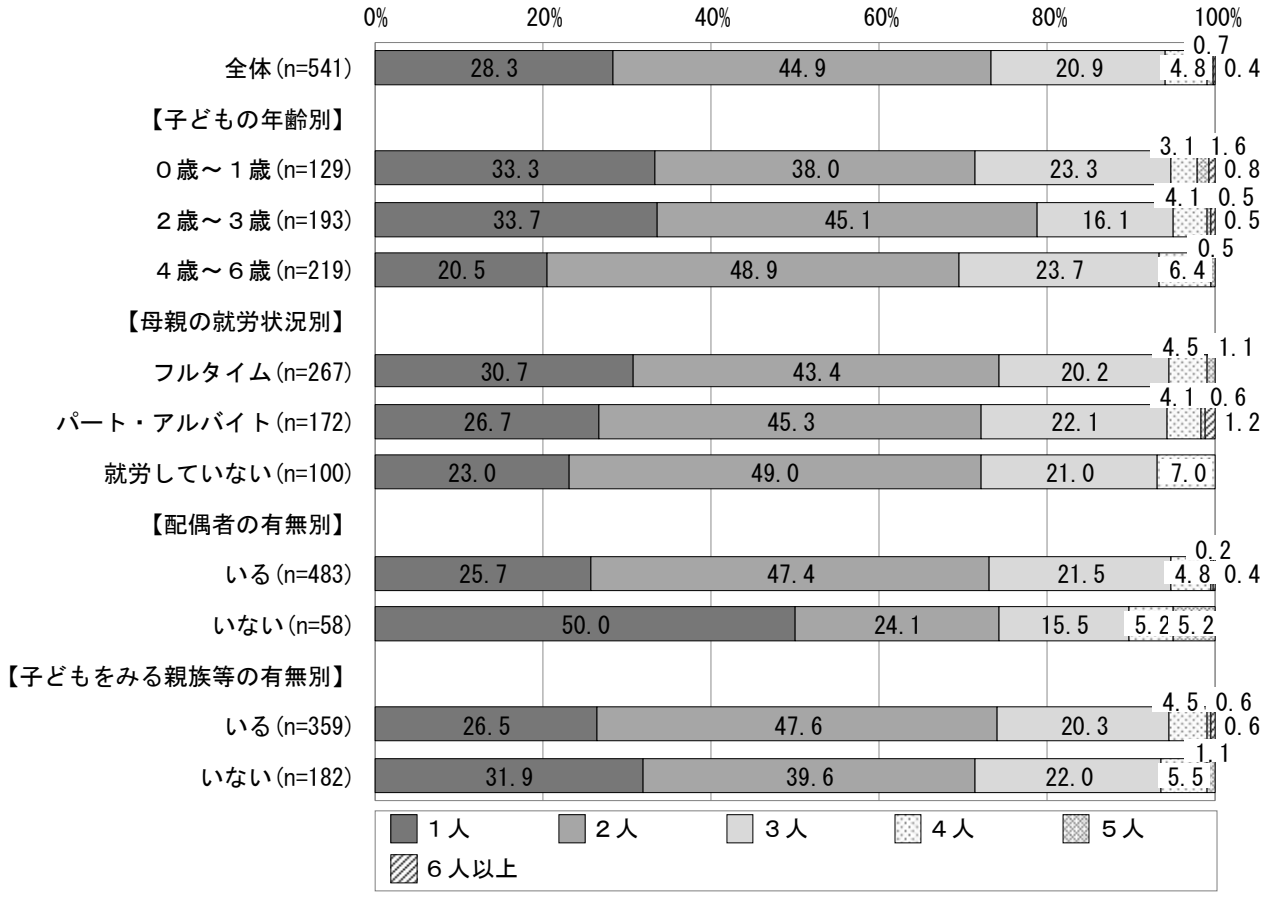
問 37－２ 市や児童相談所等に、もしかしてでも通報する義務となっています。通報しなかった理由について教えてください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）
※問 37－１で「通報しなかった」と回答した方に質問

全体では、「通報していいかどうか不確かで、ためらわれたから」が 47.1%と最も高く、「通報義務があることを知らなかった」が 38.2%、「通報したことが他の人に漏れることが怖かったから」が 20.6%と続いている。

(%)	通報していいかどうか不確かで、ためらわれたから	通報義務があることを知らなかった	通報したことが他の人に漏れることが怖かったから	通報先について知らなかった	その他	無回答
全体(n=34)	47.1	38.2	20.6	11.8	20.6	2.9
【子どもの年齢別】						
０歳～１歳(n=4)	25.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0
２歳～３歳(n=12)	41.7	16.7	25.0	8.3	16.7	8.3
４歳～６歳(n=18)	55.6	55.6	11.1	16.7	22.2	0.0
【母親の就労状況別】						
フルタイム(n=20)	50.0	35.0	15.0	10.0	25.0	5.0
パート・アルバイト(n=12)	50.0	41.7	25.0	16.7	16.7	0.0
就労していない(n=2)	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
【配偶者の有無別】						
いる(n=26)	34.6	46.2	23.1	15.4	23.1	3.8
いない(n=8)	87.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0
【子どもをみる親族等の有無別】						
いる(n=20)	35.0	30.0	30.0	10.0	20.0	5.0
いない(n=14)	64.3	50.0	7.1	14.3	21.4	0.0

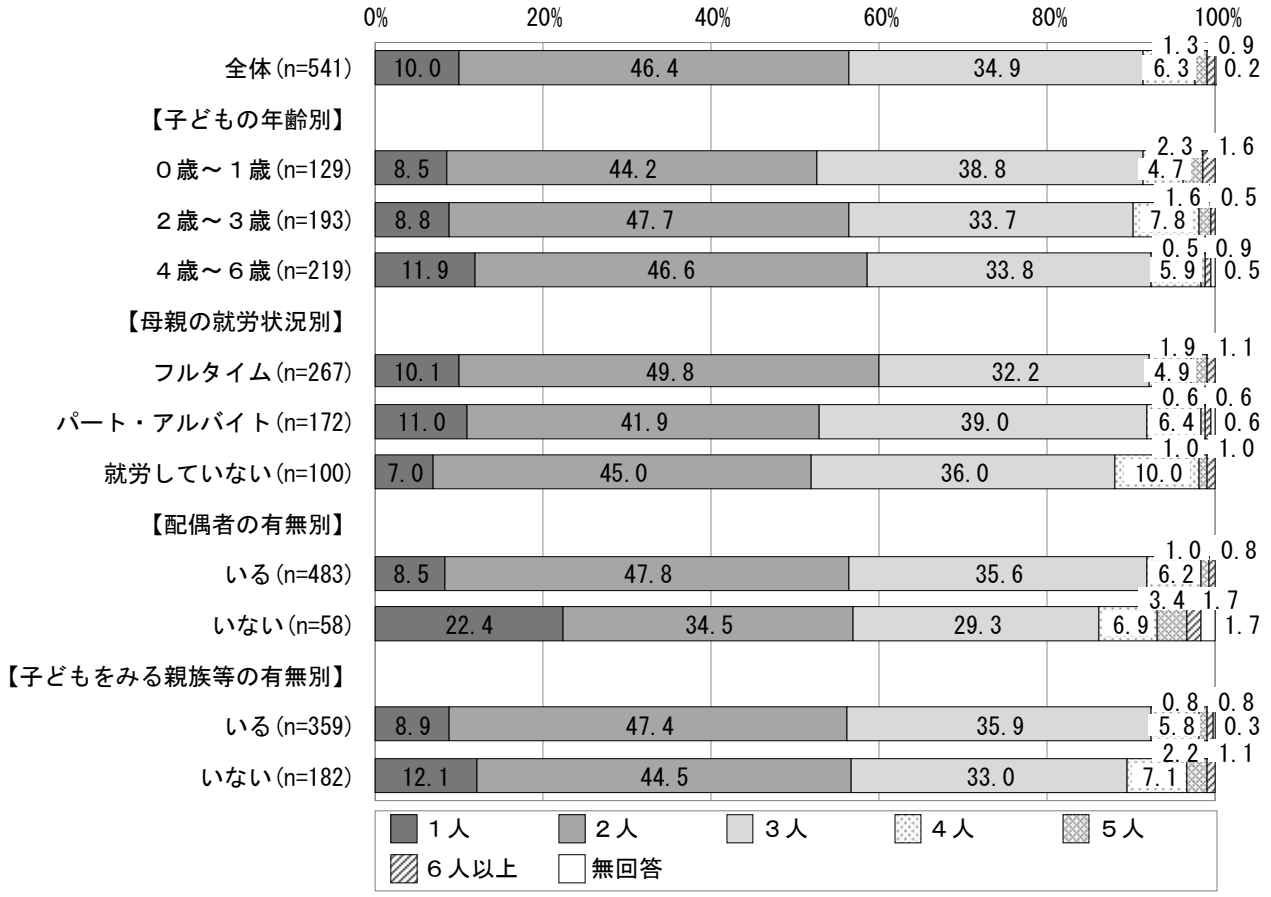
問 38 現在、年齢にかかわらずお子さんは何人いますか（妊娠中も含みます）。
あてはまる番号１つに○をつけてください

全体では、「２人」が 44.9%と最も高く、「１人」が 28.3%、「３人」が 20.9%と続いている。



問 38－１　あなたは将来、何人子どもがいたらいいと思いますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

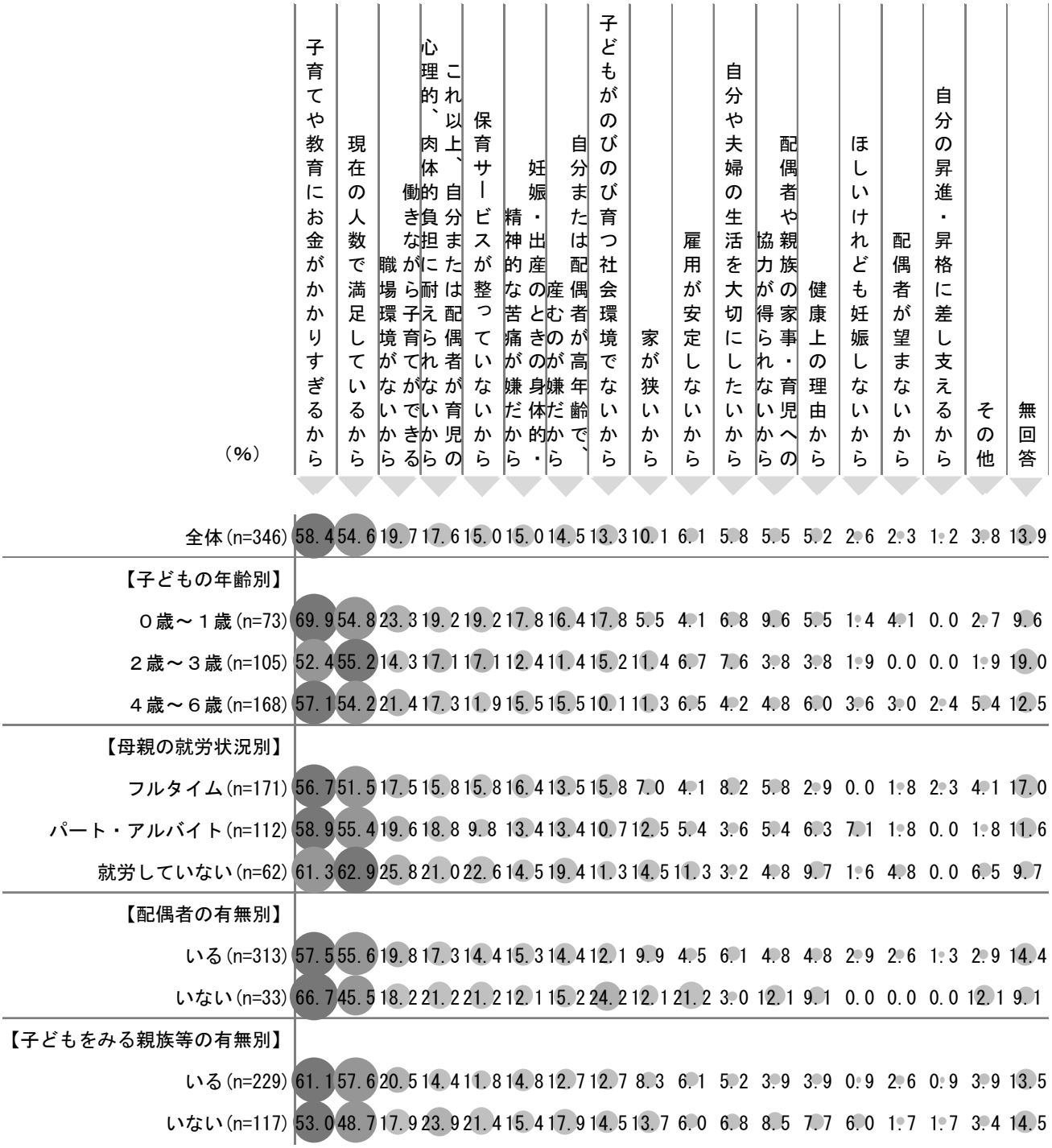
全体では、「２人」が 46.4％と最も高く、「３人」が 34.9％、「１人」が 10.0％と続いている。



問 38－２ 今よりも子どもを持とうと思わない理由は何ですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）
※問 38－１で現在より多いお子さんの数を回答しなかった方に質問

全体では、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が 58.4%と最も高く、「現在の人数で満足しているから」が 54.6%、「働きながら子育てができる職場環境がないから」が 19.7%と続いている。

子どもの年齢別では、２歳～３歳で「現在の人数で満足しているから」が 55.2%と高くなっている。



問 39 本市の子育て支援について要望することはありますか。
あてはまる番号３つまで○をつけてください。（３つまで）

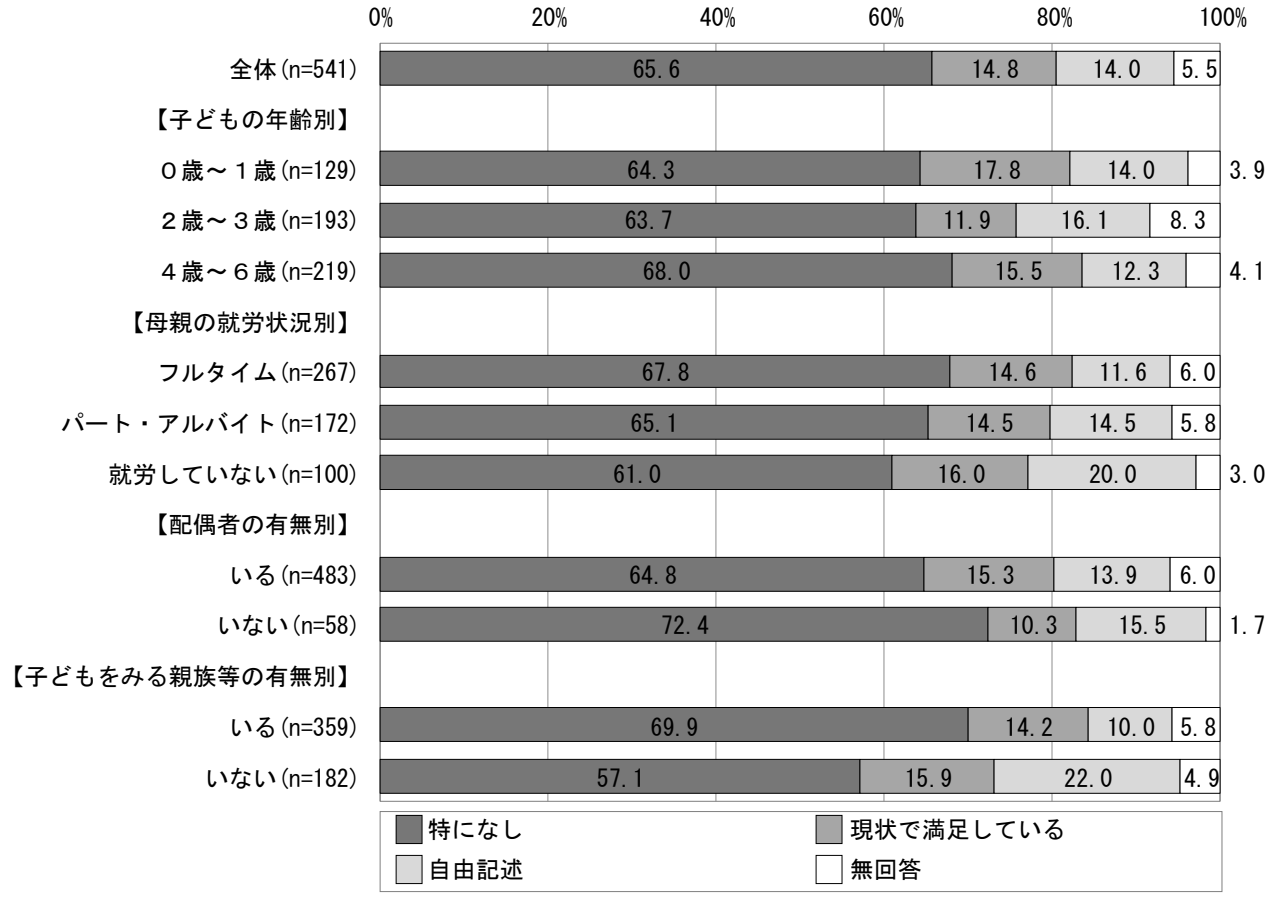
全体では、「親子でも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 70.4%と最も高く、「親子が安心して集まれる身近な場所、イベントの機会がほしい」が 37.0%、「保育園や幼稚園にかかる費用を軽減してほしい」が 34.9%と続いている。

（%）	親子でも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい	親子が安心して集まれる身近な場所、イベントの機会がほしい	保育園や幼稚園にかかる費用を軽減してほしい	一時預かりなどの保育サービスを充実してほしい	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい	子どもの医療に関するサポートを充実してほしい	父親の育児休業取得が促進するような施策に取り組んでほしい	保育園を増やしてほしい	認定こども園を新設してほしい	子育ての相談や情報が得られる子育て支援センターなどを充実させてほしい	子育てについて学べる機会をつくってほしい	発達支援センターなどのサポートを充実してほしい	子育てに関する情報が配信されるアプリを充実してほしい	公営住宅での多子世帯の優先入居や広い部屋の割りあてなど、住宅面での配慮をしてほしい	幼稚園を増やしてほしい	その他	無回答
全体(n=541)	70.4	37.0	34.9	18.7	18.1	15.0	12.9	8.5	8.5	7.8	6.5	6.3	4.3	3.9	1.5	7.4	6.1
【子どもの年齢別】																	
０歳～１歳(n=129)	65.1	38.8	46.5	23.3	19.4	15.5	16.3	11.6	9.3	6.2	10.1	5.4	5.4	2.3	0.0	6.2	7.8
２歳～３歳(n=193)	71.0	33.2	38.3	19.2	18.7	11.4	15.0	9.8	10.4	10.9	7.8	3.6	4.1	5.7	1.6	8.8	5.7
４歳～６歳(n=219)	73.1	39.3	25.1	15.5	16.9	17.8	9.1	5.5	6.4	5.9	3.2	9.1	3.7	3.2	2.3	6.8	5.5
【母親の就労状況別】																	
フルタイム(n=267)	71.5	34.1	34.8	20.6	24.0	15.4	15.7	8.6	7.9	7.1	7.1	6.0	5.2	4.5	1.5	8.6	6.7
パート・アルバイト(n=172)	72.7	41.9	37.2	12.8	12.8	15.1	11.0	8.1	5.8	8.1	5.2	6.4	2.9	2.9	2.3	7.0	4.1
就労していない(n=100)	65.0	37.0	32.0	23.0	12.0	13.0	9.0	9.0	15.0	9.0	7.0	6.0	4.0	4.0	0.0	5.0	7.0
【配偶者の有無別】																	
いる(n=483)	70.6	36.9	36.2	18.4	18.6	15.1	14.1	7.9	8.5	6.8	6.8	5.4	4.1	2.5	1.4	7.0	6.4
いない(n=58)	69.0	37.9	24.1	20.7	13.8	13.8	3.4	13.8	8.6	15.5	3.4	13.8	5.2	15.5	1.7	10.3	3.4
【子どもをみる親族等の有無別】																	
いる(n=359)	69.9	35.9	35.9	15.3	16.7	16.4	11.1	6.7	8.1	7.8	6.1	6.1	4.2	3.1	0.8	7.5	6.4
いない(n=182)	71.4	39.0	33.0	25.3	20.9	12.1	16.5	12.1	9.3	7.7	7.1	6.6	4.4	5.5	2.7	7.1	5.5

問 40 本市の子育て環境について、①～③のテーマそれぞれにあてはまる番号１つに○をつけ、ご意見、ご提案があれば、自由記述してください。

問 40 ①「あったらいいな」と思う子育て世代の交流・イベントなど

全体では、「特になし」が 65.6%と最も高く、「現状で満足している」が 14.8%、「自由記述」が 14.0%と続いている。



①自由記述

子どもの年齢	回答
０歳	子どもたちが色々な楽器に触れられるイベント
０歳	早い月齢の、子育てについて相談
１歳	暑い夏の日や雨が降ると、どこにも遊びに行く所がなく困っています。有料でもいいので室内で遊ぶ所がほしいです
１歳	この街にどんな習い事があるのかわからないため、体験会などのイベントを行って欲しい
１歳	赤ちゃんも参加 OK な吹奏楽コンサート（泣いても OK）
１歳	周りにあまり知り合いがいないので同じ園での交流会やもっと気軽に集まれるイベントがあると嬉しい

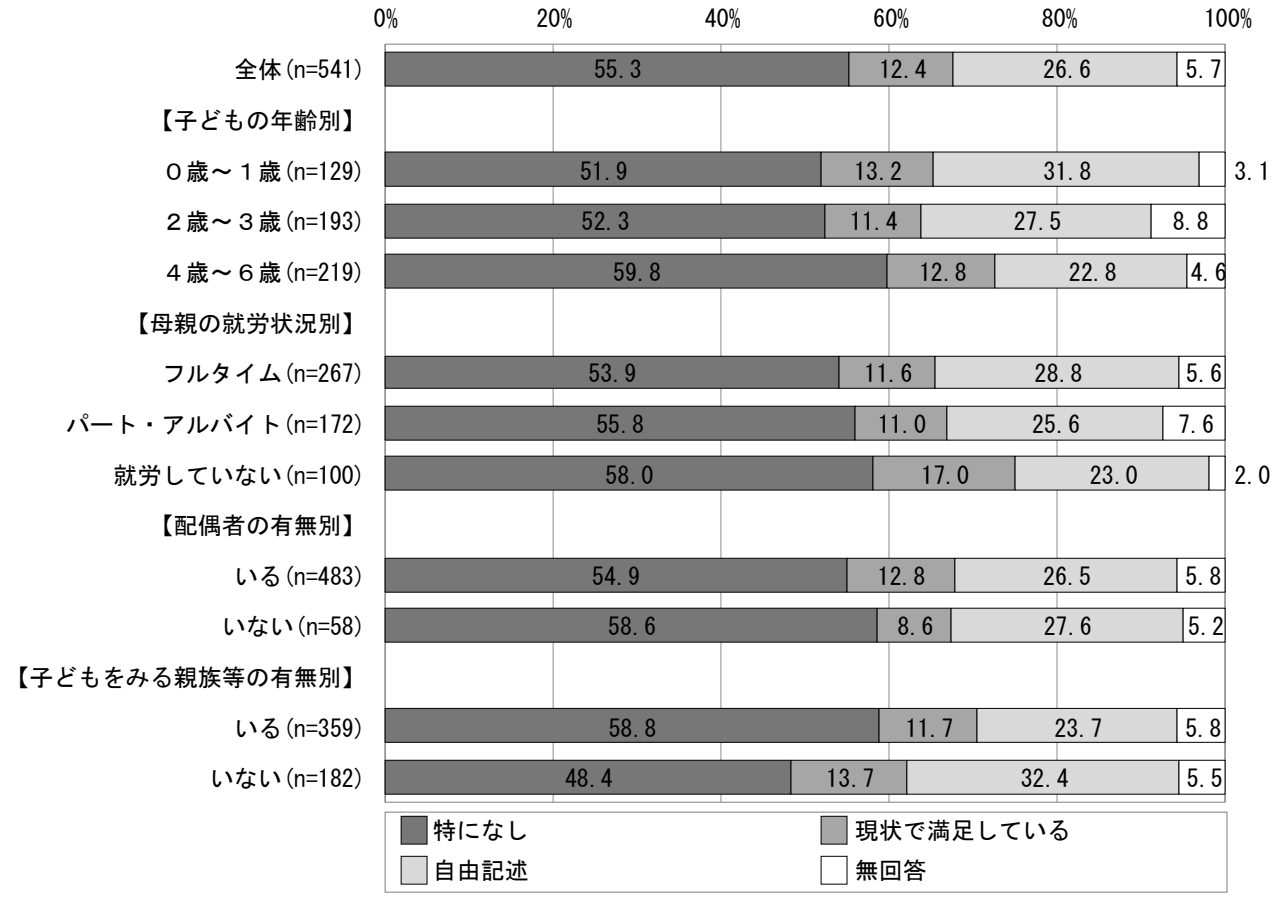
子どもの年齢	回答
１歳	公園が少ないから、有料施設を地元割引で利用出来るサービス、ジャブジャブ池があるような暑い日でも遊べる公園の設営、親子で参加できるワークショップ、ハイハイレース
１歳	ファミリーコンサートなど生の音楽に触れる機会
１歳	未就園児が集まれるベビーフェス的なもの
１歳	季節にあった行事やおまつり
１歳	市の域を越えて伊豆地区全体で交流するイベント。ある程度人数がいた方が盛り上がり、開催場所を持ち回って子どもに伊豆地域に愛着を持たせられるようなものが良いです
１歳	思い切り身体を動かせるイベントなど
１歳	お金がかかっても親子でできる体験、伊東市だからできるイルカや海などのマリンイベント、グランパル公園などの伊東市民限定の招待かお得サービス
１歳	ランチ会
１歳	障害児の親の交流会、意見交換会　発達障害児を対象にしたイベント
１歳	お下がり交換会、ベビー用品のお試し会、同級生が集まるイベント
１歳	雨の日でも遊べる場所を作って欲しい
１歳	警察署、消防署、電車など、子ども向けの見学体験イベントがあるとありがたい。また、介護施設との交流があるとお年寄りと関わる機会がない子どもたちの刺激にもなると思う
２歳	いろいろな経験ができるイベント
２歳	車がない人達も参加できるアクセスが良い場所で、同じ月齢の子どもをもつ親同士の交流。他県から移住してきた人たち向けの交流（ゆうさんでそのイベントがあるが、移住後何年たっても参加できると嬉しい）。
２歳	保育園に入所していても子育て支援センターを利用できるようにしてほしいです
２歳	父親同士の交流会・勉強会
２歳	週末の子供と保護者向けのイベント。リトミックや体操など
２歳	近所で小さなお祭りなどを開催してほしい
２歳	親子参加イベント。月齢に合わせたイベントなど
２歳	時々子供預けて温泉入れるイベント　　子育てママの料理教室　運動スペース　お金の悩み相談　不安が多いので色々聞ける場所ポジティブにする方法とか
２歳	土日に利用できる場所に限りがあるので、有料施設でもかまわないので、室内型の遊べる施設を新設してほしいです。土日も、子育て支援センターや、ひよこなどを利用しており、無料で遊べるところがあり助かってはいるものの、就園や、年少以降は利用できないため、遊ぶ場に限りがあると思います。児童館も利用はしていますが、小学生が多いと、就学前の就園児が結局行き場を失ってしまうのではないかと思います。また昨今の酷暑や、大雨などの異常気象により、公園の遊具が使えないことも多々あります。ですので、無料であるに越したことはないのですが、多少お金がかかったとしても、室内型の大型遊具や、遊び場施設、保護者の息抜き含めた交流拠点があると助かるな、と思いました
２歳	イベントなど充実しており、逆に変に NPO やイベントにお金を配るのではなく、子育て世代に分配してほしいです
２歳	市内で行われるイベントで市が主催してないイベントは、随時情報のアンテナを張っていないといけない状態です。民間が主催しているイベントも市のＨＰなどで確認出来たりすると大変助かります（年間行事カレンダーなど）。

子どもの年齢	回答
２歳	早産児の保護者が集まれる場
２歳	季節に合わせたイベント【春：さくらの里を利用したイベント、夏：ビーチで水遊びが体験できる、秋：季節の美味しい食べ物を収穫して調理する、冬：昔の正月遊びの体験、など】
２歳	対島地区に公園が少なすぎる
２歳	市が関与していないところで子育て世代の交流、WS などはあるので、そういう活動が活発になるように支援してほしい
２歳	子ども向けの著名人をイベント時に招待する
２歳	室内で遊べる無料の施設を増やして欲しい
２歳	0 歳、1 歳、2 歳、3 歳、それ以上、など子供の年に合わせて安心して遊べる遊具などのある公園や施設がほしい。生後 5 ヶ月くらいの頃、宿泊施設で子供を預かって頂いて親はご飯や温泉を楽しめるイベントがあったと思うのですが子供が大きくなってからも同じようなイベントが欲しいです！有料でいいからゆっくりしたい
３歳	休日の子供の居場所がほしいです。親子でふらっと立ち寄れる場所がいいです
３歳	おじいちゃんおばあちゃんに何か学ばせてもらえるような企画
３歳	イベント自体が少ない
３歳	お母さんのためのリラックスタイムイベント増やしてください
３歳	支援センターやイベントに参加しても、ひとり親なので話しかける内容によって苦痛に感じることが多い。かと言って、ひとり親ですか？と聞く事もなかなかできないのでひとり親の方だけが参加出来る交流の場が欲しい
３歳	子育て世代や世代フリーの居場所が増えると嬉しい
３歳	無料じゃなくてもいいので運動が苦手な子が逆あがりや、なわとび、泳げるようになるような教室。イベントではないですが近所の公園はボールがだめなところばかりなので思いきりボールがけられるような場所
３歳	夏でも快適に遊べる室内施設を希望します。未就学児だけではなく、小学生中学生も楽しめるような。アピタで親が買い物している間に遊べたら親の負担も減る気がします
３歳	選択肢の意味がわかりません。どのようなものがあるのか、発信していますか？
３歳	子供の体験系のイベントが頻繁にあって選べたら嬉しい
３歳	子育て講座　八幡野地域に公園がほしい
３歳	誕生日会
３歳	駐車場がある公園がない。小室山は気軽に行けない。熱海市や下田市伊豆市に遊びに行っています。駐車場が隣接した楽しい公園があればいいなと思います。奥野ダムの水遊び広場も綺麗にしたらみんな遊びに行けるのに苔でヌメヌメしていて川遊びしてる子は橋の階段を降りて遊んでいて楽しそうだが危ないなと思います
４歳	姉妹都市の方や、海外の方との交流イベントがあれば楽しい
４歳	他の市や県を参考に
４歳	伊東市は自然が豊かなところなので、磯遊びなど、自然の中で遊べる（体験できる）イベントがあると楽しそう。観光客向けのイベントは参加しにくいので。子供の頃に自然の中で遊んだ経験は大人になっても楽しかった思い出として残ると思います
４歳	子供が好きなキャラクターのショーをやってほしい
４歳	同年齢の赤ちゃんや子供を持つ方達と、お茶等をしながら悩み等を相談し合えたらいいなと思う
４歳	参加するのに予約が必要なのが嫌だ。当日にならないと行けるかどうかわからない

子どもの年齢	回答
４歳	土日に仕事をしているので、平日にもイベントをやってほしい。月曜日休館しているところが多いので、行けるところがあまりない
４歳	公園利用の駐車場。公園や雨でも遊べる施設の充実
４歳	未就園児は支援センターやカフェ事業があると思うが、保育園等に入ってしまうと子どもと親が集まるイベントがすごく減ってしまったように感じました。また共働きで平日のイベントは行けないので、週末によく沼津のプラサヴェルデでやるような会館やアピタ、健康福祉センターを使った幼児～低学年向けの子育てフェアを何に１回開催し、遊べて、ファミサポや市の事業も知ることができるような場を提供してくれるとありがたいと感じます
４歳	バス旅行、貸し切りでお食事したい
５歳	無料で使用できる公園、施設を何箇所かつくる
５歳	子どもフリマ
５歳	遊び場が多くなる。 発達障害についての理解や市内の現状がわかるといい
５歳	親子で楽しめるコンサート参加できるイベント
５歳	雨天かかわらず出来る季節のイベント
５歳	多世代との交流、いろんな家族の暮らしが見える機会
５歳	無料で遊べる施設（室内）
５歳	子供が遊べるイベントがない
５歳	親子で楽しめるコンサート
６歳	雨でも小さな子どもたちが遊べる場所や大きな駐車場がある施設（支援員がいると良い）があると、自然に子育て世代が集まり交流が広がると思います
６歳	子供が楽しめるイベントを新たに企画して欲しい！県内の他の市でやっているようなイベントを伊東市でもやるべき！
６歳	赤ちゃん集まれみたいなのがあったと思うが、もう少し増やして欲しい
６歳	幼稚園の親子で交流できるイベント
６歳	吉田のお神輿に参加した、子供が沢山参加しており、自分の子供にも良い刺激になった。が、暑かったので涼しい時に参加したい
６歳	気軽に体験できるアウトドアやスポーツ
６歳	冬は家の中にいることが多いので雪遊びなどができるイベントがあれば嬉しいです
６歳	学校の見学や給食の試食

問 40 ②市の子育て支援対策について

全体では、「特になし」が 55.3%と最も高く、「自由記述」が 26.6%、「現状で満足している」が 12.4%と続いている。



②自由記述

子どもの年齢	回答
０歳	保育園の入所問題
０歳	なにか子育てイベント
０歳	0 歳児からの保育料免除・オムツの支給・その他経済的支援
０歳	2 人目、3 人目からは一時金の金額を増やして欲しい
１歳	このアンケート自体が非常に回答しづらいです。下の子について回答しろと言っているのに、急に上の子も含めての回答が出てくると、対応に苦慮します。また、休まざるを得なかった日数等に関しては、はっきりとした日数は覚えていません。実数での回答ではなく、何日から何日程度といった回答やテキストでの回答をできた方が良いと思います
１歳	上記の通り
１歳	出産直前に上の子を保育園に預けられない（一時預かりしか利用できない）のは辛かったです。こどもたちも新たな兄弟を受け入れることと、保育園に慣れることの両方をこなさないといけない中、産前・産後の計 20 日間、不定期で通うだけというのは負担が大きいと思います。母親からしても、大きなお腹でいつ生まれるか分からない

子どもの年齢	回答
	中、上の子を見ながら出産準備をするというのはかなりハードです。育休退園がなくなったのは素晴らしいですが、その裏では臨月のお母さんたちが孤独に上の子育児をしているということも知って、対策してほしいです。伊東市の保育園応募要項にも、【産前産後の5ヶ月間は入園可能】と書いてありますが、どこで聞いても一時預かりの提案しかなく、「保育園は働いている人だけでいっぱいだから」とのコメントでがっかりしました。今後お母さん・家族が安心して出産に臨めるような体勢を早急に整えていただきたいです
1歳	遊び場の費用は市民を安くするなどしてほしい
1歳	もう少し子育てのしやすい場所にして欲しい
1歳	子育て以前に産みたいのに妊娠出来ないと悩む不妊の方はたくさんいます。ひとりでも多くの方に手を差し伸べれば伊東市の子供も増えて、子供の数も増えれば支援の輪も広がる、不妊治療の前に婦人科検診をしますがマンモは年齢的に40歳以下だと市検診が受けられず自己負担となってしまう、市民病院でも紹介状がないので受付で良い顔がされないこともある。市民病院と市が提携してその辺りもスムーズになれば、不妊治療前の壁がひとつでも取れれば、次世代に繋がると思う。看護師でなく一般の女性が話を聞く会や場があればと思う。話は大分それてしまいましたが、私はそこに市の力を入れていったらいいと思います
1歳	市内スーパーなど子育て割引欲しいです。シニアばかり優遇されすぎ
1歳	お年寄りに優しすぎます。もっと子ども達に目を向けてください。伊東から子どもが出ていってしまいます。市内の小学校、中学校に行かせたくない保護者が沢山います
1歳	支援室の利用を無条件にして欲しい。里帰り中他の県では対象者に制限はなく、保育園を利用していても利用出来て本当に助かった。先日2人育児で家では大変で近くに協力してくれる人が居ない中腰を痛くし、必死な思いで支援室に連れて行っていたら門前払いされ何の為の施設なんだろうと疑問に思った。県外から越して来てあまり情報がなかった中連れて行ったけどこんなシステムあるのかと驚いた
1歳	おむつ券の配布。静岡子育て優待カードの有効活用、参加店舗を増やして欲しいもしくは参加店舗にはわかりやすい掲示をしてほしい
1歳	小学生以上のバスやタクシーの補助、東京都が実施しているような子育て世代への支援金がほしい
1歳	第二子以降の保育料見直し
1歳	幼稚園駐車場を作ったり、バスがあったりすると嬉しい
1歳	子ども手当を減額され不満
1歳	少子化で子どもが少なくなっていますが、共働きが多くなって保育園を希望する家庭が増えている中、子どもの数に対する保育士の数が十分ではないのかなと思うので、保育サービスの充実や拡大をお願いしたいところですが、厳しい現状なのかなと思っています。そのためには、保育士さんの労働環境の改善や処遇改善が前提にあるのではないでしょうか
1歳	給付金増量
1歳	保育料を無料にしてほしい
1歳	他市は、チャイルドシート等の購入をした際、領収書あれば半額補助が出ると聞きました。補助制度が少し少ない気がする
1歳	交流や支援など場所の提供は多いが、具体的に何をやっているのかが見えにくい
1歳	給食費の無償化

子どもの年齢	回答
１歳	教育の環境が整ってなさすぎて、周りの友人は幼稚園卒園と同時に市外に出ていく人が多い。子どもが気軽に遊びに行けるところが少なすぎる。山の中腹に作ったところで子どもを抱えながら気軽に行けるわけがない。雨の日に子どもと過ごすところも無い
１歳	全幼稚園にて預かり保育実施。保育料について、子のカウント見直し
１歳	保育料無料
１歳	保育園０歳からの入園に対し、保育料高い
１歳	広い公園などの遊べる場と小児科を増やしてほしい
１歳	給食費の無償化を実現してほしい
１歳	一次預かり、病児保育
１歳	東京都の様に充実させて欲しい
１歳	家の前が市営住宅で砂利道なのでベビーカー車椅子だと出られないのでなんとかして欲しい
１歳	一時預かりの受け入れ人数、対象年齢　体育館などの広いところで体を動かせる室内遊び場
１歳	保育園に関することを保育コンシェルジュに相談して、聞いたことが間違っていた。他にどこに相談したらいいか分からないため、適切に対応できる相談場所がほしい
１歳	０歳から３歳までの保育料無償化
１歳	少し違うかもしれませんが、子供が病気や何かしらの疾患があった際、どの病院がいいのかネットで調べても医療機関の情報が少なすぎて困ります。ホームページがあったりなかったりして分からないことが多いので、何科があるのか、子供は見てくれるのか分かりやすいものがあるといいです
１歳	おむつ替えができる綺麗なトイレの増設
１歳	期待すらできない
１歳	幼稚園の給食開始　　給食費の補助
１歳	市内の施設を市民割引してもらいたい
２歳	保育料を安くして欲しい。または、使った日数で計算して欲しい。出産育児に対してもう少し補助をして欲しい。お金だけでなく、物資とかでも構わない。室内で遊べる場を作って欲しい
２歳	０歳児からの保育料無償化、学童保育の無償化
２歳	①遊具が充実した公園（小室山のような）をアクセスしやすい平地につくってほしい。②待機児童に対しての支援③古い建物の保育園の修繕⑤市立保育園で布団持参ではなく、コットの導入
２歳	子供が安心して遊ぶ場所、居場所を増やしてほしい
２歳	だんこうえんでのデイサービスが良かったのでもう少し利用したかったです
２歳	東京では子が生まれると 10 万円分のポイント付与で子供のために商品と引き換えができます。子供が生まれると急に経済的な負担がかかるためぜひ同じ様な取り組みを願いたいです
２歳	公園に低年齢向けの遊具がほしい、公園に駐車場がほしい、子連れでも利用しやすい飲食店を増やしてほしい
２歳	私の子育て支援対策と聞いてピンと来ない
２歳	子供にかかる費用支援をして欲しい
２歳	保育園の預かり保育を利用する際、予算の問題か保護者への負担が大きい。アナログな手続き方法や申し込み方法、必要な準備の道具など細かい負担が多い。ファミサポ

子どもの年齢	回答
	も同様で気軽に使いづらい。ビニール袋やティッシュを寄付したりなども一体何十年前の伝統なのかと思ってしまう。せめて申し込みや手続きをオンラインでできるようにすることは他の自治体でも既に行われていることなので検討してほしい
２歳	保育料高い、室内遊び場がない
２歳	保育料、日曜日の給食廃止など負担が大きい。支援？？全く支援されていると感じられない。子育て支援センターは保育園入園で日曜日以外利用できなくなり、急に繋がりがなくなる。切れ目だらけ制度で、市の子育て支援は全く機能していないと思う。現場の職員さんの意識も低すぎる。中央児童館の授乳コーナーが丸椅子ひとつと隙間だらけのパーテーション２枚なんだけど、それを問題と思わない児童館の職員もおかしい
２歳	出産祝い金　子育て応援給付金の増額
２歳	一時保育がもっと気軽に利用できるようになってほしい
２歳	もっと工作するものを増やしてほしいのと午前中だけじゃなく午後参加した人もできるようにしてほしい。体験型や講師がキャルイベントは人数制限があるので
２歳	保育料、上二人が小学生でも 3 人目無償化にしてほしい
２歳	保育料について。子どもの年の差にかかわらず、第二子は無料、または現状の半額、そして第三子は無償化にしていただけると、助かる家庭がたくさんあると思います。身近に 3 人の子持ち、またはそれ以上の方がいますが、現代社会において、3 人以上出産できる方は大変貴重な存在だと思います。産み育てられることは誰にでもできることではないので、精神的、身体的に子どもを産みたいが経済的負担の面から、辞めている方などのためにも、保育料の無償化拡充を検討いただけるとありがたいです
２歳	学費の軽減、給食費の無償化をしてほしい
２歳	子供の生活必需品など、負担を軽減できる策があれば対策を行って欲しい
２歳	明石市の子育て支援を真似して欲しい
２歳	支援は充実しており、逆に変に NPO やイベントにお金を配るのではなく、子育て世代に分配してほしいです
２歳	一時預かり保育を利用していますが、1 番近いところで玖須美なので、宇佐美に住んでいると利用しづらいです。また、利用者が集中しているそうで、なかなかこちらの希望が通らない。新設や保育士の数を増やすなどしてもっと利用しやすくしてほしいです。また、利用可能な年齢が満一歳からなので、他市のように０歳から利用できたらよかったです。サポートセンターも料金が高かったり、無料でも時間が限られていたりしたので、もっと気軽に利用できるようにしてほしい。一時預かりもネット予約など検討してほしい。来月の利用の申込みが、前月の中頃が期限は早すぎるし、毎回申請用紙を手書きで書くのも面倒
２歳	子育て支援センターが未就園児しか利用できないので就園児も利用できるようにしてほしい。公園の遊具を充実させてほしい
２歳	子供が安全で遊べる場所がほしい、経済的にも支援して欲しい
２歳	保育園での英語やリトミック、教育的活動を取り入れてもらいたい。公園等の子どもたちが遊べる場所に駐車場を設置してもらいたい
２歳	2 歳から保育料無料
２歳	ひとり親家庭の家賃補助
２歳	子育て支援と言われるほどの事はしてもらっていないので、支援を行っていると思っているならば、そもそも間違えている気がします
２歳	荻地区の交番、公園。非課税世帯ではなくて多子世帯への平等な支援

子どもの年齢	回答
３歳	幼稚園の朝の預かり保育、幼稚園の給食
３歳	病児保育について、受け入れ人数増と未就学児枠作ってほしいです、小さいほど病気になる割合高いと思います。休暇が足りないです。何度か利用したかったですがいつも満員で利用できません
３歳	児童手当や保育料は在園時や 16 歳未満がいれば 2 人目 3 人目・・・と安くなるが、そのようなカウント方法でなく自分の世帯の子供の人数で換算してほしい
３歳	幼稚園の面談や参観日、奉仕作業などに下の子を気軽に連れて行ける環境
３歳	未満児の保育料を安くして欲しい。シングルなので親と同居とはいえ月に２万 5 千円の出費はかなりきついです
３歳	公園の整備、拡充など、経済支援とは別の環境整備に力を入れていただきたい
３歳	公園などが少ない、子供と利用できる公的な施設がない
３歳	ほぼ満足しているが、多胎児でも預けられるファミサポ会員さんや保育園を増やして欲しい
３歳	住宅を建てる補助や生まれてすぐに安心できる支援があると移住定住がしやすくなる。経済的な補助やおむつ支給など実感できるものがあると安心できる
３歳	若い人の雇用を増やさないと、働き手がいない。今子育て中の職員の負担が減らない。子育てに時間をかけられないと感じています。産休明けに２年ほど正社員フルタイムで働いていましたが、精神的負担が大きくストレスで子供に怒鳴り散らすことが増えこのままではまずいと思い時短勤務を申請しました。しかしながら慢性的な人手不足により結果的に残業しながら働いています
３歳	預かり保育は満一歳ではなく一歳からの利用できるようにしてもらいたい
３歳	保育料の減額
３歳	保育料の減額
３歳	保育園の預けられる時間帯を増やして欲しい
３歳	保育園の「なるべく休ませて下さい、遅めに来て下さい、早く迎えに来て下さい」といった雰囲気がなくなればいいな、と感じます。先生方にはいつも感謝していますが、制度の範囲内の時間で預かってもらっているはずなのに、制度以上に気を遣うことを端々で求められ、伊東での子育てのしにくさを痛感しています。サービス提供者側の負担感が利用者に伝わってくるので、心苦しいです
３歳	保育園に行っていても行ける支援センターが欲しい
３歳	子育て支援の全てを知らない
３歳	宇佐美の認定こども園新設の件について何年も前から話が上がっているのに、現状どうなっているのか。いつ災害（地震）が起きてもおかしくないと言われている中で、真剣に考えなければ子どもたちの命は守れないのではないでしょうか
３歳	給食費無償化
３歳	母子家庭の手当てを増やして欲しい
３歳	給食費無償化、保育料無償化
３歳	少子化対策に力を入れてほしい。自然を活かした子育て、魅力的な幼稚園をつくるなどして、移住者を増やせるといいと思う
３歳	給付を増やしてほしい
３歳	幼稚園,学校の給食無料化、学校用品の補助、出産祝金の増加、子供が行きやすい遊ぶ場所（公園、川）の整備
４歳	児童手当の増額

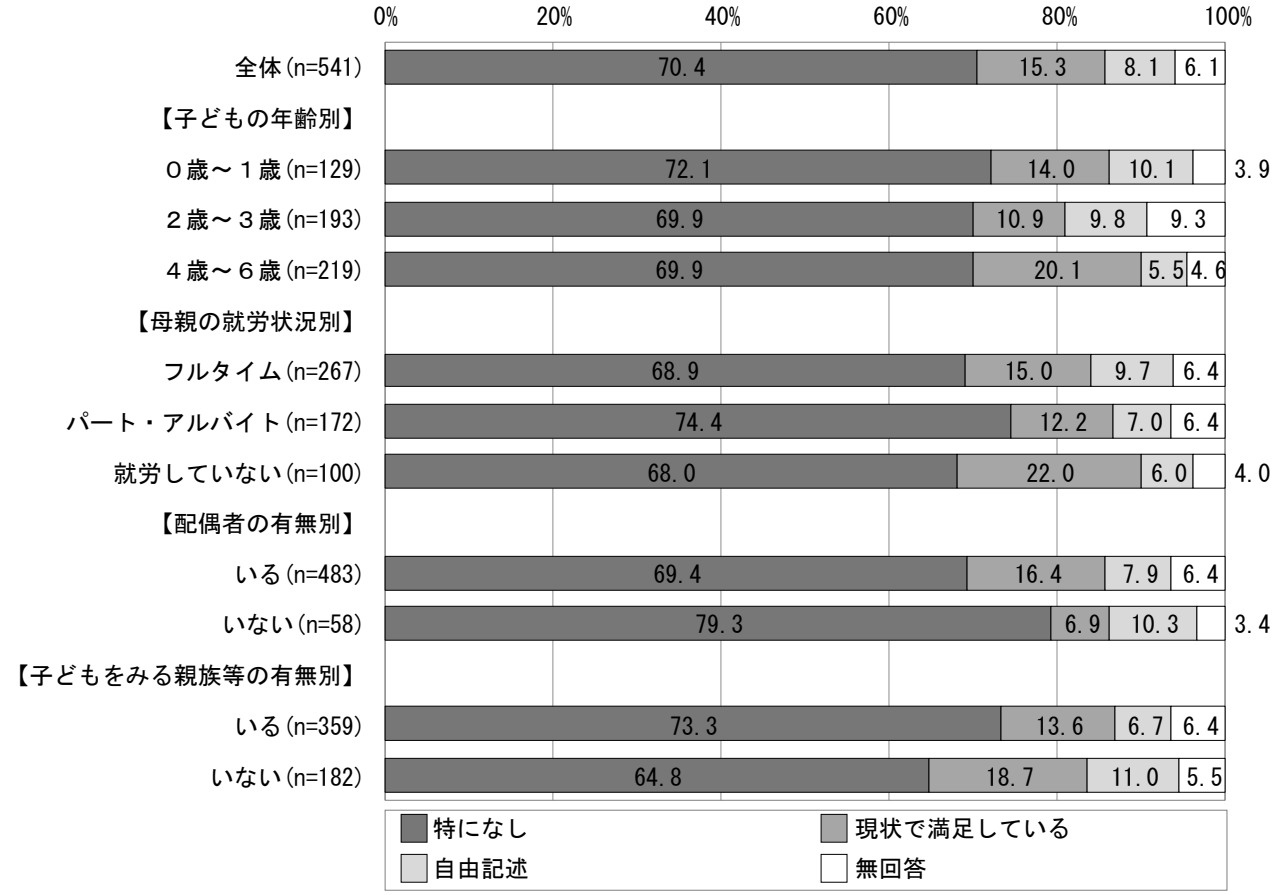
子どもの年齢	回答
４歳	公園に駐車場を設置して欲しい、予防接種の助成金の充実、支援センターも未就学だけでなく制限なく皆が使える場所であるべき
４歳	おむつとミルク無料支給、親子どちらも楽しめる場所ではあるが子どもの世話を完全に見てもらえる場所
４歳	転園希望を出しているがそれに対する進捗情報や聞き取りがない
４歳	保育料の軽減
４歳	他の県が充実
４歳	不妊治療における助成金が上がると良い
４歳	遊具や公園が少なすぎる。ただの空き地になっているところも整備してくれたら遊べるのに、なかなか手をつけてくれない。子供が外で伸び伸び遊べる場所が少ない
４歳	未就学児よりも小学生の方が問題だと思う
４歳	支援金を増やしていただきたい。保育園などに関する連絡が少し遅いと感じるので早めに連絡していただきたい
４歳	保育園に預ければよいと言うことではないと思う。保育園が大変な思いをしていると思う。リフレッシュも必要だとは思うが、何も分からず預けられる子供の気持ちを考えたほうが良いと思う。ちゃんと考えて利用している人がいるとは思うが、そうでない人も多いと思う
４歳	公園や子供が遊べるところが少ない
４歳	保育料軽減。子育て支援費用の援助
４歳	産休で上の子が退園しなくてよくなったのはとても良いと思いました。個人事業主なので産後二ヶ月で仕事復帰しなければ年中の上の子のは退園ですと母子手帳を受け取る際に言われたので、産後早く体調を戻さなければ、と焦ったので
４歳	医療費の無償化は本当に助かっています。ただ、市営の保育園の老朽化はひどく、夏は熱く、冬はとても寒く子どもが冷え切って帰ってきます。遊具も古く種類も少ないため使えないこともあったりいつも同じ遊びをしていたりする印象です。正直本当は私立の幼稚園の方が環境が良いので入れたいが、共働きフルタイムなので無理で仕方なく保育園を選んでいるところです。図書館の建て替えも必要かもしれませんが、高齢者への待遇に比べると保育環境は全く手厚いとは言えないと思うので働く親が増えてきたことも鑑みて環境を整えていただきたいです。あと、雨の日に遊べる場所を作ってください！
４歳	国保フルタイムでも育児休業給付金に代わるものを支援して欲しい
４歳	幼稚園を完全給食にして欲しい
４歳	３歳以下の子供を保育園に預ける費用をもっと安くしてほしい。学校が通いにくい、少ない
４歳	給食費無料
４歳	子育て支援センターは就園児も制限なく利用させるべきです。屋内施設のほとんどない伊東市で夏休みなど長期の休み、どう過ごせばいいか教えてください。子育て支援センターが就園児をどこも受け入れないのはなぜですか？危ないと言っている方もいますがそれでは児童館はどうなりますか？就園児の室内の遊び場所はどこになりますか？色んな年齢が交わって色んな経験がうまれます。親もお互い様を学ぶのに、それがないので親も対処がわからず、モンスター化していくのだと思います。就園児の遊び場所、確保願います。子育てイベントが圧倒的に足りていないように感じます。市でむりなら、県のお力をかりて充実させることはできませんか？
５歳	習い事支援

子どもの年齢	回答
５歳	夜間保育の実施、誰でも申し込めば利用できること
５歳	幼稚園、小学校の預かり利用者数の増加および利用時間の延長
５歳	サービス業が多く土日祝日も出たり残業しなかったりしなくてはいけないから、その現状に合わせてサービスを整えてほしい
５歳	子どもの急な病気で仕事を休む場合の休みの取得方法
５歳	学童の金額が高い
５歳	リフレッシュの為の保育
５歳	金銭的な支援の充実。公園やイベントの普及。発達障害やグレーと言われる子供達や親への様々な支援が増えたら嬉しいです
５歳	もう少し手当があったら嬉しい
５歳	子どもを産んで育てる資金が欲しい
５歳	学校の質を上げて欲しい
５歳	一時預かりがだいぶ前に予約しないといけなかったり受け入れ枠が狭くて利用できなかったりしたので、もっと気軽に安価に利用できたらよい
５歳	日曜日弁当持参は地獄
５歳	保育料をもっと安くして欲しい
５歳	費用がかかる一方で、費用的な面での支援が必要
５歳	健診、手続き等は平日の日中しかやっていないため、仕事を休まざるを得ず、働く母親にとっては負担がある
５歳	遊び場が少ない。公園が他市に比べてひどい。小室山の遊具は良いが、小さい子がいると連れて行きにくい。駐車場が、広く遊具が沢山ある公園が必要。特に雨の日などの遊び場も少ない
６歳	駐車場のある公園
６歳	子供に優しい環境が少ないと思います
６歳	インフルエンザなど感染症に対する予防接種を無料にしてほしい
６歳	子育て支援センターに行きにくいと支援を受けにくい。就園児がいる場合の規制の緩和を望みます
６歳	子ども達が安心して遊べる場所が少ない。広い駐車場のある公園や自転車もできる場所もほしい。何より、幼稚園が給食にならずに、子ども 2 人とも卒園をむかえてしまう。幼稚園の 5 歳児のお母さんはお弁当を作るのに 5 時台に起きていて、保育園のママはゆったり六時半に起きて、給食費が全て無料になるのは腹立たしい。５年待って給食にならないのは、市長にも責任があると思う。一つの園を給食にして満足するのは不平等
６歳	子供の衣類やオムツ等の購入費サポート、衣類やおもちゃなどの不用品を回収し、低価格でのレンタルや購入ができるサービスがあると便利。また屋内の遊具施設がほしい
６歳	給食費や学費を支援していただけると経済的に助かります
６歳	共働き家庭については、支援がないように感じる
６歳	魅力ある遊び場、自転車やスポーツがしやすい広場、公園に駐車場が欲しい、中学の部活がなくなるという話を聞きます。クラブチームではなく、集団が成り立つようにしてほしい
６歳	すべてにおいて遅れている。期待できない
６歳	ひとり親の支援をもっと手厚くして欲しい
６歳	もっと身近に相談できるようにしてほしい。人が足りていないように思う

子どもの年齢	回答
６歳	働く休日保育実施園を減らしたり、入園式の全学年参加など、働いている親のことを考えていないようなことばかりなので、新たな支援にも期待が出来ない。新たなことの前に現状の見直しをしていただきたい

問 40 ③市の子育て情報の提供方法について

全体では、「特になし」が 70.4%と最も高く、「現状で満足している」が 15.3%、「自由記述」が 8.1%と続いている。



③自由記述

子どもの年齢	回答
０歳	ちらし
０歳	アプリで子育て情報
１歳	もっと情報が欲しいです
１歳	もっと手軽に知りたい。私が知らないだけかも知れませんが SNS やアプリなど簡易的なプラットフォームを作って欲しい
１歳	インスタなどの SNS
１歳	LINE でわかりやすく定期的に送ってほしい
１歳	自分から必死になって情報収集をしなければ何ひとつ情報が入ってこない。子育てで忙しい中でそこまでできる余裕のある家庭は多くはないと思う。市はもう少し本気で子育て支援に向き合ってみてはもらえないだろうか。そもそも忙しい子育て世帯にこんなに長い質問に答えさせるのもいかがなものか。もっと簡略化できなかったのか
１歳	郵送が遅い
１歳	自分で情報を取りに行こうと行動しないと情報を得られない状態だと思います

子どもの年齢	回答
１歳	イベントなどの情報をLINEで流してもらえたら参加が増えると思う
１歳	民間団体などの情報提供元もして欲しい
１歳	地元で知り合いが多い人ほど子育てしやすい。そうで無い人は疎外されてる気分。友達や知り合い関係からしか情報がほぼ得られない。親同士が同級生や、地元でパートしている人は子育てしやすいと思う
１歳	SNSをもっと使ったり、支援センターを通して情報を共有したりするといいと思います
２歳	小さな子どもを連れて安心して出掛けられる場所や、イベント等の情報が得られなくて不便
２歳	習い事情報は人に聞かないとわからないため、ネットにのせてほしいと思いました！
２歳	LINEでお知らせが来るといいです
２歳	市役所のホームページはリンクの切れたページがよくある。更新しないの？メンテナンスしないの？新しくて有用な情報がないから最近はもう見てない。情報発信のレベルが低い
２歳	かべにおおきくイベントの情報を見やすくして欲しい　紙だけだとわからない
２歳	何も良い情報なし
２歳	これとは別ですが、保育園と幼稚園に在籍したが伊東市に改善してほしい点が多すぎるのに発信する場がないのはどうなんですかね？会長になって会議にも出ましたが、市長にいっても検討しますばかりで結局どこの静岡県の市よりも遅れていることが伊東市だけ多すぎて不満ばかりですし、子ども育てにくいしでまったくここの市で満足している人いるのでしょうか。このアンケートもわざわざ封筒と紙2つ来ましたがわざわざこの封筒にいれる必要ありますかね？封入している方もはてなだったと思いますけど。5.60代のおじ様方より子育て世代の若い役所の方々の意見も聞いていったらどうでしょうか。あと親のリフレッシュも大切ですが、それを利用する方々は結構育児やってなくて子どもが寂しい思いをしてる子が多く、もっと親との時間とったほうがよくない？って子どもの様子（荒れてる）から思います。保育士の方を日々見切れない人数を1.2人で見ていますし、そこ充実するより保育士の手当を増やすとか、近所に公園増やすとかそう言う方に力を入れてほしいです。親に優しいよりそれを見る保育士さんたちをもっと見てあげてください
２歳	①の追記。コロナで中止されたイベントはまた協議して復活できるものはしてほしいです
２歳	わかりづらい
２歳	市の広報誌を読む機会がない
３歳	Xなどでイベントなどの情報も発信してほしい
３歳	インスタグラムでもっと情報が見られると良い
３歳	SNS（Instagram）などを活用してもらえたら、もっと身近に感じる気がします
３歳	個別に丁寧に知らせて助かる。アプリは私には使い勝手が悪かった
３歳	どのように提供していますか?
３歳	市内や近隣市町の子ども向けイベント情報がまとまったSNSがあると嬉しいです。更新頻度が高いか、定期更新希望です。webサイトにアクセスして、個別にクリックしてファイルを開いて文章から情報を得るのは利用者のガッツが必要で、今は難しいです
３歳	支援センターに行く頻度が増えれば情報に目が行く
３歳	働いていると中々入ってこない

子どもの年齢	回答
３歳	アンケートが答えづらかった
４歳	市の情報に子供がいる家庭向けの情報を市が率先してまとめて開催するべき。市内のイベントがホームページやSNS上で散漫しているので調べるのに大変。依頼があれば載せられるようなイベントページがあると嬉しい
４歳	情報を自分から見に行くのはなかなか出来ない
４歳	子供の習い事等の情報をもっと分かりやすく発信してほしい。自分で検索しても出て来ない、知人から聞いてそんな習いごとがあったのかと驚くことが多い
４歳	どこを見ていいか分からない。情報発信してほしい
４歳	どこでどうやって情報提供しているのかわかりません。また子育てサークルの活動も市内であるのかもしれませんがわからないので、一括でわかるサイト、インスタ、LINE等があると便利だと思います
５歳	チラシがほしい
５歳	専用アプリを作成
５歳	もっと増やして欲しい子育て支援を的確に力をいれないと伊東市に子育て世帯は来ません。周りの市に比べて伊東市だけがちからを入れてないし旧態依然のまま留まっていて変わらない。見劣りしています！
５歳	アプリでの通知
５歳	もう少し多かったり興味が持ちやすくなったりするといいなと思います
６歳	アプリがあるなら、近隣の情報まで網羅してもらえるといろんなところを見なくて情報を得られると思います
６歳	広報などもっと子育てについて情報がほしい

第３章　参考資料

１．調査票

伊東市子ども・子育て支援事業計画策定のため ニーズ調査にご協力をお願いいたします

就学前（小学校入学前）児童のいる世帯

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では子育て支援のための様々な施策を実施しておりますが、令和７（2026）年度開始の『第３期伊東市子ども・子育て支援事業計画』の策定に向けて、住民の皆さまの子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などをうかがうために、「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

このアンケートは、子育て世代の皆さまのご意見を反映した計画を策定するため、就学前児童のいる世帯に、調査へのご協力をお願いするものです。

皆さまからご回答いただいた内容は、計画をつくる上でのご意見として活用させていただくものであり、回答者が特定されたり、回答がほかにもれたり、ほかの目的に利用されることは一切ありませんので、率直なご意見をお聞かせください。

ご多忙中のところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和６年７月　　伊東市長　小野　達也

【回答にあたってのお願い】

1. この調査は無記名です。（アンケートにお名前を書いていただく必要はありません）
2. 「お子さんの保護者の方」がお答えください。また、小学生のお子さんがいらっしゃる場合、「小学生児童のいる世帯」の調査票がお手元に届いた場合にも、回答をお願いします。
3. アンケートへの回答は、選択肢をお選びいただく場合と、数字などを回答していただく場合があります。また、「その他」の場合は（　　）内に具体的な内容を回答してください。
4. 数字で時間を回答する場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で回答してください。
5. 設問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、「ことわり書き」に従って回答してください。特に「ことわり書き」などがない場合は次の設問にお進みください。また、調査項目には伊東市では実施されていない事業や、伊東市内にない施設も含まれております。
6. 回答が済みましたら、提出期限までに提出してください。

ウェブでの回答もできます

パソコン、スマートフォン、タブレットなどからもご回答いただけます。
ウェブでご回答いただいた場合は、こちらの調査票の提出は不要です。
詳しくは、このアンケート調査票の裏表紙をご覧ください。

提出期限：７月 22 日（月）まで

◎本調査への質問またはご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

伊東市　教育委員会幼児教育課
電話：０５５７－３２－１９５１（課直通）

【おもな教育・保育サービス等の内容】

回答するときの参考にしてください。ただし、実施していないサービスも含みます。

サービス名	サービス内容
幼稚園	幼稚園の通常の通園時間でお子さんを預かるサービスです。
幼稚園の預かり保育	幼稚園で、通常の通園時間を延長してお子さんを預かるサービスです。
認可保育園	県の認可を受けた市内の保育園で、お子さんを預かるサービスです。
認定こども園	同じ施設内に幼稚園部と保育園部をあわせ持つ施設で、保護者の状況により幼稚園部または保育園部でお子さんを預かるサービスです。
小規模保育事業	市の認可を受けた事業で、3歳未満のお子さんを6～19人の定員で預かるサービスです。
家庭的保育事業	市の認可を受けた事業で、自宅等でお子さんを預かるサービスのことです。
事業所内保育事業	事業所（企業）が従業員のお子さんと、一部、地域住民のお子さんを保育する、市の認可を受けた事業です。
企業主導型保育事業	事業所（企業）が多様な就労形態に対応するための保育サービスで、従業員以外に地域の子どもを預かることができる保育施設です。
自治体の承認・ 認定保育施設	県の認可ではなく、また、認可外保育施設でもなく、東京都を始めとした各自治体の基準を満たすことで、自治体から「認証」を受けている保育園などの施設です。
認可外保育施設	認可保育園以外の、お子さんを保育する施設です。
ベビーシッター （居宅訪問型保育）	保育者がお子さんの自宅に訪問して、お子さんの世話をするサービスのことです。
ファミリー・ サポート・センター	「子育ての支援を受けたい人（依頼会員）」と「子育てを支援できる人（提供会員）」が会員登録をし、用事があるときなどに依頼会員がファミリー・サポート・センターに連絡し、センターが橋渡し役となり、提供会員が一時的にお子さんの世話を有料で援助する会員組織です。（おもな対象年齢0歳～小学生まで）
延長保育	保育園で、保護者の方の就労時間増加等への対応として、通常の保育時間を延長してお子さんを預かるサービスです。
一時預かり保育 （一時保育）	保育園等を利用していない保護者の方が就労、疾病や冠婚葬祭などの理由のため、家庭での保育ができない場合に、お子さんを一時的に預かるサービスです。
病児保育	お子さんが病気にかかっていたり、病気の回復期にあったりして、通常の集団保育（幼稚園や保育園などへの通園（所））が難しい場合に、一時的にお子さんを預かるサービスです。
休日保育	保護者の方が就労等により、休日に家庭で保育できないお子さんを預かるサービスです。
放課後児童クラブ （学童保育）	就労等により保護者の方が、昼間家庭にいない小学生のお子さんを対象に、生活の場を提供するサービスです。
放課後子ども教室	地域の方々とのふれあいを通じた地域の教育力の向上や子どもたちの安全・安心な居場所を確保することを目的に、勉強やスポーツ・文化芸術活動等の事業を実施する取組です。
子育て支援センター	親子が気軽に集まることのできる場で、子育て中の保護者の交流や子育て・保育の知識や経験がある専任の職員による育児相談等を行っています。

A．お住まいの地域についてうかがいます。

問1　あなたのお住まいの地区を選んで、あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. 宇佐美地区　（宇佐美区）
2. 伊東地区　（湯川区・松原区・新井区・玖須美区・岡区・鎌田区）
3. 小室地区　（川奈区・吉田区・荻区・十足区）
4. 対島地区　（富戸区・八幡野区・池区・赤沢区）

B．お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問2　就学前（小学校入学前）のお子さんの生年月を[　　]内に数字でご記入ください。就学前（小学校入学前）のお子さんが２人以上いる場合、一番年下のお子さんの生年月をご記入ください。

お子さん「　　」生まれ　（例：令和３年８月→「　202108　」生まれ）

問3　就学前（小学校入学前）のお子さん全員の人数について、あてはまる数字１つに○をつけてください。

お子さん全員で［ 1・2・3・4・5・6 ］人

問4　この調査票におもにお答えいただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. 母親　　2. 父親　　3. その他（　　）

問5　この調査票におもにお答えいただく方は何歳代ですか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. 10歳代	3. 25～29歳	5. 35～39歳	7. 45～49歳	9. 55～59歳
2. 20～24歳	4. 30～34歳	6. 40～44歳	8. 50～54歳	10. 60歳以上

問6　同居家族の人数（お子さんを含む）について、あてはまる数字１つに○をつけてください。

同居の家族全員で［ 2・3・4・5・6・7・8・9 ］人・［ 10 ］人以上

問7　お子さんと一緒に住んでいる同居家族の構成員について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

1. 父	3. 兄弟・姉妹	5. 祖母
2. 母	4. 祖父	6. その他（　　）

問8　お子さんの祖父母との近居（交通手段を問わず、おおむね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

1. 祖父母ともに近居　2. 祖父近居　3. 祖母近居　4. 近居の祖父母はいない

問9　この調査票にお答えいただいている方の配偶関係について、あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる　　2. 配偶者はいない

問10　お子さんの子育て（教育を含む）をおもに行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号１つに○をつけてください。

1. 父母両方	3. おもに父親	5. その他（　　）
2. おもに母親	4. おもに祖父母	

C．子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問11　日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. みてもらえる親族・知人がいる ⇒ 問11-1へ	2. みてもらえる親族・知人はいない ⇒ 問12へ

問11-1　問11で「1」に○をつけた方にうかがいます。親族・知人にお子さんをみてもらっている状況についてどう感じているか、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 一切の負担（身体的・精神的な負担や時間的制約）を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 親族・知人の身体的負担が（大きく）心配である
3. 親族・知人の時間的制約や精神的な負担が（大きく）心配である
4. 親族・知人に負担をかけていることを心苦しく感じる
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、（少し）不安がある
6. 子どもへの接し方などに疑問を感じることがあり、みてもらうことに不安がある
7. その他（　　）

問12　子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問12-1へ	2. いない／ない ⇒ 問13へ

問12-1　問12で「1」に○をつけた方にうかがいます。子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰、または、どこですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	8. 民生委員児童委員
2. 友人や知人	9. かかりつけの医師・看護師
3. 近所の人	10. 市役所の子育て関連担当窓口・保健師
4. 子育て支援施設（子育て支援センター等）	11. 児童発達支援の先生
5. 健康福祉センター	12. 子育てサークル
6. 保育士	13. 子育て支援団体
7. 幼稚園の先生	14. その他（　　）

D．保護者の就労状況についてうかがいます。

※問13～問13-4は、父親・母親それぞれについてお答えください。ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。

問13　お子さんの保護者の就労状況（自営業の方とその家族従事者を含む）についてうかがいます。

1. 父親（あてはまる番号１つに○）	2. 母親（あてはまる番号１つに○）
1. フルタイム※で就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイム※で就労していたが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労していたが、育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. 今まで就労したことがない	1. フルタイム※で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム※で就労していたが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労していたが、産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. 今まで就労したことがない

※フルタイムは、週５日程度・１日８時間程度の就労状況を表します。

問13-1　問13で「1」から「4」に○をつけた方にうかがいます。就労日数、就労時間とお仕事されている時間帯について、それぞれ数字１つに○、または、[　　]内に具体的な数字をご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください。

1. 父親	2. 母親
1週あたり［ 1・2・3・4・5・6・7 ］日 1日あたり［ 1・2・3・4・5・6・7・8 ］時間 ※就労時間が9時間以上の場合でも、8を選んでください。	1週あたり［ 1・2・3・4・5・6・7 ］日 1日あたり［ 1・2・3・4・5・6・7・8 ］時間 ※就労時間が9時間以上の場合でも、8を選んでください。
おおむね家を出る時間[　　]時 おおむね帰宅する時間[　　]時	おおむね家を出る時間[　　]時 おおむね帰宅する時間[　　]時

問13-2　問13で「1」から「4」に○をつけた方にうかがいます。就労先の業務について、次のうちあてはまる産業分野はどれですか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. 父親（あてはまる番号１つに○）	2. 母親（あてはまる番号１つに○）
1. 農業、林業、漁業 2. 採石業、建設業、水道業 3. 電気・ガス・熱供給、情報通信業、生活関連サービス業、運輸業、郵便業 4. 卸売業・小売業、製造業 5. 金融業・保険業、不動産業 6. 宿泊業、飲食サービス業 7. 教育、学習支援業 8. 医療、福祉、介護 9. 公務 10. その他（　　）	1. 農業、林業、漁業 2. 採石業、建設業、水道業 3. 電気・ガス・熱供給、情報通信業、生活関連サービス業、運輸業、郵便業 4. 卸売業・小売業、製造業 5. 金融業・保険業、不動産業 6. 宿泊業、飲食サービス業 7. 教育、学習支援業 8. 医療、福祉、介護 9. 公務 10. その他（　　）

問 13-3　問 13 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。今後の就労について、あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. 父親	2. 母親
1. フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある	1. フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある
2. フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている	2. フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている
3. パート・アルバイト等の就労を続けたい	3. パート・アルバイト等の就労を続けたい
4. 就労をやめ、子育てや家事などに専念したい	4. 就労をやめ、子育てや家事などに専念したい

問13-4　問13で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。今後の就労について、あてはまる番号１つに○、または、[　　]内に具体的な数字をご記入ください。

1. 父親	2. 母親
1. 子育てや家事などに専念したい（就労を希望していない）	1. 子育てや家事などに専念したい（就労を希望していない）
2. 1年以上先に、一番下の子どもが[　　]歳になった頃に就労したい	2. 1年以上先に、一番下の子どもが[　　]歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

問13-5　問13-4で「2」または「3」に○をつけた方にうかがいます。希望する就労形態について、あてはまる番号１つに○、または、[　　]内に具体的な数字をご記入ください。

1. 父親	2. 母親
1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）	1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）
2. パート・アルバイト等（フルタイム以外） （「2」に○をつけた場合） ⇒ 週[　　]日・1日[　　]時間程度	2. パート・アルバイト等（フルタイム以外） （「2」に○をつけた場合） ⇒ 週[　　]日・1日[　　]時間程度

E．平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
具体的には、幼稚園や保育園など、問 14-1 に示した事業が含まれます。

問14　お子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。２人以上のお子さんがいる場合、1人でも利用していれば、利用しているを選んでください。

1. 利用している　⇒　問14-1へ	2. 利用していない　⇒　問14-3へ

問14-1　問14-1～問14-2は、問14で「1」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて毎月利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。※市内では実施していません。

1. 幼稚園	8. 企業主導型保育施設
2. 幼稚園の預かり保育	9. 自治体の承認・認定保育施設　※
3. 保育園	10. その他の認可外の保育施設（託児所等）
4. 認定こども園	11. 居宅訪問型保育　※
5. 小規模保育事業所	12. ファミリー・サポート・センター
6. 家庭的保育　※	13. 児童発達支援事業所・センター
7. 事業所内保育施設	14. その他 （　　）

問14-2　平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。おおよそ1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かを、それぞれ数字１つに○をつけてください。

(1) 現在の利用状況

1週あたり　[1・2・3・4・5・6]日
1日あたり　[1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11]時間
　始[6時以前・7・8・9・10・11・12・13・14・15時以降]時台
　終[10時以前・10・11・12・13・14・15・16・17・19・20・21時以降]時台

(2) 希望する日数・時間・時間帯

1週あたり　[1・2・3・4・5・6]日
1日あたり　[1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12]時間
　始[6時以前・7・8・9・10・11・12・13・14・15時以降]時台
　終[10時以前・10・11・12・13・14・15・16・17・19・20・21時以降]時台

問14-3　問14で「2」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由として、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達に応じるため、母親か父親が就労していないなどの理由）
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、希望する教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の利用時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため、[1・2・3・4・5]歳くらいになったら利用しようと考えている
（↑年齢に○をつけてください。２人以上のお子さんがいる場合、一番年下のお子さんを中心にお答えください）
9. その他（　　）

問15　すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、毎月利用したいと考える事業について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（２人以上のお子さんがいる場合、一番年下のお子さんを想定して選んでください）※市内では実施していません。

1. 幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育
3. 保育園
4. 認定こども園
5. 小規模保育事業所
6. 家庭的保育　※
7. 事業所内保育施設
8. 企業主導型保育施設
9. 自治体の承認・認定保育施設　※
10. その他の認可外の保育施設（託児所等）
11. 居宅訪問型保育　※
12. ファミリー・サポート・センター
13. 児童発達支援事業所・センター
14. その他
（　　）

問15-1　問15で「1」または「2」に○をし、かつ「3」～「13」のいずれかにも○をした方にうかがいます。その中でも、特に幼稚園（預かり保育を含む）の利用を強く希望しますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ

問15-2　すべての方にうかがいます。今後利用したい教育・保育事業の実施場所や幼稚園・保育園などを選ぶ理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家に近いから	4. 園（所）の教育方針がよいから
2. 職場に近いから	5. 園（所）の先生がよいから
3. 祖父母等の家に近いから	6. その他（　　）

Ｆ．地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問16　お子さんは、現在、子育て支援センターなどを利用していますか。次の中から、利用されている番号すべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を[　　]内に数字でご記入ください。（２人以上のお子さんがいる場合、1人でも利用していれば、利用しているものを選んでください）

1. 子育て支援センター（子育て相談）	１か月あたり[　　]回程度
2. 子育てサロン[ひよこ]	１か月あたり[　　]回程度
3. 利用していない	

問17　すべての方にうかがいます。子育て支援センターなどの利用にあたり、あてはまる番号１つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を[　　]内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい	１か月あたり[　　]回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	１か月あたり[　　]回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

問18　下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。①～⑤のサービスごとに、Ａ～Ｃのあてはまる番号それぞれ１つに○をつけてください。（２人以上のお子さんがいる場合、1人でも利用していれば、利用しているものを選んでください）

サービス名称等	【Ａ】知っている		【Ｂ】これまでに利用したことがある		【Ｃ】今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
【記入例】子育て支援センターの講座・相談サービス	①	2	1	②	①	2
①休日保育	1	2	1	2	1	2
②幼稚園の一時預かり保育事業	1	2	1	2	1	2
③保育園の一時保育事業	1	2	1	2	1	2
④子育てサロン（ひよこ）	1	2	1	2	1	2
⑤ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2

G．土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問19　土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園や保育園などの利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます）希望がある場合は、あてはまる番号１つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

※教育・保育事業とは、幼稚園や保育園などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

（1）土曜日

1. ほぼ毎週利用したい
2. 月に1～2回は利用したい
3. 利用する必要はない

⇒利用したい時間帯
（始[　　]時台　～　終[　　]時台）
↑（例）[9]時台～[18]時台

（2）日曜日・祝日

1. ほぼ毎週利用したい
2. 月に1～2回は利用したい
3. 利用する必要はない

⇒利用したい時間帯
（始[　　]時台　～　終[　　]時台）
↑（例）[9]時台～[18]時台

問20　「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の「幼稚園の預かり保育」の利用を希望しますか。あてはまる番号１つに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

1. ほぼ毎週利用したい
2. 月に1～2回は利用したい
3. 利用する必要はない

⇒利用したい時間帯
（始[　　]時台　～　終[　　]時台）
↑（例）[9]時台～[18]時台

H．病気やケガの際の対応についてうかがいます。（平日の教育・保育を利用する方のみ）

⇒平日の教育・保育を利用してない方は、問 22 へお進みください。

問21　平日の定期的な幼稚園や保育園などを利用している保護者の方（問14で「1」に○をつけた方）にうかがいます。この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。（２人以上のお子さんがいる場合、1人でもあてはまれば、あったを選んでください）

1. あった　⇒　問21-1へ　　2. なかった　⇒　問22へ

問21-1　問21で「1」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが病気やケガでふだん利用している幼稚園や保育園などが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も[　　]内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）

1年間の対処方法	年間日数
1. 父親が休んだ	[　　]日
2. 母親が休んだ	[　　]日
3. 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった	[　　]日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	[　　]日
5. 病気やケガの子どものための病児保育を利用した	[　　]日
6. ベビーシッターを利用した※	[　　]日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	[　　]日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[　　]日
9. その他（例：児童発達支援事業所・センター　　）	[　　]日

※市内にはありません

問21-2　問21-1で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児保育を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数について（おおよそ）も[　　]内に数字でご記入ください。なお、病児保育サービス等の利用には、一定の利用料がかかり、お子さんの健康状態を把握しておくため、事前の申請等が必要となります。

1. できれば病児保育を利用したい　⇒　年[　　]日　⇒　問21-3へ

2. 利用したいとは思わない　⇒　問21-4へ

問21-3　問21-2で「1」に○をつけた方にうかがいます。病児保育を利用する目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 小児科等の医療機関に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 幼稚園・保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭の自宅などで保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター）
4. その他（　　）

問21-4　問21-2で「2」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病気やケガの子どもを他人にみてもらうのは不安
2. 事業の内容に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能な時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
7. 親が仕事を休んで対応できる
8. その他（　　）

Ⅰ．不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問22　保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も［　　］内に数字でご記入ください。（２人以上のお子さんがいる場合、1人でも利用していれば、利用しているものを選んでください）

利用している事業	年間日数
1. 幼稚園での一時預かり （幼稚園等で、入園している子どもを一時的に保育する事業）	［　　］日
2. 保育園の一時預かり（一時保育） （保育園に入園していない子どもを、保育園で一時的に保育する事業）	［　　］日
3. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	［　　］日
4. 夜間養護（トワイライトステイ）※ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	［　　］日
5. ベビーシッター　※	［　　］日
6. その他（例：児童発達支援事業所・センター　　）	［　　］日
7. 利用していない　⇒　問22-1へ	

※市内にはありません

問22-1　問22で「7」に○をつけた方にうかがいます。現在利用していない理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	6. 利用料がわからない
2. 利用したい事業が地域にない	7. 事業を利用できるのかどうかがわからない
3. 事業の質に不安がある	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	9. 利用したかったが利用できなかった
	10. その他（　　）
5. 利用料がかかる・高い	

問23　保護者の私用（買物、リフレッシュ）、通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらいお子さんを預かる事業を利用する必要があると思いますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

また、利用したいを選んだ場合は、利用したい目的にあてはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数もご記入ください。（利用したい日数の年間合計［　　］日と、目的別の内訳の日数を［　　］内に数字でご記入ください）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい		年間合計［　　］日
	1. 保護者の私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的	［　　］日
	2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の通院等	［　　］日
	3. 不定期の就労	［　　］日
	4. その他（　　）	［　　］日
2. 利用する必要はない		

問24　お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、家族以外に、泊まりがけでみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。もし、あった場合、その対処方法として子育て短期支援（ショートステイ）を利用したいですか。利用したい場合、その理由とその日数について、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も［　　］内に数字でご記入ください。

1. 利用したい　その対処方法として、子育て短期支援（ショートステイ） ↓　（もし、利用したい場合の目的として以下の中から）		年間合計［　　］日
	1. 冠婚葬祭のため	年間［　　］日
	2. 保護者や家族の育児疲れ・不安のため	年間［　　］日
	3. 保護者や家族の病気や通院のため	年間［　　］日
	4. その他（　　）	年間［　　］日
2. 利用する必要はない		

Ｊ．2025年4月から小学校に入学するお子さんがいらっしゃる方に、小学校入学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問25　2025年4月から小学校に入学するお子さんがいますか。あてはまる番号１つに○をつけてください

1. いる　⇒　問25-1へ	2. いない　⇒　問28へ

問25－1　現在、お持ちのイメージでお答えください。2025年4月から小学校に入学するお子さんが、放課後（平日の小学校授業終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年と高学年、それぞれの期間についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、利用を希望する日数（放課後児童クラブの場合は利用希望時間も）を[　　]内に数字でご記入ください。時間は必ず24時間制でご記入ください。

放課後の居場所	1. 低学年（1～3年生）	2. 高学年（4～6年生）
1. 自宅	週［　　］日程度	週［　　］日程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週［　　］日程度	週［　　］日程度
3. 放課後児童クラブ	平日週［　　］日程度 →下校時から［　　］時まで	平日週［　　］日程度 →下校時から［　　］時まで
4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週［　　］日程度	週［　　］日程度
5. 児童館	週［　　］日程度	週［　　］日程度
6. 放課後子ども教室	週［　　］日程度	週［　　］日程度
7. ファミリー・サポート・センター	週［　　］日程度	週［　　］日程度
8. その他（公民館、公園など）	週［　　］日程度	週［　　］日程度

問26　土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	⇒　利用したい時間帯 （始[　　]時台　～　終[　　]時台）
3. 利用する必要はない	↑（例）[9]時台～[18]時台

（2）日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	⇒　利用したい時間帯 （始[　　]時台　～　終[　　]時台）
3. 利用する必要はない	↑（例）[9]時台～[18]時台

問27　夏休み・冬休み・春休みなど長期の休暇期間中、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	⇒　利用したい時間帯 （始[　　]時台　～　終[　　]時台）
3. 利用する必要はない	↑（例）[9]時台～[18]時台

問27-1　問27で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。放課後児童クラブの利用形態について、あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. 長期の休暇期間中のみの利用希望	2. 長期の休暇期間中とふだんの日も含めた利用希望

K. すべての方に育児休業や職場の両立支援制度についてうかがいます。

※問28～問30-1は、父親・母親それぞれについてお答えください。ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。

問28　お子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. 父親	2. 母親
1. 取得した（取得中を含む）　⇒　問30へ	1. 取得した（取得中を含む）　⇒　問30へ
2. 取得していない　⇒　問29へ	2. 取得していない　⇒　問29へ
3. 働いていなかった　⇒　問31へ	3. 働いていなかった　⇒　問31へ

問29　問28で「2」に○をつけた方にうかがいます。育児休業を取得していない理由は何ですか。次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

父親	母親	理　　由
1.	1.	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2.	2.	仕事が忙しかった
3.	3.	（産休後に）仕事に早く復帰したかった
4.	4.	（育児休業後に）仕事に戻るのが難しそうだった
5.	5.	昇給・昇格などが遅れそうだった
6.	6.	収入が減り、経済的に苦しくなりそうだった
7.	7.	（産休終了と同時に）保育園などに預けることができた
8.	8.	配偶者が育児休業を取得した
9.	9.	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10.	10.	子育てや家事に専念するため自分の意思で退職した
11.	11.	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12.	12.	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13.	13.	育児休業を取得できることを知らなかった
14.	14.	産前産後の休暇（産前６週間、産後８週間）を取得できることを知らず、退職した
15.	15.	自営業・農業・漁業等に就労しているため
16.	16.	その他（　　）

問30　問28で「1」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。次の中からあてはまる番号１つに○をつけてください。

父親	母親	育児休業取得後の状況
1.	1.	育児休業取得後、職場に復帰した　⇒　問30-1・2・3へ
2.	2.	現在も育児休業中である　⇒　問31へ
3.	3.	育児休業中に退職した　⇒　問31へ

問30-1　問30で「1」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度始め（4月）の保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはお子さんが１歳になるタイミングでしたか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

※年度始めでの保育園入園を希望し、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入園した場合なども「1」にあてはまります。また、年度始めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

父親	母親	育児休業後に職場復帰した時期について（希望の状況含む）
1.	1.	年度始めの入園に合わせたタイミングだった
2.	2.	子どもが１歳になるタイミングだった
3.	3.	1と2の選択肢以外だった

問30-2　問30で「1」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。[　] 内に数字でご記入ください。

1. 父親	2. 母親
実際の取得期間 [　　] 歳 [　　] か月	実際の取得期間 [　　] 歳 [　　] か月
希望の取得期間 [　　] 歳 [　　] か月	希望の取得期間 [　　] 歳 [　　] か月

問30-3　問30で「1」に○をつけた方にうかがいます。

お勤め先に、育児のために３歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。[　] に数字でご記入ください。

1. 父親	2. 母親
[　　] 歳 [　　] か月	[　　] 歳 [　　] か月

問30-4　問30-2で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由を教えてください。

（１）希望より早く復帰した方

次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

父親	母親	理　　由
1.	1.	希望するこども園・保育所に入るため
2.	2.	配偶者や家族の希望があったため
3.	3.	経済的な理由で早く復帰する必要があった
4.	4.	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5.	5.	その他（　　）

（２）希望より遅く復帰した方

次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

父親	母親	理　　由
1.	1.	希望するこども園・保育所に入れなかったため
2.	2.	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3.	3.	配偶者や家族の希望があったため
4.	4.	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5.	5.	子どもをみてくれる人がいなかったため
6.	6.	その他（　　）

問31　子どもが原則１歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は１歳６月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満３歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	3. 保険料免除のみ知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた	4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

Ｌ．ご家庭での子育てと子育て環境、子育て支援全般についてうかがいます。

※以降の設問は、すべての方にうかがいします。

問32　あなたは子育てをしていて楽しいと思いますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. とても楽しい	3. あまり楽しくない
2. どちらかというと楽しい	4. 楽しいとは思っていない

問32-1　問32で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。楽しいと感じる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもを持つ喜びが実感できたこと	7. 子育てを通じて自分の友人が増えたこと
2. 子どもが成長すること	8. 自分の親への感謝の念が生まれたこと
3. 子育てを通じて自分も成長できたこと	9. 後継ぎができたこと
4. 配偶者との関係がよくなったこと	10. 老後が安心になること
5. 家族間の会話が増えたこと	11. その他
6. 家庭が明るくなったこと	（　　）

問33　あなたのお住まいの地区は、子育てのしやすい環境だと感じますか。その感じ方にあてはまる番号１つに○をつけてください。

子育てしやすいとは感じない　←→　とても子育てしやすいと感じる

1　2　3　4　5

問34　あなたは、子育てに関する情報を主として、どこから（または、誰から）入手していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母、親族	9. 市のホームページ
2. 隣近所の人、知人、友人	10. 伊東市子育てサイト、アプリ
3. ＳＮＳで知り合った友人	11. インターネット上の子育て情報、体験談
4. 子育てサークルの仲間	12. テレビ、ラジオ、新聞
5. 学校、こども園、保育園	13. 子育て雑誌
6. 市役所子育て相談窓口（子育て支援課）	14. その他（　　）
7. 市の広報やパンフレット	15. 情報の入手先がわからない
8. 子育てのホームページ	

問35　あなたは、子育てに関するどのような情報がほしいですか。あてはまる番号３つまでに○をつけてください。

1. 子どもの発達や育児、しつけについて	9. アレルギーを持つ子ども向けの情報
2. 子ども向けイベント情報	10. 子育てに優しい、子育てしやすい住まいに関する情報
3. 医療機関情報	11. いじめ、ひきこもりに関する情報
4. 園や学校の紹介・特徴	12. こどもの居場所に関する情報
5. 経済的支援制度に関する情報	13. 日本語が話せない方への情報
6. 子どもを預けるための情報	14. その他（　　）
7. 公園などの遊び場の情報	
8. 病気や障がいに関する相談窓口	

問36　あなたの周りには、子どもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思いますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. 思う	2. 思わない	3. どちらともいえない

問37　あなたは、児童虐待と思われる場面を見たり、話を聞いたりしたことがありますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. ある　⇒　問37-1へ	2. ない　⇒　問38へ

問37-1　問37で「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。児童虐待と思われる場面を見たり、聞いたりしたとき、市や児童相談所等に連絡しましたか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. 通報した（連絡した）	2. 通報しなかった　⇒　問37-2へ

問37-2　問37-1で「2. 通報しなかった」に○をつけた方にうかがいます。市や児童相談所等に、もしかしてでも通報する義務となっています。通報しなかった理由について教えてください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 通報義務があることを知らなかった
2. 通報先について知らなかった
   （全国共通虐待対応ダイヤル　189、伊東市子育て支援課子育て支援係　0557-32-1581、
   静岡県東部児童相談所　055-920-2085）
3. 通報していいかどうか不確かで、ためらわれたから
4. 通報したことが他の人に漏れることが怖かったから
5. その他（　　）

問38　現在、年齢にかかわらずお子さんは何人いますか（妊娠中も含みます）。あてはまる番号１つに○をつけてください

1. １人	3. ３人	5. ５人
2. ２人	4. ４人	6. ６人以上

問38-1　あなたは将来、何人子どもがいたらいいと思いますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1. １人	3. ３人	5. ５人
2. ２人	4. ４人	6. ６人以上

問 38-2　問 38-1 で今より多いお子さんの数を答えなかった方にうかがいます。今よりも子どもを持とうと思わない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 現在の人数で満足しているから
2. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
3. 保育サービスが整っていないから
4. 雇用が安定しないから
5. 働きながら子育てができる職場環境がないから
6. 自分の昇進・昇格に差し支えるから
7. 家が狭いから
8. 子どもがのびのび育つ社会環境でないから
9. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
10. 自分または配偶者が高年齢で、産むのが嫌だから
11. これ以上、自分または配偶者が育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
12. 妊娠・出産のときの身体的・精神的な苦痛が嫌だから
13. 健康上の理由から
14. ほしいけれども妊娠しないから
15. 配偶者や親族の家事・育児への協力が得られないから
16. 配偶者が望まないから
17. その他（　　）

問39　本市の子育て支援について要望することはありますか。あてはまる番号３つまで○をつけてください。

1. 親子が安心して集まれる身近な場所、イベントの機会がほしい
2. 親子でも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
3. 子育ての相談や情報が得られる子育て支援センターなどを充実させてほしい
4. 保育園を増やしてほしい
5. 幼稚園を増やしてほしい
6. 認定こども園を新設してほしい
7. 保育園や幼稚園にかかる費用を軽減してほしい
8. 一時預かりなどの保育サービスを充実してほしい
9. 発達支援センターなどのサポートを充実してほしい
10. 子どもの医療に関するサポートを充実してほしい
11. 公営住宅での多子世帯の優先入居や広い部屋の割りあてなど、住宅面での配慮をしてほしい
12. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
13. 父親の育児休業取得が促進するような施策に取り組んでほしい
14. 子育てについて学べる機会をつくってほしい
15. 子育てに関する情報が配信されるアプリを充実してほしい
16. その他（　　）

問 40　本市の子育て環境について、①～③のテーマそれぞれにあてはまる番号１つに○をつけ、ご意見、ご提案があれば、自由記述してください。

①「あったらいいな」と思う子育て世代の交流・イベントなど	1. 特になし　2. 現状で満足している 3. 自由記述（　　）
②市の子育て支援対策について	1. 特になし　2. 現状で満足している 3. 自由記述（　　）
③市の子育て情報の提供方法について	1. 特になし　2. 現状で満足している 3. 自由記述（　　）

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

このアンケート票を受け取った方は、
返信用封筒に入れポストへ投函してください。（切手をはる必要はありません）

提出期限：７月 22 日（月）まで

■ **スマートフォンやタブレットでウェブ回答する場合**
右の二次元コードをカメラ機能等で読み取り、回答画面でご回答ください。

二次元コード

■ **パソコン等（カメラ機能で読み取れない場合含む）でウェブ回答する場合**
以下のＵＲＬをウェブブラウザで入力し、回答画面でご回答ください。

https://logoform.jp/form/zH8x/548919

回答提出期限

令和6年7月 22 日（月）

ウェブでご回答いただいた方は、このアンケート票の郵送は不要です。

提出期限までに、ウェブでご回答を送信してください。

伊東市

子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査

（就学前児童）

調査結果報告書

発行日／令和６年 12 月
発行／伊東市